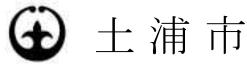
## 令和2年度

# 主要施策の成果説明書



令和2年度土浦市歳入歳出決算を議会の認定に付するに当たり、地方自治法第2 33条第5項の規定により、当該決算に係る主要施策の成果説明書を次のとおり提 出する。

令和 3年 9月 7日 提 出

土浦市長 安藤 真理子

## 目 次

令和 2	年 度 決	: 算の概	要	•••••	6
第2款	総	務	費		3 7
第3款	民	生	費		4 8
第4款	衛	生	費		5 5
第5款	農林	水産業	費		6 6
第6款	商	エ	費	•••••	6 8
第7款	土	木	費		7 1
第8款	消	防	費		8 5
第9款	教	育	費		8 6
国 民 健	康保険	:特別会	計		102
介護(	呆 険 特	序 別 会	計		103
下 水	道事	業会	計		1 0 5
水 道	事	業会	計		107
		総合計	画表		1 0 9

決算の概要

## 令和2年度決算の概要

#### 1 決算の概要

#### はじめに

令和2年度の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度に引き続き厳しい状況にありました。国による「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」、令和2年度第1次~第3次補正予算の効果も相まって、持ち直しの動きがみられましたが、経済の水準はコロナ前を下回った状態にとどまり、経済の回復は道半ばの状況です。地方においても、景気は依然として厳しい状況にあり、生産活動や雇用情勢で持ち直しの動きがみられるものの、変異株流行の動きなどによる懸念から、感染拡大前の水準への回復時期については不透明感が強まっています。

本市においては、歳入面では、感染症の影響を受け、歳入の根幹である市税が減となりました。歳出面では、継続的に進めていた汚泥再生処理センター整備事業、学校給食センター再整備事業といったハード面の大事業が完了したほか、ソフト面でも、感染症の拡大防止に配慮しながら、住みやすいまちづくりのための施策を推進しました。

#### 全体の概要

令和2年度決算額(一般会計及び水道事業会計,下水道事業会計を除く特別会計の総額)は、前年度と比較して、歳入が12.6%、歳出が13.5%の増となりました。

## 【歳入総額】

989 億 8,900 万 6 千円

(対前年度比 110 億 7,721 万 1 千円 12.6%の増)

## 【歳出総額】

969 億 42 万 8 千円

(対前年度比 115 億 4,299 万 1 千円 13.5%の増)

#### 一般会計の概要

○ 歳入について、地方消費税交付金が、消費税率引上げの影響により、対前年度比5億4,068万1千円、20.2%の増、地方交付税が、汚泥再生処理センター整備に伴う震災復興特別交付税の増により対前年度比6億482万2千円、16.0%の増、国庫支出金が特別定額給付金給付事業費・事務費補助金などの増により、対前年度比160億9、126万5千円、210.3%の増、県支出金が、茨城県地域企業活力向上応援事業費補助金などの皆増により、対前年度比2億3、649万3千円、6.6%の増となりました。

一方で,市税が,感染症の影響による法人市民税の減により対前年度比 6 億 965 万 2 千円,2.6%の減となったほか,市債が,市民会館耐震化及び大規模改造事業費債など の減により、対前年度比11億2,179万5千円、19.3%の減となりました。

○ 歳出については、学校給食センター再整備事業、汚泥再生処理センター整備事業など、老朽化した大規模施設の更新整備を完成させるとともに、公共施設の適切な維持・延命化を図るため、橋梁耐震対策・長寿命化修繕事業や学校教育施設長寿命化計画策定事業など、インフラを含む全ての公共施設をできるだけ長く使うための事業を推進しました。

また,交流人口・定住人口の拡大を図るため,水郷筑波サイクリング環境整備事業に おいて,サイクルツーリズムの推進に取り組んだほか,まちなか定住促進支援事業によ る中心市街地への居住促進,結婚新生活支援事業による若者の居住数増加に取り組みま した。

保健福祉では、小児医療福祉費支給(マル福)の対象を高校生相当年齢まで拡大する 医療福祉費助成事業や、0~2歳の保育施設利用児童にかかる利用者負担額を減額する 保育費用保護者負担金軽減事業を実施し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図りました。

新型コロナウイルス感染症対策では、「新しい生活様式」を踏まえた環境整備として、 感染拡大防止用物品の購入や、公共施設のトイレ改修といった施設整備を実施し、生活 支援・経済対策として、不織布マスクの全戸配布や、プレミアム付商品券の発行など、 コロナに打ち勝つための様々な対策を、国の交付金を活用して実施しました。また、国 の緊急経済対策による特別定額給付金、子育て世帯への臨時特別給付金、出産育児特別 給付金などの給付事業についても、着実に実施いたしました。

そのほか、シティプロモーション推進事業や協働のまちづくりファンド(ソフト)事業など「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくりを推進し、さらに、神立駅西口地区土地区画整理事業、荒川沖木田余線(I期)整備事業、亀城モール整備事業、スマートインターチェンジ設置可能性検討事業など、快適でゆとりのあるまちづくりを推進しました。

以上のとおり、令和2年度は、ウィズコロナ・ポストコロナの時代を見据えた「夢のある,元気のある土浦」の実現に向け、真に求められる施策・事業を厳選し、効率的かつ効果的に展開しました。

#### 特別会計の概要

#### ○公共用地先行取得事業

過年度借換条件付発行債の借換えに伴い,歳入では一般会計繰入金,歳出では公債費が,それぞれ対前年度比 2 億 9,270 万 6 千円,50.9%の増となりました。

#### ○駐車場事業

歳入は、感染症の影響による駐車場使用料の減などにより、対前年度比 3,659 万 2 千円、26.4%の減となりました。

歳出は、土浦駅西駐車場整備事業費債の償還完了に伴う公債費の減や、一般会計繰出 金の減などにより、4,280万1千円、31.7%の減となりました。

#### ○国民健康保険

歳入は、県支出金、一般会計繰入金の減などにより、対前年度比 10 億 5,508 万 2 千円、7.0%の減となりました。

歳出は、保険給付費の減などにより、対前年度比 11 億 1,297 万 6 千円、7.4%の減となりました。

#### ○後期高齢者医療

歳入は、被保険者数の増加に伴う後期高齢者医療保険料の増などにより、対前年度比2億3,337万9千円、13.2%の増となりました。

歳出は、被保険者数の増加に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、対前年度比2億3,264万5千円、13.2%の増となりました。

#### ○介護保険

歳入は、保険料が減となったものの、歳出における保険給付費の増に伴う国県支出金や一般会計繰入金の増などにより、対前年度比2億3,132万2千円、2.0%の増となりました。

歳出は、高齢化の進展に伴う要介護・要支援認定者の増加による保険給付費の増などにより、対前年度比 2 億 9,721 万 4 千円, 2.6%の増となりました。

#### ○農業集落排水事業

歳入は、最適整備構想策定の進捗に伴う県支出金の増や、一般会計繰入金の増などにより、対前年度比1,725万8千円、14.8%の増となりました。

歳出は、最適整備構想策定委託料の増により、対前年度比 276 万 7 千円、2.4%の増 となりました。

## ○下水道事業

下水道事業特別会計は、令和2年度から、地方公営企業法を適用した公営企業会計に 移行しました。

## 表1 歳入歳出決算総括表

(単位:千円)

	年度		令 和 2	2 年 度		令 和 元 年 度					
会	計名	歳 入	歳出	形式収支 <sup>1</sup>	実質収支2	歳 入	歳 出	形式収支	実質収支		
_	一般会計	70,212,775	68,402,881	1,809,894	1,294,069	54,303,054	52,237,573	2,065,481	1,265,582		
	公共用地先 行取得事業	867,513	867,513	0	0	574,807	574,807	0	0		
	駐車場事業	102,274	92,262	10,012	8,358	138,866	135,063	3,803	3,803		
特	国民健康保 険	14,045,036	13,842,612	202,424	202,424	15,100,118	14,955,588	144,530	144,530		
別会	後期高齢者 医 療	2,001,052	1,997,720	3,332	3,332	1,767,673	1,765,075	2,598	2,598		
計	介護保険	11,626,846	11,579,004	47,842	47,842	11,395,524	11,281,790	113,734	113,734		
	農業集落排水事業	133,510	118,436	15,074	851	116,252	115,669	583	583		
	×下水道事 業	-	-	-	=	4,515,501	4,291,872	223,629	203,093		
合	11th	98,989,006	96,900,428	2,088,578	1,556,876	87,911,795	85,357,437	2,554,358	1,733,923		

<sup>※</sup> 水道事業会計を除く。

<sup>&</sup>lt;sup>1</sup>形式収支 歳入決算額から歳出決算額を単純に差し引いた額

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup> 実質収支 形式収支から翌年度に繰り越すべき財源を控除した額

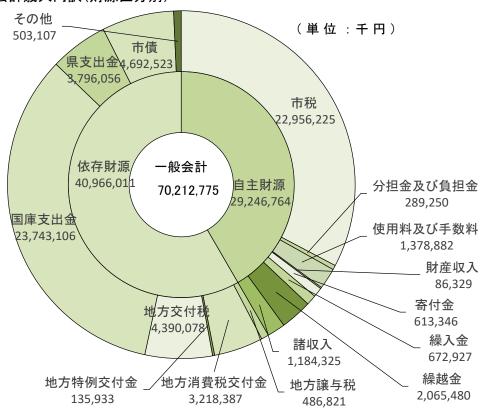
#### 2 一般会計の概要

#### (1)歳入

令和2年度の一般会計歳入決算額は,**702億1,277万5千円**で,対前年度比159億972万1千円,29.3%の大幅増となりました。

- ① 歳入の根幹である市税は、市民税のうち、個人市民税は増となったものの、法人市民税が減となり、固定資産税は家屋及び償却資産で増となった一方で、土地が減となりました。その他、軽自動車税及び都市計画税が増となった一方で、たばこ税が減となり、全体では、対前年度比6億965万2千円、2.6%の減となりました。
- ② 地方交付税は、普通交付税が増となり、汚泥再生処理センター整備事業費の増により震災復興特別交付税も増となったことで、対前年度比6億482万2千円、16.0%の増となりました。
- ③ 国庫支出金は、特別定額給付金給付事業費・事務費補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の皆増等により、対前年度比160億9,126万5千円、210.3%の大幅増となりました。
- ④ 県支出金は、茨城県地域企業活力向上応援事業費補助金、子どものための教育・保育給付費県負担金、障害者自立支援給付費負担金などの増により、対前年度比2億3,649万3千円、6.6%の増となりました。
- ⑤ 市債は,汚泥処理施設整備費債などが増になったものの,市民会館耐震化及び大規模改造 事業費債,都市計画事業費債などの減により,対前年度比11億2,179万5千円,19.3%の減と なりました。

#### 図1 令和2年度一般会計歳入内訳(財源区分別)



※財源区分別のため、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、諸収入は、決算書の数値を調整している。

## 表2 一般会計歳入決算

					(半江.)	1,1,707
区分	令 和 2 年	度	令 和 元 年	下 度	比較	
<u> </u>	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸び率
1 市税	22,956,225	32.7	23,565,877	43.4	△ 609,652	$\triangle$ 2.6
2 地方譲与税	486,821	0.7	483,194	0.9	3,627	0.8
3 利子割交付金	15,769	0.0	15,227	0.0	542	3.6
4 配当割交付金	75,562	0.1	84,529	0.2	△ 8,967	△ 10.6
5 株式等譲渡所得割交付金	105,229	0.1	51,188	0.1	54,041	105.6
6 法人事業税交付金	228,152	0.3	-	_	228,152	皆増
7 地方消費税交付金	3,218,387	4.6	2,677,706	4.9	540,681	20.2
8 ゴルフ場利用税交付金	6,412	0.0	7,108	0.0	△ 696	△ 9.8
9 環境性能割交付金	35,081	0.0	21,281	0.0	13,800	64.8
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	11,819	0.0	12,248	0.0	△ 429	△ 3.5
11 地方特例交付金	135,933	0.2	252,774	0.5	△ 116,841	△ 46.2
12 地方交付税	4,390,078	6.3	3,785,256	7.0	604,822	16.0
13 交通安全対策特別交付金	23,329	0.0	22,322	0.0	1,007	4.5
14 分担金及び負担金	335,967	0.5	520,818	1.0	△ 184,851	△ 35.5
15 使用料及び手数料	1,327,424	1.9	1,457,417	2.7	△ 129,993	△ 8.9
16 国庫支出金	23,743,106	33.8	7,651,841	14.1	16,091,265	210.3
17 県支出金	3,796,056	5.4	3,559,563	6.6	236,493	6.6
18 財産収入	109,212	0.2	111,561	0.2	△ 2,349	△ 2.1
19 寄付金	613,346	0.9	434,649	0.8	178,697	41.1
20 繰入金	672,927	1.0	352,388	0.6	320,539	91.0
21 繰越金	2,065,480	2.9	1,896,656	3.5	168,824	8.9
22 諸収入	1,167,937	1.7	1,455,888	2.7	△ 287,951	△ 19.8
23 市債	4,692,523	6.7	5,814,318	10.7	△ 1,121,795	△ 19.3
× 自動車取得税交付金	-		69,245	0.1	△ 69,245	皆減
歳 入 合 計	70,212,775	100.0	54,303,054	100.0	15,909,721	29.3

表3 一般会計歳入決算(財源区分別)

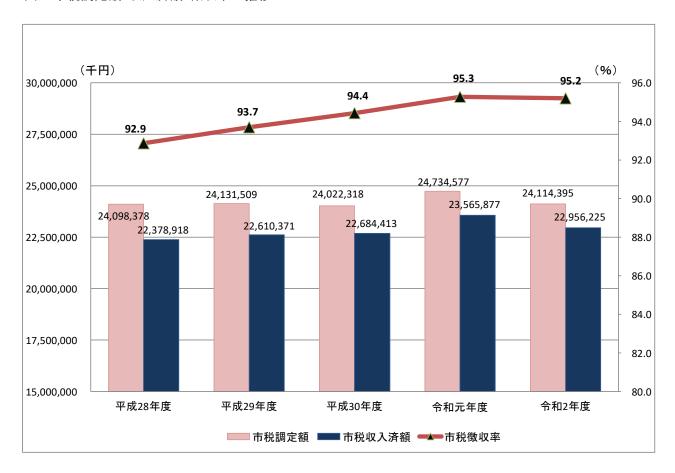
	区分	令 和 2 年	E 度	令和元生	下 度	比較		
	区 分	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸び率	
	市税	22,956,225	32.7	23,565,877	43.4	△ 609,652	$\triangle 2.6$	
	分担金及び負担金	289,250	0.4	430,770	0.8	△ 141,520	△ 32.9	
<u> </u>	使用料及び手数料	1,378,882	2.0	1,554,814	2.9	△ 175,932	△ 11.3	
自	財産収入	86,329	0.1	88,842	0.2	△ 2,513	△ 2.8	
主財	寄付金	613,346	1.0	434,649	0.9	178,697	41.1	
源	繰入金	672,927	1.0	352,388	0.6	320,539	91.0	
你	繰越金	2,065,480	2.9	1,896,656	3.5	168,824	8.9	
	諸収入	1,184,325	1.7	1,450,838	2.7	△ 266,513	△ 18.4	
	<del>=</del> +	29,246,764	41.8	29,774,834	55.0	△ 528,070	△ 1.8	
	地方譲与税	486,821	0.7	483,194	0.9	3,627	0.8	
	利子割交付金	15,769	0.0	15,227	0.0	542	3.6	
	配当割交付金	75,562	0.1	84,529	0.2	△ 8,967	△ 10.6	
	株式等譲渡所得割交付金	105,229	0.1	51,188	0.1	54,041	105.6	
	法人事業税交付金	228,152	0.3	-	-	228,152	皆増	
	地方消費税交付金	3,218,387	4.6	2,677,706	4.9	540,681	20.2	
依	ゴルフ場利用税交付金	6,412	0.0	7,108	0.0	△ 696	△ 9.8	
	環境性能割交付金	35,081	0.0	21,281	0.0	13,800	64.8	
存	国有提供施設等所在市町村助成交付金	11,819	0.0	12,248	0.0	△ 429	△ 3.5	
財	地方特例交付金	135,933	0.2	252,774	0.5	△ 116,841	$\triangle$ 46.2	
	地方交付税	4,390,078	6.3	3,785,256	7.0	604,822	16.0	
源	交通安全対策特別交付金	23,329	0.0	22,322	0.0	1,007	4.5	
	国庫支出金	23,743,106	33.8	7,651,841	14.1	16,091,265	210.3	
	県支出金	3,796,056	5.4	3,559,563	6.5	236,493	6.6	
	諸収入	1,754	0.0	20,420	0.0	△ 18,666	△ 91.4	
	市債	4,692,523	6.7	5,814,318	10.7	△ 1,121,795	△ 19.3	
	×自動車取得税交付金	-	_	69,245	0.1	△ 69,245	皆減	
	計	40,966,011	58.2	24,528,220	45.0	16,437,791	67.0	
	歳入合計	70,212,775	100.0	54,303,054	100.0	15,909,721	29.3	

<sup>※</sup> 財源区分のため、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、諸収入は、決算書の数値を調整している。

#### 表4 市税の状況

	区 分 税 目	区分	令	和2年度		令:	和元年度		比較			
移	Ź F		調定額	収入済額	徴収率	調定額	収入済額	徴収率	調定額	収入済額	徴収率	
	市民	個 人	8,262,640	8,122,551	98.3	8,196,893	8,062,740	98.4	65,747	59,811	△ 0.1	
	税	法 人	2,084,308	2,045,286	98.1	3,073,988	3,070,470	99.9	△ 989,680	△ 1,025,184	△ 1.8	
	固	] 定 資 産 税	9,718,759	9,547,245	98.2	9,305,857	9,158,084	98.4	412,902	389,161	$\triangle$ 0.2	
現	軽自動	環境性能割	8,556	8,556	100.0	5,055	5,055	100.0	3,501	3,501	0.0	
年度	里.	軽自動車税	356,583	344,873	96.7	343,872	331,370	96.4	12,711	13,503	0.3	
分	た	ばこ税	1,133,413	1,133,413	100.0	1,190,425	1,190,425	100.0	△ 57,012	△ 57,012	0.0	
	特	別土地保有税	1	-	_	-	_	_	_	_	_	
	都	了市計画税	1,500,464	1,473,842	98.2	1,471,225	1,447,727	98.4	29,239	26,115	△ 0.2	
		計	23,064,723	22,675,766	98.3	23,587,315	23,265,871	98.6	△ 522,592	△ 590,105	△ 0.3	
	市民	個 人	225,899	118,837	52.6	194,903	124,025	63.6	30,996	△ 5,188	△ 11.0	
	税	法 人	28,838	7,551	26.2	38,273	8,269	21.6	△ 9,435	△ 718	4.6	
滞	固	] 定資産税	654,264	126,482	19.3	754,632	138,213	18.3	△ 100,368	△ 11,731	1.0	
納繰	軽	と自動車税	35,637	7,284	20.4	37,948	7,245	19.1	△ 2,311	39	1.3	
越	た	ばこ税	_	_	_	_	_	_	_	_	_	
分	特	別土地保有税	_	_	_	_	_	_	_	_	_	
	都	了市計画税	105,034	20,305	19.3	121,506	22,254	18.3	△ 16,472	△ 1,949	1.0	
		計	1,049,672	280,459	26.7	1,147,262	300,006	26.1	△ 97,590	△ 19,547	0.6	
É	<u></u>	計	24,114,395	22,956,225	95.2	24,734,577	23,565,877	95.3	△ 620,182	△ 609,652	△ 0.1	

#### 図2 市税調定額・収入済額・徴収率の推移



(単位:千円,%)

				` '	<u> </u>
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市税調定額	24, 098, 378	24, 131, 509	24, 022, 318	24, 734, 577	24, 114, 395
市税収入済額	22, 378, 918	22, 610, 371	22, 684, 413	23, 565, 877	22, 956, 225
市税徴収率	92. 9	93. 7	94. 4	95. 3	95. 2

#### (2)歳出

令和2年度の一般会計歳出決算額は,684億288万1千円となり,対前年度比161億6,530万8千円,30.9%の大幅増となりました。

#### 【款別決算額の特徴】

- ① 総務費は、市債管理基金積立金が減となったものの、財政調整基金積立金や公共施設等総合管理基金積立金の増のほか、ふるさと土浦応援寄付受付等委託料の増などにより、対前年度比6,320万7千円、1.1%の増となりました。
- ② 民生費は、特別定額給付金給付事業の実施により、対前年度比145億8,070万6千円、72.4%の大幅増となりました。
- ③ 衛生費は、汚泥再生処理センター整備事業費が工事進捗に伴い増となったほか、新型コロナウイルス感染症対策として各種事業を実施したことにより、対前年度比22億3,021万6千円、64.9%の大幅増となりました。
- ④ 商工費は、新型コロナウイルス感染症対応として、プレミアム付商品券発行事業や持続化給付金支給事業を実施したことなどにより、対前年度比4億4,515万4千円、56.7%の大幅増となりました。
- ⑤ 土木費は、常名虫掛線改良工事費が工事完了に伴い皆減となったほか、道路新設改良事業の進捗に伴う事業費の減などにより、対前年度比4億9,385万5千円、9.1%の減となりました。
- ⑥ 教育費は、学校給食センター再整備事業費が工事の進捗により増となったものの、市民会館耐震補強及び大規模改造事業費の工事完了に伴う皆減などにより、対前年度比4億4,108万8千円、5.7%の減となりました。

#### 【性質別決算額の特徴】

- ① 人件費は、新型コロナウイルス感染症の影響で市のイベント等が中止となったことによる時間外手当や休日勤務手当の減などにより、対前年度比1億38万5千円、1.2%の減となりました。
- ② 扶助費は、幼児教育・保育の無償化による施設型給付費の増や障害者自立支援給付費の増 などにより、対前年度比4億8,673万6千円、3.9%の増となりました。
- ③ 公債費は、平成28年度借入分の元金据置期間が終了したことにより長期債償還金が増となったものの、長期債償還金(繰上償還分)の減により、対前年度比5,699万9千円、0.9%の減となりました。
- ④ 補助費等は、特別定額給付金給付事業の実施により、対前年度比159億59万8千円、 498.2%の大幅増となりました。
- ⑤ 繰出金は、下水道事業が公営企業会計に移行したことにより、一般会計からの繰出金が補助費等となったことから、対前年度比13億1,994万7千円、20.2%の減となりました。
- ⑥ 積立金は、市債管理基金積立金が減となったものの、財政調整基金積立金や公共施設等総合管理基金積立金の増により、対前年度比1億6,539万7千円、10.9%の増となりました。
- ⑦ 投資的経費は、市民会館耐震補強及び大規模改造事業費が工事完了により皆減となったものの、汚泥再生処理センター整備事業費や学校給食センター再整備事業費が工事進捗に伴い増となったため、対前年度比7億5,817万4千円、12.7%の増となりました。

表5 一般会計歳出決算(款別)

(単位:千円,%)

区	分		令和2	年 度	令 和 元	年 度	比彰	ζ
	<b>万</b>	r	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸び率
1 議	会	費	316,504	0.5	326,338	0.6	△ 9,834	△ 3.0
2 総	務	費	5,986,918	8.7	5,923,711	11.3	63,207	1.1
3 民	生	費	34,718,193	50.8	20,137,487	38.6	14,580,706	72.4
4 衛	生	費	5,664,439	8.3	3,434,223	6.6	2,230,216	64.9
5 農 ホ	木水 産	業費	494,801	0.7	572,944	1.1	△ 78,143	△ 13.6
6 商	エ	費	1,230,128	1.8	784,974	1.5	445,154	56.7
7 土	木	費	4,943,837	7.2	5,437,692	10.4	△ 493,855	△ 9.1
8 消	防	費	1,754,725	2.6	1,767,859	3.4	△ 13,134	△ 0.7
9 教	育	費	7,324,287	10.7	7,765,375	14.9	△ 441,088	△ 5.7
10 公	債	費	5,967,357	8.7	6,024,359	11.5	△ 57,002	△ 0.9
11 災	害 復	日費	1,692	0.0	62,611	0.1	△ 60,919	△ 97.3
歳	出合意	+	68,402,881	100.0	52,237,573	100.0	16,165,308	30.9

#### 図3 令和2年度一般会計歳出決算内訳(款別)

(単位:千円)

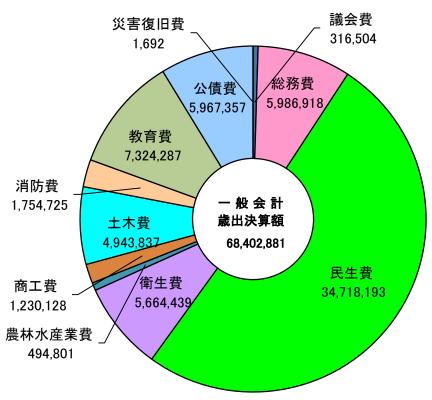
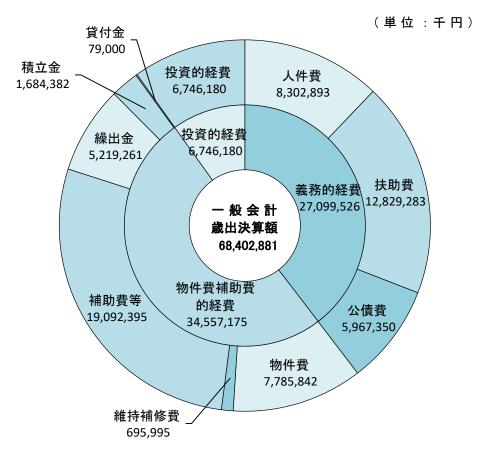


表6 一般会計歳出決算(性質別)

	区	,	<del>}</del>		令和2年	平 度	令 和 元	年 度	比較	፟ <del>፞</del>
		7	J		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	伸び率
義	人	件		費	8,302,893	12.1	8,403,278	16.2	△ 100,385	$\triangle 1.2$
務的	扶	助		費	12,829,283	18.8	12,342,547	23.6	486,736	3.9
的 経 費	公	債		費	5,967,350	8.7	6,024,349	11.5	△ 56,999	△ 0.9
費	小			計	27,099,526	39.6	26,770,174	51.3	329,352	1.2
	物	件		費	7,785,842	11.4	7,474,996	14.3	310,846	4.2
物	維持	補	修	費	695,995	1.0	677,407	1.3	18,588	2.7
件費	補」	助 🦠	費	等	19,092,395	27.9	3,191,797	6.1	15,900,598	498.2
費補助	繰	出		金	5,219,261	7.6	6,539,208	12.5	△ 1,319,947	$\triangle$ 20.2
費	積	立		金	1,684,382	2.5	1,518,985	2.9	165,397	10.9
的 経	投資	及びに	出資	金	300	0.0	I	_	300	皆増
費	貸	付		金	79,000	0.1	77,000	0.1	2,000	2.6
	小			計	34,557,175	50.5	19,479,393	37.2	15,077,782	77.4
投资	投資	的	経	費	6,746,180	9.9	5,988,006	11.5	758,174	12.7
資的	(4	浦 」	助)		2,982,387	4.4	1,492,215	2.9	1,490,172	99.9
経 費	()	单 ?	独)		3,763,793	5.5	4,495,791	8.6	△ 731,998	△ 16.3
	歳出	合言	計		68,402,881	100.0	52,237,573	100.0	16,165,308	30.9

図4 令和2年度一般会計歳出決算内訳(性質別)



#### 表7 経費の節別決算表 【一般会計 歳出款別】

(単位:千円)

												(単位:干円)
節	1 議会費	2 総務費	3 民生費	4 衛生費	5 農林水産業費	6 商工費	7 土木費	8 消防費	9 教育費	10 公債費	11 災害復旧費	合 計
1 報 酬	136,128	166,801	264,649	26,179	18,486	807	21,006	19,736	406,350	-	-	1,060,142
2 給 料	32,230	774,600	597,091	244,861	85,356	61,813	368,659	657,496	362,621	_	-	3,184,727
3 職 員 手 当 等	66,816	1,102,606	419,844	174,486	58,212	39,971	265,658	553,587	264,776	-	-	2,945,956
4 共 済 費	59,423	384,748	202,402	83,634	28,019	20,659	126,666	239,958	121,623	-	-	1,267,132
5	-				-			33		-	-	33
6 恩給及び退職年金	-		-		-				-	Г	-	
7 報 償 費	294	34,234	6,472	21,633	2,474	2,324	1,784	5,093	12,533	-	-	86,841
8 旅 費	1,173	4,069	6,053	1,229	181	39	1,091	8,113	12,038	-	-	33,986
9 交 際 費	153	188	-	-	20	-	-	65	35	-	-	461
10 需 用 費	8,009	147,075	123,680	318,242	8,422	8,049	113,620	76,361	1,217,667	ı	_	2,021,125
11 役 務 費	1,053	159,880	46,597	60,536	436	4,176	24,131	9,020	44,589	7	_	350,425
12 委 託 料	2,308	943,513	2,092,490	2,225,683	19,765	105,471	662,864	9,029	1,247,499	-	-	7,308,622
13 使用料及び賃借料	2,500	170,688	21,918	14,710	547	440	25,898	11,641	317,420	-	-	565,762
14 工 事 請 負 費	-	51,152	5,070	2,114,109	42,694	_	1,181,693	14,090	1,948,527	-	_	5,357,335
15 原 材 料 費	-	-	ı	-	841	-	23,200	-	ı	1	_	24,041
16 公有財産購入費	-	-	ı	-	_	-	58,639	ı	ı	ı	_	58,639
17 備 品 購 入 費	1,819	22,578	22,000	12,814	_	4,299	392	46,571	644,981	-	-	755,454
18 負担金補助及び交付金	4,598	370,370	16,478,977	240,194	153,259	845,451	370,252	102,113	168,158	-	1,692	18,735,064
19 扶 助 費	_	-	10,921,431	49,217	-	57,296	-	-	85,917	-	-	11,113,861
20 貸 付 金	_	-	-	-	-	79,000	-	-	-	-	-	79,000
21 補償補填及び賠償金	-	-	-	-	-	-	165,456	-	9,164	-	-	174,620
22 償還金利子及び割引料	-	333,993	85,141	3,671	-	-	4	-	5,867	5,967,350	-	6,396,026
23 投資及び出資金	-				-	300				-	-	300
24 積 立 金	_	1,319,743	666	-	11,991	-	48	-	351,932	_	_	1,684,380
25 寄 付 金	-	-	_	71,636	-	-	-	-	-	_	-	71,636
26 公 課 費	-	337	85	1,605	12	33	180	1,819	394	_	-	4,465
27 繰 出 金	-	343	3,423,627	-	64,086	-	1,532,596	-	102,196	-	-	5,122,848
計	316,504	5,986,918	34,718,193	5,664,439	494,801	1,230,128	4,943,837	1,754,725	7,324,287	5,967,357	1,692	68,402,881

#### 表8 経費の節別決算表 【特別会計】

衣	8 档	實(),	即乃	川决事	早表	【特別会計】												(単位:千円)
			節			公 共 用 地 先行取得事業	駐車	場	事 業	国民健康保険	後期高齢者医療	介	護 保 険	農排	業 集 水 事	落業	特別会計合計	<ul><li>一般会計</li><li>特別会計合計</li></ul>
1	報				酬	-				13,538	-		27,360			-	40,898	1,101,040
2	給				料	-			_	50,143	12,577		74,168			-	136,888	3,321,615
3	職	員	手	当	等	-				47,262	10,019		62,689			-	119,970	3,065,926
4	共		済		費	-			_	18,332	4,387		25,426			-	48,145	1,315,277
5	災	害	補	償	費	-			_	-	-					-	-	33
6	恩紀	给 及	び退	職年	F金	_			-	_	_					-	_	_
7	報		償		費	-			-	-	_		1,423			-	1,423	88,264
8	旅				費	-			_	344	-		383			-	727	34,713
9	交		際		費	-			_	-	-		_			-	-	461
10	需		用		費	-		8	3,481	1,803	102		2,613		27,	169	40,168	2,061,293
11	役		務		費	-			384	50,638	11,840		46,585		2,	001	111,448	461,873
12	委		託		料	-		35	5,669	99,878	27,475		163,896		52,	831	379,749	7,688,371
13	使月	用料.	及 ひ	賃債	<b></b>	-		3	3,563	507	286		3,937			12	8,305	574,067
14	I.	事	請	負	費	-		31	1,352	-	-		_		7,	999	39,351	5,396,686
15	原	材		料	費	-				-	-		_			-	-	24,041
16	公	有 財	産	購入	、費	-			_	-	-		_			-	-	58,639
17	備	品	購	入	費	-		3	3,927	-	-		-			-	3,927	759,381
18	負担	旦金補	i助及	び交付	寸金	-			5	12,890,407	1,928,334		11,034,852		1,	106	25,854,704	44,589,768
19	扶		助		費	-			_	-	-		866			-	866	11,114,727
20	貸		付		金	-			_	-	-		_			-	-	79,000
21	補作	賞補均	真及で	び賠信	賞金	-			_	-	-		_			20	20	174,640
22	償道	量金利	子及	び割ら	別料	867,513			899	14,397	2,700		91,668		25,	013	1,002,190	7,398,216
23	投	資 及	び	出資	金	-			_	-	-		_			-	-	300
24	積		立		金	-				655,354	-		42,394			_	697,748	2,382,128
25	寄		付		金	-				-	-		_			-	-	71,636
26	公		課		費	-		6	5,408	9	-		9		2,	285	8,711	13,176
27	繰		出		金	-		1	1,574	-	-		735			-	2,309	5,125,157
			計			867,513		92	2,262	13,842,612	1,997,720		11,579,004		118,	436	28,497,547	96,900,428

#### 3 地方債の概要

#### (1)全体の概要

令和2年度は、汚泥再生処理センター、学校給食センター再整備事業等の実施により、新たに51億8,242万3千円の市債を発行し、65億8,539万円の元金を償還しました。また、令和2年度から下水道事業特別会計が企業会計に移行したため、特別会計の地方債現在高より除かれます。

このため、令和2年度末現在高は、727億9,835万5千円で、前年度末現在高に対し、201億9,222万4千円、21.7%の減となりました。

#### 表9 令和2年度末地方債現在高

(単位:千円)

□ <b>.</b>	Λ.	令和元年度	令和2年度	令和2年度	差引現在高(F)	増減額 (G)	増減率(H)
<u>X</u>	分	現在高(A)	発行額 (B)	元金償還額 (C)	(A) + (B) - (C)	(F)-(A)	(G) / (A) (%)
1.普 道	<b>養</b>	68, 910, 487	3, 658, 680	4, 766, 769	49, 013, 141	△ 19, 897, 346	△ 28.9
(1) 総	務 債	2, 729, 261	0	327, 196	2, 402, 065	△ 327, 196	△ 12.0
(2) 民	生 債	49, 916	0	13, 204	36, 712	△ 13, 204	△ 26.5
(3) 衛	生 債	5, 702, 582	342, 400	262, 665	5, 782, 317	79, 735	1. 4
(4) 農 林	水 産 債	569, 066	31, 700	64, 401	536, 365	△ 32, 701	△ 5.7
(5) 商	工賃	264, 173	0	29, 597	234, 576	△ 29, 597	△ 11.2
(6) 土	木 債	15, 602, 854	1, 064, 680	1, 849, 017	14, 818, 517	△ 784, 337	△ 5.0
(7) 消	防債	3, 948, 612	69, 100	317, 358	3, 700, 354	△ 248, 258	△ 6.3
(8) 教	育 債	18, 614, 102	1, 660, 900	1, 033, 825	19, 241, 177	627, 075	3. 4
(9) 住 宅 新	築 資 金 債	568	0	568	0	△ 568	皆減
(10) 公共用地	2 先 行 取 得 債	2, 215, 910	489, 900	848, 910	1, 856, 900	△ 359,010	△ 16.2
(11) 駐 車	場債	204, 000	0	0	204, 000	0	0.0
(12) 下 水	道  債	18, 789, 257	_	-	_	△ 18, 789, 257	皆減
(13) 農業集落	手排水事業債	220, 186	0	20, 028	200, 158	△ 20,028	△ 9.1
2. 災 害 征	夏 旧 費	13, 215	0	982	12, 233	△ 982	△ 7.4
3.特	前 債	24, 066, 877	1, 523, 743	1, 817, 639	23, 772, 981	△ 293, 896	△ 1.2
(1) 減 税 袝	甫 て ん 債	488, 990	0	127, 195	361, 795	△ 127, 195	△ 26.0
(2) 臨 時 財	政対策債	23, 577, 887	1, 318, 543	1, 690, 444	23, 205, 986	△ 371,901	△ 1.6
(3) 減 収 複	甫 て ん 債	0	205, 200	0	205, 200	205, 200	皆増
合	計	92, 990, 579					△ 21.7

<sup>※</sup> 下水道債は下水道事業特別会計が令和2年から企業会計に移行したため除きます。

#### 表10 年度末地方債現在高の推移

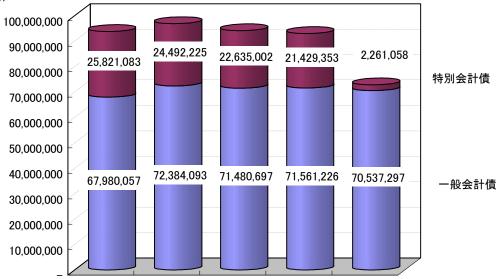
(単位・千円)

		区	分			平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	_	般	会	計	金額	67,980,057	72,384,093	71,480,697	71,561,226	70,537,297
残					指数	100.0	106.5	105.1	105.3	103.8
	特	別	会	計	金額	25,821,083	24,492,225	22,635,002	21,429,353	2,261,058
					指数	100.0	94.9	87.7	83.0	8.8
高	合			計	金額	93,801,140	96,876,318	94,115,699	92,990,579	72,798,355
					指数	100.0	103.3	100.3	99.1	77.6

<sup>※</sup> 指数は、平成28年度を100として算出した。

#### 図5 地方債年度末現在高の推移

(単位:千円)



平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度

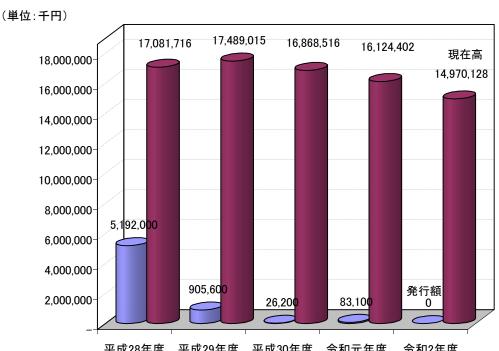
#### (2)合併特例債の概要

合併特例債とは、市町村の合併に伴い特に必要となる事業について、合併年度とこれに続く 15~20か年度(発行期限については、東日本大震災を受けて、被災地は20年、それ以外は15年 に延長)に限り、発行できる地方債のことです。元利償還金の70%について、後年度において 普通交付税の基準財政需要額に算入されるため、地方自治体の財政運営の効率化を図る上で有 利な制度となっています。

本市は、平成18年2月20日の新治村との合併を契機に合併特例債を活用することが可能とな り、発行期間については、平成26年3月に5年間延長することを決定し、令和2年度までを発行期 限としています。

土浦市は令和元年度で合併特例債の発行は終了しています。

#### 図6 合併特例債年度末現在高の推移



平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度

#### 4 基金の状況

令和2年度は、生ごみ・プラスチック製容器包装分別収集事業の財源として合併振興基金を2 億658万円活用した一方で、市債管理基金に9億円、公共施設等総合管理基金に3億円積み立て ました。

このため、令和2年度末基金現在高は、特定目的基金で、対前年度比1億275万3千円、1.9% の増となり、一般財源基金で、対前年度比14億6、617万4千円、17.3%の増となり、全体では、対前年度比15億6、892万7千円、11.2%増の156億703万4千円となりました。

#### 表11 令和2年度末基金現在高

(各年3月31日現在, 単位:千円)

		区分	令和2年度末現在高	令和元年度末現在高	増 減
		財政調整基金(一般会計)	6,167,351	5,940,853	226,498
	一般	財政調整基金(駐車場会計)	9,244	-	皆増
	財源	財 政 調 整 基 金 (国保特別会計)	1,261,212	931,199	330,013
	基金	市債管理基金	2,518,073	1,617,654	900,419
		小 計	9,955,880	8,489,706	1,466,174
積 立 基·		文 化 振 興 基 金	161,135	162,105	△ 970
基金		奨 学 基 金	11,341	5,791	5,550
		社会福祉事業基金	730,433	729,768	665
		介護給付費準備基金	636,842	598,302	38,540
		公 社 対 策 基 金	_	3,952	皆減
		協働のまちづくり基金	160,130	197,436	△ 37,306
		合併振興基金	1,147,190	1,353,520	△ 206,330
	特定	市 立 学 校 施 設     整 備 基 金	808	808	_
	目的	公   共   施   設   等     総   合   管   理   基   金	300,005	_	皆増
	基金	森林環境譲与税基金	6,208	_	皆増
		土地開発基金(現金)	1,997,560	1,997,217	343
		土地開発基金(土地)	462,492	462,492	_
定額		用品調達基金	3,500	3,500	_
運用基		高額療養費貸付基金	20,000	20,000	_
基金		国民健康保険出産費資金貸付基金	3,510	3,510	-
		収入印紙等購入基金	10,000	10,000	_
		小 計	5,651,154	5,548,401	102,753
		合 計	15,607,034	14,038,107	1,568,927

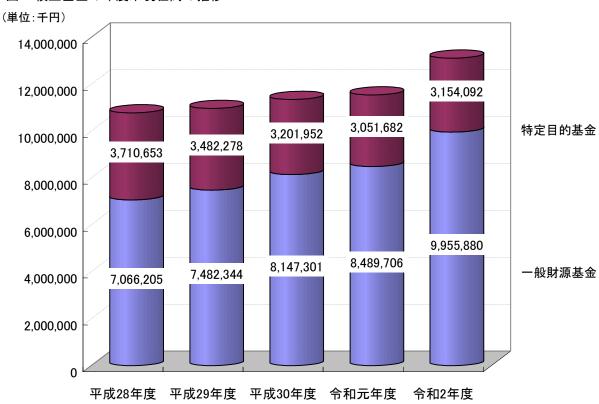
#### 表12 積立基金の年度末現在高推移

(各年3月31日現在, 単位:千円)

	左	F 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	中3月31日現在 令和元年度	令和2年度
_	般則	<b>才</b> 源 基	金	7,066,205	7,482,344	8,147,301	8,489,706	9,955,880
特	定目	的基	金	3,710,653	3,482,278	3,201,952	3,051,682	3,154,092
	合 計		10,776,858	10,964,622	11,349,253	11,541,388	13,109,972	

<sup>※</sup>特定目的基金に、定額運用基金は含めない。

#### 図7 積立基金の年度末現在高の推移



#### 5 財政指標(普通会計)

令和2年度の財政力指数は、基準財政需要額が5.1%増となった一方で、基準財政収入額が6.8%増となったため、前年度と比べ0.01ポイント増の0.88となっています。また、標準財政規模については、普通交付税の増により、4.6%の増となっています。

普通会計決算ベースの財政指標は、実質収支比率においては、実質収支額の減により、0.1ポイント低下し、経常収支比率にあっては、臨時財政対策債の減等により、2.0ポイント上昇しています。

健全化判断比率については、実質赤字比率及び連結実質赤字比率はともに該当がなく、実質公債費比率は4.1%となり、将来負担比率は、令和2年度末の繰上償還実施による地方債現在高の減などにより、対前年度比22.1ポイント低下し、31.0%となっています。いずれの健全化判断比率も、早期健全化基準を大幅に下回っておりますが、今後は、公債費や市債残高が増加し、健全化判断比率の悪化が見込まれるため、より一層の適正な予算管理を図ります。

表13 各種財政指標の推移

表13 各種財政指標	の推移						•		r	
	平成28年度		平成29年	三度	平成30年度		令和元年	三度	令和2年	度
区分	指数	伸率	指数	伸率	指数	伸率	指数	伸率	指数	伸率
基準財政需要額	21, 315, 046	1. 0	21, 435, 767	0.6	21, 309, 871	△ 0.6	21, 885, 961	2. 7	23, 010, 782	5. 1
基準財政収入額	18, 524, 254	0.8	18, 679, 951	0.8	18, 853, 050	0.9	19, 138, 322	1. 5	20, 436, 555	6.8
標準税収入額等	23, 761, 064	1. 0	23, 971, 271	0.9	24, 157, 956	0.8	24, 542, 992	1. 6	26, 090, 606	6.3
標準財政規模	29, 029, 662	△ 0.1	29, 175, 056	0. 5	28, 814, 177	△ 1.2	29, 125, 653	1. 1	30, 467, 056	4.6
財 政 力 指 数	(	0.88	(	0.87		0.88	(	0.87	(	). 88
実質収支比率	3	3. 1	4	4. 3	(	6. 1	2	4. 3	4	1. 2
公債費負担比率	13	3.8	15	5. 9	1	8. 7	16	6. 2	15	5. 6
経常収支比率	90	0.6	89	9. 9	8	9.8	88	3. 4	90	). 4

<sup>※</sup>経常収支比率は、減税補てん債、臨時財政対策債を含む。

表14 財政健全化法に基づく健全化判断比率

衣 14 以以饵玉化法	衣は、別以健主化法に基プ、健主化刊研几学										
区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	早期健全化基準 (令和2年度)						
実質赤字比率	_	_	_	_	11.78						
連結実質赤字比率	_			-	16. 78						
実質公債費比率	7. 5	6. 1	4.8	4. 1	25. 0						
将来負担比率	83. 3	69. 6	53. 1	31. 0	350.0						

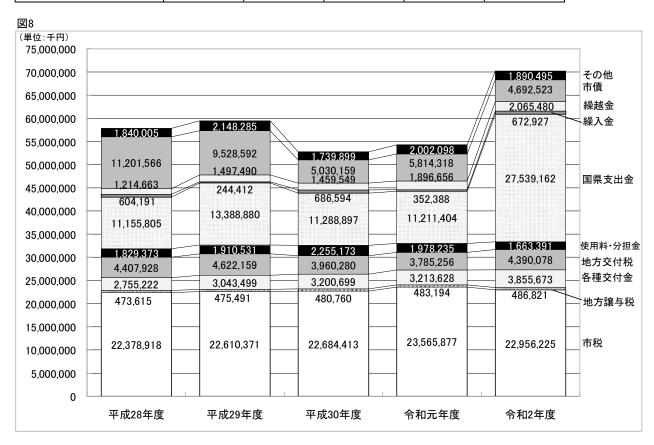
<sup>※</sup>各指標の定義については、34~35ページ「7(5)主な財政用語」参照。

<sup>※</sup>財政力指数は,3か年平均

#### 6 決算額の推移

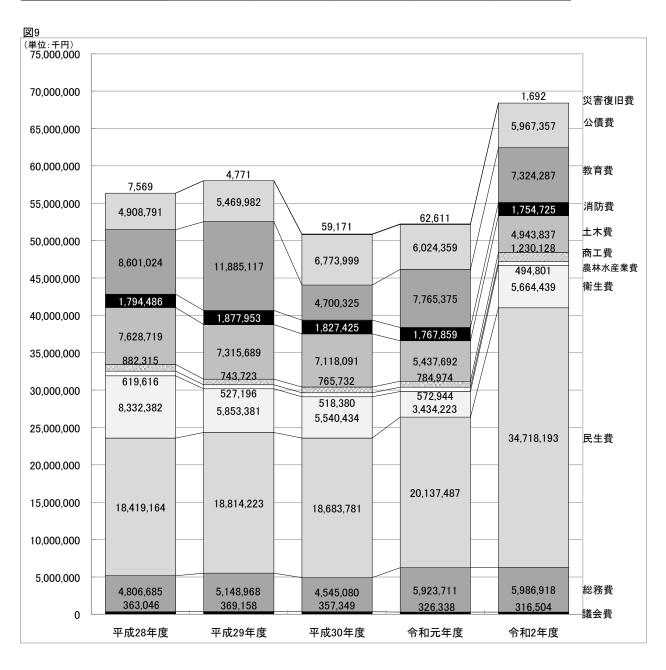
#### (1)一般会計歳入

1)一般会計成人 表15					(単位:千円)
区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市税	22,378,918	22,610,371	22,684,413	23,565,877	22,956,225
地方譲与税	473,615	475,491	480,760	483,194	486,821
利子割交付金	16,793	30,925	31,872	15,227	15,769
配当割交付金	66,140	93,679	72,736	84,529	75,562
株式等譲渡所得割交付金	38,751	92,896	62,660	51,188	105,229
法人事業税交付金	-	1	-	-	228,152
地方消費税交付金	2,421,320	2,566,645	2,769,406	2,677,706	3,218,387
ゴルフ場利用税交付金	4,787	5,536	6,229	7,108	6,412
環境性能割交付金	-	-	-	21,281	35,081
国有提供施設等所在市町村助成交付金	14,898	13,950	13,085	12,248	11,819
地方特例交付金	77,017	82,873	87,697	252,774	135,933
地方交付税	4,407,928	4,622,159	3,960,280	3,785,256	4,390,078
交通安全対策特別交付金	27,373	26,580	24,357	22,322	23,329
分担金及び負担金	636,366	766,135	884,250	520,818	335,967
使用料及び手数料	1,193,007	1,144,396	1,370,923	1,457,417	1,327,424
国庫支出金	7,989,169	9,967,256	7,949,478	7,651,841	23,743,106
県支出金	3,166,636	3,421,624	3,339,419	3,559,563	3,796,056
財産収入	98,489	122,418	491,338	111,561	109,212
寄付金	446,334	323,613	125,439	434,649	613,346
繰入金	604,191	244,412	686,594	352,388	672,927
繰越金	1,214,663	1,497,490	1,459,549	1,896,656	2,065,480
諸収入	1,295,182	1,702,254	1,123,122	1,455,888	1,167,937
市債	11,201,566	9,528,592	5,030,159	5,814,318	4,692,523
×自動車取得税交付金	88,143	130,415	132,657	69,245	-
合 計	57,861,286	59,469,710	52,786,423	54,303,054	70,212,775



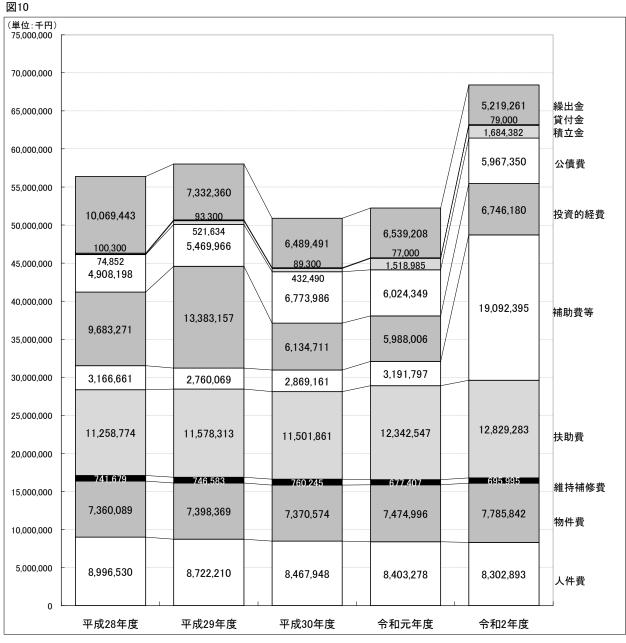
#### (2)一般会計歳出(目的別)

表16					(単位:千円 <u>)</u> _
区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
議会費	363,046	369,158	357,349	326,338	316,504
総務費	4,806,685	5,148,968	4,545,080	5,923,711	5,986,918
民生費	18,419,164	18,814,223	18,683,781	20,137,487	34,718,193
衛生費	8,332,382	5,853,381	5,540,434	3,434,223	5,664,439
農林水産業費	619,616	527,196	518,380	572,944	494,801
商工費	882,315	743,723	765,732	784,974	1,230,128
土木費	7,628,719	7,315,689	7,118,091	5,437,692	4,943,837
消防費	1,794,486	1,877,953	1,827,425	1,767,859	1,754,725
教育費	8,601,024	11,885,117	4,700,325	7,765,375	7,324,287
公債費	4,908,791	5,469,982	6,773,999	6,024,359	5,967,357
災害復旧費	7,569	4,771	59,171	62,611	1,692
合 計	56,363,797	58,010,161	50,889,767	52,237,573	68,402,881

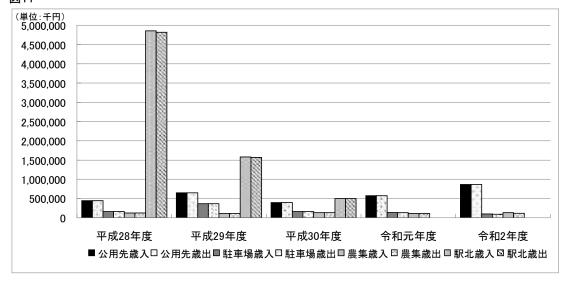


#### (3)一般会計歳出(性質別)

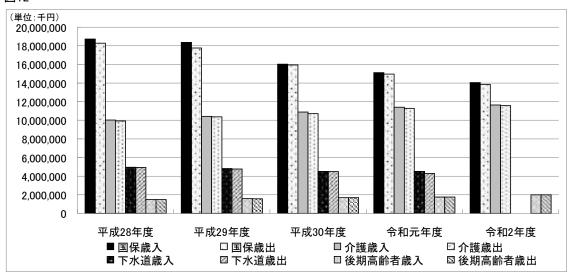
表17					(単位:千円)
区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人件費	8,996,530	8,722,210	8,467,948	8,403,278	8,302,893
扶助費	11,258,774	11,578,313	11,501,861	12,342,547	12,829,283
公債費	4,908,198	5,469,966	6,773,986	6,024,349	5,967,350
物件費	7,360,089	7,398,369	7,370,574	7,474,996	7,785,842
維持補修費	741,679	746,583	760,245	677,407	695,995
補助費等	3,166,661	2,760,069	2,869,161	3,191,797	19,092,395
繰出金	10,069,443	7,332,360	6,489,491	6,539,208	5,219,261
積立金	74,852	521,634	432,490	1,518,985	1,684,382
投資及び出資金	4,000	4,200	_	-	300
貸付金	100,300	93,300	89,300	77,000	79,000
投資的経費	9,683,271	13,383,157	6,134,711	5,988,006	6,746,180
合 計	56,363,797	58,010,161	50,889,767	52,237,573	68,402,881



#### (4)特別会計その1(公用先, 駐車場, 農集, 駅北再開発) 図11



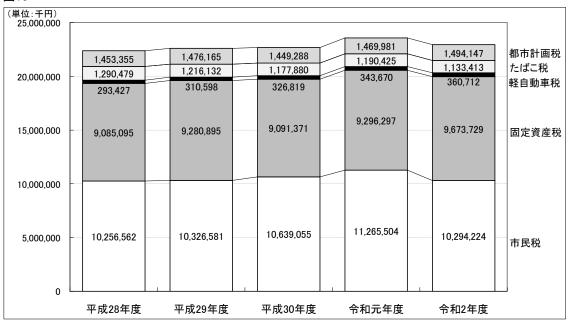
特別会計その2(国保,介護,下水道,後期高齢者医療) 図12



※下水道は、令和2年度から公営企業会計に移行。

#### (5)市税の収入状況(税目ごとの内訳)

#### 図13



#### 7 その他参考資料

#### (1)市民一人当たりの税負担, 決算額

各	年		人	П	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人	口	(	人	)	140,253	139,709	139,261	138,670	138,182

<sup>※</sup>人口は、各年度4月1日現在の常住人口による。

#### 表18 市民一人当たり市税収納額, 歳出額

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市税収納額(千円)	22,378,918	22,610,371	22,684,413	23,565,877	22,956,225
一人当り市税収納額(円)	159,561	161,839	162,891	169,942	166,130
歳出決算額(千円)	55,903,331	57,606,171	50,423,427	51,734,769	67,997,501
一人 当り歳 出額(円)	398,589	412,330	362,079	373,078	492,087

<sup>※</sup> 歳出決算額は、市税を充当していない市債借換債分を除いている。

#### 表19 市民一人当たり市債現在高

(単位:円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
nn. △ ⇒1	金額	484,696	518,106	513,286	516,054	510,467
一般会計	指数	100.0	106.9	105.9	106.5	105.3
att pu A 31	金額	184,104	175,309	162,537	154,535	16,363
特別会計	指数	100.0	95.2	88.3	83.9	8.9
合 計	金額	668,800	693,415	675,823	670,589	526,830
	指数	100.0	103.7	101.1	100.3	78.8

<sup>※</sup>水道事業会計・下水道事業会計を除く。

#### 表20 市民一人当たり基金現在高

(単位:円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
一般財源基金	50,382	53,557	58,504	61,222	72,049
特定目的基金	26,457	24,925	22,992	22,007	22,826
合 計	76,839	78,482	81,496	83,229	94,875

<sup>※</sup>特定目的基金に、定額運用基金は含めない。

<sup>※</sup>指数は、平成28年度を100として算出した。

## (2)施設の管理費等の状況

各公共施設の維持管理に要した経費です。(普通会計決算状況調査による)

(単位:千円)

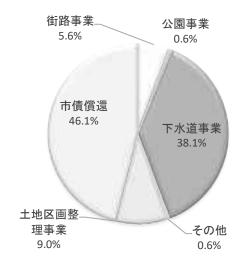
57 A	所要経費				財源内訳		
区分	人件費	物件費	その他	計	使用料·手数料	その他特定財源	一般財源
公園	30,444	115,136	17,557	163,137	755	425	161,957
公営住宅等	34,116	22,256	70,923	127,295	126,930	365	
し尿処理施設	26,491	78,953	2,137	107,581			107,581
ごみ処理施設	78,521	489,760	15,738	584,019			584,019
保 育 所	531,311	92,667	9,404	633,382	43,830		589,552
老 人 福 社 ン タ ー		101,518	4,145	105,663	446	10,290	94,927
幼 稚 園	39,523	5,465	1,215	46,203	25		46,178
本 庁 舎	28,998	196,777	169,700	395,475		3,317	392,158
支所•出張所	23,909	2,862	44	26,815			26,815
児 童 館	80,940	13,322	1,114	95,376		8	95,368
市民会館		76,495	200	76,695			76,695
公 民 館	59,417	31,370	4,886	95,673	3,600	1,256	90,817
図 書 館	63,055	253,185	58,381	374,621	8	16,273	358,340
博 物 館	87,682	41,286	6,292	135,260	1,161	1,489	132,610

#### (3)都市計画税の使途状況

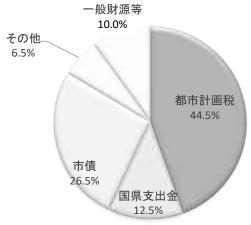
(単位:千円)

2/ HISTIST					(手匹・111)
		区分			令和2年度(決算)
		 街	路		188,968
都			園		19,510
都市計		下水	道		1,277,643
一直		その	他		20,591
画事業費等	都	市計画事業	計	А	1,506,712
兼費	土	地区画整理事	業	В	302,642
等	地	方 債 償 還	額	С	1,546,580
	合	計 ( A + B + C	)	D	3,355,934
	地	方	債	Е	889,300
D	玉	県 支 出	金	F	419,136
0	負	担金その	他	G	218,175
財源	都	市計画税収入	額	Н	1,494,147
内	_	般 財 源	等	I	005 170
訳	D	- ( E + F + G + F	H )		335,176
	合		計		3,355,934
3	充当割合	H+I ×100(%)		J	81.7%

#### 都市計画税が使われている事業



## 都市計画事業財源内訳



## (4) 引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費 その他社会保障施策に要する経費

(歳入)

· 市町村交付金(社会保障財源化分)

1,588,138 千円

(歳出)

・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

19,674,498 千円

#### [社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の内訳]

事業名			財源内訳				
			特定財源		一般財源		
		経費	国県 支出金	その他	引上げ分の 地方消費税 交付金 (社会保障 財源化分)	その他	
	障害者福祉事業	3, 135, 020	2, 198, 860	118, 814	146, 886	670, 460	
九	高齢者福祉事業	266, 668	9, 987	6, 459	44, 968	205, 254	
社会	児童福祉事業	6, 546, 156	4, 403, 010	211, 742	347, 094	1, 584, 310	
会福祉	母子福祉事業	538, 755	397, 013	8	25, 471	116, 263	
1 711.	生活保護扶助事業	2, 563, 394	2, 008, 630	25, 454	95, 123	434, 187	
	小計	13, 049, 993	9, 017, 500	362, 477	659, 542	3, 010, 474	
<b>→</b> 1.	国民健康保険事業	2, 142, 218	615, 971	92, 270	257, 702	1, 176, 275	
社会	介護保険事業	1, 781, 500	111, 122	-	300, 185	1, 370, 193	
保険	後期高齢者医療保険事業	1, 737, 628	559, 320	_	211, 755	966, 553	
	小計	5, 661, 346	1, 286, 413	92, 270	769, 642	3, 513, 021	
	各種予防接種事業	360, 397	29, 819	10	59, 407	271, 161	
<sub>/□</sub>	地域医療対策事業	281, 291	500	18, 618	47, 115	215, 058	
保健	健康増進事業	127, 707	8, 947	10, 757	19, 409	88, 594	
衛	母子保健事業	168, 866	9, 916	26	28, 560	130, 364	
生	保健センター管理運営事業	24, 898	-	66	4, 463	20, 369	
小計		963, 159	49, 182	29, 477	158, 954	725, 546	
合計		19, 674, 498	10, 353, 095	484, 224	1, 588, 138	7, 249, 041	

## (5)主な財政用語

会計上の予算区分

一般会計	地方公共団体の会計の中心をなすもので、地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計です。特別会計で計上される以外の全ての経理を一般会計で処理しなければならないとされています。
特別会計	地方公共団体が特定の事業を行う場合,特定の歳入をもって特定の歳出に充て, 一般の歳入歳出と区分して収支経理を行う会計です。特別会計の設置は,法律や 条例の規定によります。

決算統計上の予算区分

普通会計	一般会計と特別会計のうち地方公営事業会計以外の会計です。
	地方公共団体が経営する公営企業会計,収益事業会計,国民健康保険事業会計,後期高齢者医療事業会計,介護保険事業会計,農業共済事業会計,交通災害共済事業会計,及び公立大学付属病院事業会計等です。

歳入

<u>///// \</u>	
一般財源	財源の使途が特定されず、どのような経費にも使用することができるものです。 地方税・地方交付税・地方譲与税・地方特例交付金・臨時財政対策債等です。
特定財源	用途が特定される財源です。国庫支出金・県支出金・市債などがあります。
自主財源	地方公共団体が自主的に収入しうる財源をいいます。地方税がその代表です。自 主財源の多寡は行政活動の自主性と安定性を確保しうるかどうかの尺度となります。
依存財源	国や県の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入をいいます。地方交付税、国庫支出金、地方譲与税などです。

交付税

基準財政収入額	普通交付税算定に用いるもので、各地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる税収入を一定の方法によって算定した額です。実際の収入実績ではなく、客観的なあるべき一般財源収入額としての性格を有するものです。
	標準的な地方税収入×0.75+地方譲与税等
基準財政需要額	普通交付税算定の基礎。各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準における行政を行い、又は施設を維持するための財政需要を一定の方法によって合理的に算定した額です。基準財政需要額が基準財政収入額を超える地方公共団体に対して、その差額(財源不足)を基本として普通交付税が交付されます。
財政力指数	地方公共団体の財政力を示す指標で、基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合で、過去3か年の平均値です。数値が大きいほど財源に余裕があるとされ、1 を超える団体は普通交付税の不交付団体となります。
	財政力指数=基準財政収入額/基準財政需要額

### 指標等

経常収支比率	財政構造の弾力性を判断する指標で、地方税・普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される経常一般財源が、人件費・扶助費・公債費などの毎年度経常的に支出される経常的経費にどの程度充当されているかの割合を示すものです。この数値が高まると財政構造が弾力性を失いつつあると考えられます。
公債費負担比率	公債費に充当された一般財源の一般財源総額に対する割合です。高いほど財政運営の硬直性の高まりを示しています。 一般的には、財政運営上15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされています。
	一版的には、
実質公債費比率	地方債制度が許可制度から協議制度へ移行したことに伴い導入された財政指標で、公債費による財政負担の程度を示す指標です。 一部事務組合の公債費への負担金や公営企業の元利償還金への一般会計からの繰出し等を加え公債費相当部分を幅広くとらえています。
	この数値が18%以上となる団体については、地方債協議制度においても、地方債の発行には許可が必要となります。さらに25%を超えると起債の一部が制限されます。

## 健全化判断比率

MC T   D   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
実質赤字比率	福祉,教育,まちづくり等の地方公共団体の中心的なサービスを行う一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示したものです。この比率が高くなるほど、赤字の解消が難しくなってくるので、より多くの歳出削減策や歳入増加策を講じるとともに、解消の期間も長期間になるなど、深刻な事態になっているということになります。
連結実質赤字比率	一般会計等のほか,国民健康保険特別会計等のすべての会計の赤字や黒字を合算し,地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し,地方公共団体全体としての財政運営の深刻度を示したものです。この比率が高くなるほど,実質赤字比率と同様に,赤字の解消が難しくなります。
実質公債費比率	借入金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示したものです。借入金の返済については、削減したり、先送りしたりすることは原則的にできません。このため、この比率が高くなるほど、財政の弾力性が低下し、他の経費を削減しないと赤字再建団体に転落する可能性が高まります。
将来負担比率	地方公共団体の一般会計等の借入金(地方債)や、将来支払っていく可能性のある負担等の、現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示したものです。この比率が高い場合、将来負担額を実際に支払っていかなければならないので、今後の財政運営が圧迫されるなど、問題が生じる可能性が高いと言えます。

# 主要施策の成果説明書

一般 会計

項 総務管理費

事業名 シティプロモーション推進事業

施 策 の 大 綱 1-1 「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくり

施 策 名 4 行政情報の活用促進と魅力発信

施 策 の 内 容 2 広報活動の充実と効果的なシティプロモーションの推進

### 【事業の概要】

多くの方に選ばれる活力ある土浦の実現を図るため、まちの魅力や価値を向上させ、それらを幅広く内外に発信する事業を以下のとおり実施しました。

### ◎令和2年度の事業内容

- ○市職員シティプロモーション研修の実施
  - 対象者 新採職員(22人), 主任職員(43人)
- ○インターネットを活用した情報発信
  - ・シティプロモーションチャンネルつちうらぶらりまち歩き(中心市街地等) 23回 つちうらカルチャンネル(図書館、博物館、上高津貝塚、市民ギャラリー) 99回 委託先:Vチャンネル茨城
  - ・女性活躍推進に関するメッセージ作成業務委託 委託先: J: COM
- ◎新型コロナウイルス感染症に対応する情報発信等
  - ・協同病院の湯原看護師長による感染拡大防止の動画作成
  - ・常陽医院の辻院長によるコロナ禍における今後の飲食店等の営業のあり方の動画作成
  - Twitter, FacebookのSNSを使ったコロナウィルス感染に関する情報発信
- ◎新型コロナウイルス感染症拡大により中止になった事業
  - ・学祭TSUCHIURA2020

「事業費」 (単位:千円)

区 分	事業費	概 要
報償費	81	シティプロモーションアドバイザー謝礼等
需用費	396	つちまる着ぐるみ修繕、シティプロモーションシール作成 等
役務費	8	つちうらサポーター活動保険
委託料	1, 970	インターネットを活用した情報発信業務委託料 シティプロモーションホームページ管理運営委託料
使用料及び賃借料	360	パソコン使用料、髙安関写真使用料 等
合 計	2,815	



つちうらぶらりまち歩き



職員研修Web会議の模様

### 【事業の成果】

新型コロナウイルス感染症拡大防止を進めていく中で、迅速に市民向けのコロナ対策関連の動画を 作成し、感染症拡大の防止の啓発を図ることができました。

職員に対しては、コロナ禍の中、Web会議によりシティプロモーション研修を実施し、インターネットを活用し、広く本市の地域資源等のまちの魅力を効果的に発信する方法を学び、シティプロモーション力向上を図ることができました。

款 総務費 項 総務管理費

事業名 ふるさと土浦応援寄付事業

施 策 の 大 綱 1-2 行財政改革の推進と市民サービスの向上

施 策 名 2 持続可能な財政運営の推進

施 策 の 内 容 1 歳入確保の取組

 R2決算額
 316,760千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 316,760千円
 316,760千円

### 【事業の概要】

ふるさと納税は、税制改正に伴う特例控除の上限の拡充やワンストップ特例制度の創設により、広く認知されるようになりました。本市においても、引き続き、本市ならではの返礼品を充実させることにより、歳入の確保を図るとともに、地元の特産品等を広くPRしました。

### ◎これまでの経緯

- ・平成20年度 ふるさと応援寄付事業開始
- ・平成27年9月 寄付者に返礼品を送付する事業を開始
- ・令和元年9月 ふるさと納税受付ポータルサイトを増設
- ・令和2年度 ガバメントクラウドファンディング,企業版ふるさと納税を開始

### ◎ふるさと納税寄付実績

#### (1) 一般

○寄付金額の推移

(単位:千円)

年度	平成28年度 平成29年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度
寄付金額	375, 870	314, 850	120, 989	418, 076	567, 096

### ○登録状況(令和3年6月1日現在)

- ・事業者数:82事業者,お礼品数:826品
- ・土浦ブランド認定事業者にあっては、23事業者中19事業者が返礼品事業者として登録済み

### (2) 企業版ふるさと納税

○制度内容

寄付額の最大9割の税額控除を受けられる有利な制度で、企業の社会貢献を伴いながら特定の事業の財源を見込むことができるもの。

- ○令和2年度実績
- ・充当事業:結婚・出産・子育ての応援事業,誰もが活躍できる地域社会の創造事業 (保育所等施設に対する非接触型体温計配布事業)

・事業内容:市内61の保育所等施設へ計61個の非接触型体温計を配布

- ・ 寄付事業者: つくばエナジー株式会社
- · 寄付額: 246千円

### ◎令和2年度事業費 316,760千円

主な歳出:ふるさと土浦応援寄付受付等委託料(㈱さとふる,楽天㈱,㈱トラストバンク) 315,806千円,需用費(消耗品費) 350千円 ほか

### 【事業の成果】

地元の名産品などの返礼品を充実させるとともに、効果的・効率的にPRを実施した結果、令和2年度は、過去最高の寄付額となりました。今後も、各種返礼品の拡充やイベント時などにおけるPRの実施により、本市の自主財源の確保を図るとともに、地元の特産品等の新たな販路拡大などを通して、地域の活性化に寄与します。

# 款 総務費・商工費・土木費 項 総務管理費・商工費・都市計画費

事業名	水郷筑波サイ	クリング環	境整備事業			
施策の大	:綱 2-3 活力と	こにぎわいの	あるまちづくり			
施策	名 5 地域の	魅力を生か	した観光の振興			
施策の内	容 10 サイ	クリングイ・	ベントの実施			
R2決算額	8,387千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1/4/大昇領	0,387干円	以水内式	3,405千円		1,353千円	3,629千円

### 【事業の概要】

令和元年度に策定した「土浦市自転車のまちづくり構想」に基づき、交流人口の拡大、地域の活性 化及び自転車利用の普及を図るため、「つくば霞ケ浦りんりんロード」をはじめとする本市のサイク リング環境を効果的に活用し、広域レンタサイクルや自転車を活用した観光ツアー、自転車利用教室 などを実施しました。

(単位:千円)

項目	事業費		An H Mes	概要
	7 //()(	国県支出金等	一般財源	1, ,
サイクルイベント実施事業	3, 844	1, 907	1, 937	・市内回遊を目的としたサイクリングイベントの実施。 ・子ども自転車乗り方教室の実施。
霞ケ浦サイクルツーリ ズム推進事業	2, 821	2, 024	797	・遊覧船を活用したサイクリングイベントの実施。 ・散歩をするように自転車で走り、景色などを楽しむ散走イベントの実施。 ・自転車環境のPR映像の制作。
つくば霞ケ浦りんりん ロード利活用推進協議 会等負担金	840	415	425	・広域レンタサイクル事業負担金 ・つくば霞ケ浦りんりんロード利 活用推進協議会負担金 ・自転車を活用したまちづくりを 推進する全国市区町村長の会負担 金
サイクル環境向上事業	882	412	470	<ul><li>・サイクリスト優待店マップの作成。</li><li>・サイクルサポートステーションの拡充(ラック,ステッカーの配布)。</li></ul>
合計	8, 387	4, 758	3, 629	-







子ども自転車乗り方教室

散走イベント

市内回遊イベント

# 【事業の成果】

広域レンタサイクルの貸出台数(令和元年度:3,115台→令和2年度:3,044台)は若干減少したものの,つくば霞ケ浦りんりんロードの自転車利用者数(令和元年度:93,000人→令和2年度:105,000人)は増加し,コロナ禍においても一定数の利用があることから,地域の活性化に寄与しました。

# 項 総務管理費

事業名 企画費関係新型コロナウイルス感染症対策事業

施 策 の 大 綱 2 - 4 保健・福祉サービスの充実した、人々のあたたかいふれあいのあるまちづくり

施 策 名 6 健康で生きがいのある生活を支える保健・医療の充実

施 策 の 内 容 3 感染症予防対策の推進

# 【事業の概要】

◎買物難民支援事業(移動スーパー等補助)

食料品を中心に移動販売等を新たに始める事業者の方々へ運営費を補助することで、コロナの感染拡大を防止するとともに、お住まいの地域で日常生活に必要な買い物をするのが難しい方々を支援しました。

- ○事業費:2,000千円(土浦市買物難民支援事業費補助金)
- ○移動販売事業者:株式会社カスミ(公募により選定し,本市は運行経費の一部を補助)
- ○販売期間:令和2年10月2日(金)~令和3年3月31日(水)
- ○実施内容
  - ・配車の希望があった地区について、1週間当たり6日の稼働で、各地区週1回販売 (各地区に週1回移動スーパーが訪問)
  - ・販売時間及び販売場所:1日当たり約5時間,各地区公民館等市内67か所で約400品目を販売

### ◎地場産品販売促進事業

茨城県産品お取り寄せサイトへ、多くの市内事業者の方々が出品できるよう、商品を配送する際の配送料を補助することで、休業要請やイベント中止などにより販売機会が減少している市内事業者を支援しました。

○事業費:150千円(土浦市地場産品販売促進事業費補助金) ○補助事業者:7事業者

# ◎非接触型体温計配布事業

コロナの感染拡大防止のため、ガバメントクラウドファンディング※により寄付を募り、集まった 寄付金を財源として非接触型体温計を購入するとともに、コロナの収束を祈願することを目的とし て、アマビエデザインつちまるシール及び全国を対象としたオリジナルアマビエデザインコンテスト を実施し、採用されたアマビエデザインのシールを貼って市内の高齢者施設等に配布しました。

※ガバメントクラウドファンディングとは

自治体がプロジェクトオーナーとなり、プロジェクトを立ち上げ、ふるさと納税を活用して広く 資金を調達する仕組みのこと。

- ○事業費:1,614千円(消耗品(非接触型体温計,アマビエデザインシール購入等))
- ○障害者支援プロジェクト:市内67の障害者支援施設へ計154本の非接触型体温計を配布
- ○高齢者支援プロジェクト:市内146の高齢者施設へ計156本の非接触型体温計を配布
- ○ガバメントクラウドファンディングによる資金調達額:1,553千円





観光協会駐車場での様子(買物難民支援事業)

アマビエデザインつちまる

#### 【事業の成果】

買物難民支援事業については、スーパーマーケットにおける「三密」状態を回避するとともに、買物不便地域にお住まいの高齢者や子育て世帯の買物需要に的確に対応することができました。また、地場産品販売促進事業については、コロナの感染拡大の影響で苦境に陥っている事業者の販売機会の確保に寄与しました。さらに、非接触型体温計配布事業については、ガバメントクラウドファンディングにより多くの方の関心を集め、事業資金の大半を調達することができたことから、今後新たな資金調達の手法として期待されます。

項総務管理費

事業名

地域公民館整備事業

施 策 の 大 綱 1-1 「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくり

施 策 名 2 心豊かな生活を支える地域コミュニティの活性化

施策の内容4 地域コミュニティ施設の整備

### 【事業の概要】

地域住民の連帯感やコミュニティ意識の高揚を図るため、地域コミュニティ活動の拠点となる地域公民館の新築、修繕等に対して補助を行いました。

(単位:千円)

		( <del>+</del>   <u>+</u>   <u>+</u> ·   1   1)	
町内会名	件名	補助金額	区分
おおつ野自治会	おおつ野公民館修繕	4, 290	修繕
粕毛町内会	粕毛町公民館修繕	5, 000	修繕
神立町1区中自治会	神立町1区公民館修繕	3, 050	修繕
真鍋新町町会	真鍋新町公民館改築	20, 000	改築
合計	4件	32, 340	



名称: おおつ野公民館 修繕内容: 会議室増築工事, 外壁サイディング 工事, 小屋裏収納工事



名称: 粕毛町公民館 修繕内容: 会議室床修繕工事, 外壁サイディング 工事, トイレバリアフリー化, エアコン 設置等



名称: 神立町1区公民館 修繕内容: 多目的ホール床修繕工事, 電気工事 (LED化), エアコン設置, 和室畳張替



名称:真鍋新町公民館 構造:木造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建

### 【事業の成果】

地域コミュニティ施設の整備により、地域住民の連帯感及びコミュニティ意識が醸成され、更なる地域コミュニティの活性化が期待されます。

項総務管理費

事業名 協働のまちづくりファンド (ソフト) 事業

施 策 の 大 綱 1-1 「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくり

施 策 名 1 支えあい高めあう市民とともにつくるまちづくりの推進

施 策 の 内 容 2 市民の自治意識の高揚

 R2決算額
 577千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 577千円
 577千円

# 【事業の概要】

協働のまちづくりの推進に向けて,市民活動団体が地域の活性化や地域課題の解決を図るため,市内で新たに行う事業の経費を助成し,団体の自主的な活動を支援しました。

◎協働のまちづくりファンド (ソフト) 事業

同一活動に対して、最大2年補助が受けられます。

• 1年目…補助率3/4, 上限300千円 2年目…補助率1/2, 上限200千円

(単位:千円)

団体	補助事業名	補助金額	内 容 等
つちうら駄菓 子屋楽校 代表 石原 之壽	つちうら駄菓子屋 楽校「子ども広 場」 (1年目)	277	愉しい遊びなどを、屋外の安心安全な場所で行い、「子どもの健全育成」に寄与し、土浦駅周辺の「街の活性化」を目的として、うらら大屋根広場にて、街頭紙芝居、チンドン屋、ミニボウリング、けん玉遊び、コマ回し遊び、千本釣り遊び、型抜き遊び、射的、バルーンアート、マジックなどを組み合わせたイベントを実施しました。実績 1回開催 参加者 約300人
荒川沖三業組 合 代表 宇野 武徳	荒川沖に「明るい 未来の光」を灯す プロジェクト (1年目)	300	荒川沖三業組合(飲食泊)により、荒川沖の駅 周辺において、地域住民から親しまれるイルミネーションを装飾し、町全体の賑わいを創出しました。 また、11月~3月の点灯期間中は、駅周辺の回遊率が高まり犯罪の抑止力にもなりました。 実績 イルミネーション点灯式 60人 クリスマスイブコンサート 100人
	計	577	



つちうら駄菓子楽校(チラシ)



「明るい未来の光」を灯すプロジェクト

※昨年度1年目の補助団体(あおぞらまるしぇ・HMBアウトドアクラブ)については、コロナ禍のため開催を自粛し申請がありませんでした。

### 【事業の成果】

各団体が補助金を活用して新たな活動を実施し、地域福祉の充実、にぎわいの創出、地域資源の再発見など、市民活動団体ならではの取組により、コミュニティの活性化や地域課題の解決などに寄与しました。

項 総務管理費

事業名 第4次土浦市男女共同参画推進計画策定事業

施 策 の 大 綱 1-1 「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくり

施 策 名 5 個性と能力が発揮できる男女共同参画の推進

施 策 の 内 容 1 あらゆる手段による意識づくり

 R2決算額
 2,737千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 2,737千円
 2,737千円

### 【事業の概要】

本市の男女共同参画社会形成の行動指針である第3次土浦市男女共同参画推進計画(後期計画) (計画期間:平成28年度~令和2年度)にて推進してきた施策を検証し、令和3年度から令和12年度 までの10年間を計画期間とする第4次土浦市男女共同参画推進計画を策定しました。

本計画の策定にあたっては、令和元年度に実施した市民意識調査をもとに、課題を抽出し、女性活躍を推進するための一般事業主行動計画策定の啓発や、暴力根絶へ向けた啓発の拡充、大規模災害の発生に備えた防災における男女共同参画の強化などを、計画に盛り込みました。

### ◎計画の位置づけ

本計画は、「第8次土浦市総合計画」を上位計画とし、男女共同参画社会基本法の理念を踏まえた「土浦市男女共同参画推進条例」に基づく基本計画として位置づけられています。また「配偶者暴力防止法」における基本計画及び「女性活躍推進法」における推進計画に相当するものであり、国の「第5次男女共同参画基本計画」、茨城県の「茨城県男女共同参画基本計画(第4次)」の内容を踏まえた計画となっています。

◎計画の期間 令和3年度~令和12年度

### ◎計画策定の体制

- · 土浦市男女共同参画推進委員会(4回開催)
  - 有識者や企業及び団体の代表者,女性起業家等で構成 委員数:15名
- · 土浦市男女共同参画庁内推進会議(4回開催)

市関係部課長で構成 委員数:20名

- ○令和2年度男女共同参画推進委員会開催状況
  - 第1回 令和2年 7月22日(水) 第3次後期計画の総括及び市民意識調査結果
  - 第2回 令和2年10月 6日(火) 第4次推進計画素案
  - 第3回 令和2年12月25日(金) 第4次推進計画素案
  - 第4回 令和3年 3月24日(水) パブリックコメント実施結果,第4次推進計画最終案

### ◎第4次土浦市男女共同参画推進計画及び概要版作成部数

計画書 300部 概要版 2,000部

[事業費内訳]

(単位:千円)

		<del></del>
区分	事業費	概要
幸日子	323	委員報酬
報償費	60	委員長謝礼
委託料	2, 354	計画策定委託
合計	2, 737	



<u>計画書</u>

### 【事業の成果】

第3次土浦市男女共同参画推進計画では、市民一人ひとりの行動を喚起するため『「意識」から「行動」へともに創ろう男女共同参画社会』をスローガンとして男女共同参画の実現を目指してきました。第4次計画においては、近年の社会情勢の変化や本市を取り巻く状況、国や茨城県の動向を踏まえ、本市が計画期間を通じて目指すべき社会の姿をわかりやすく伝えるため「誰もが個性と能力を十分に発揮できる社会に向かって」をスローガンに設定し、新たな体系で、これから重点的に取り組むべき施策や事業を示しました。

項 総務管理費

市业力	防犯対策事業
事業名	ᆘᆔᆀᅥᇄᆍᆍ

施 策 の 大 綱 2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり

施 策 名 2 地域ぐるみで取り組む防犯のまちづくり

施 策 の 内 容 3 防犯環境の向上(犯罪の起きにくい環境づくり)

### 【事業の概要】

安心で安全な住みよいまちづくりの実現を図るため、安全な生活環境整備の取組として、防犯灯 LED化への補助、防犯カメラの修繕及び自主防犯組織活動用具購入を行いました。

### 「令和2年度事業費]

	3 /10/20	(112,114)
区分	事業費	概 要
需用費	934	自主防犯組織活動用具購入
備品購入費	495	防犯カメラ修繕
補助金	9, 781	町内会等が管理する防犯灯の新規設置、交換修繕に係る補助
合 計	11, 210	

### ◎令和2年度事業実績

○防犯灯のLED化

99町内会等へ防犯灯の設置及び交換修繕補助を行いました。

• 新規設置

LED防犯灯

83基 2,327千円

・交換又は修繕

LED防犯灯 その他の防犯灯 370基 19基 7,264千円 190千円



(単位:千円)

LED防犯灯

### ○防犯カメラ修繕

犯罪の起きにくい環境づくりを推進するため、46基の防犯カメラを設置しております。防犯環境を維持するため、機器の交換を行いました。

・映像記録装置の交換

5台 495千円



防犯カメラ

### ○自主防犯組織活動用具購入

地域における自主的な防犯活動を支援するため、防犯 活動用具を購入しました。

・防犯キャップ

1,710個

561千円

防犯のぼり旗のぼり用ポール

1,200枚 300本 289千円 84千円





防犯キャップ

防犯のぼり旗

### 【事業の成果】

防犯灯や防犯カメラの整備により、地域住民及び通学路の安心・安全を確保し、犯罪が発生しに くい環境の形成に寄与しました。

また、自主防犯組織へ活動用具を支給し、地域の防犯活動を推進しました。

# 款 総務費 項 総務管理費

事業名 地域防災対策整備事業

施 策 の 大 綱 2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり

施 策 名 1 災害に強い安心して暮らせるまちづくり

施 策 の 内 容 3 防災施設・設備の充実強化

### 【事業の概要】

東日本大震災やこれまでの災害を教訓とし、市民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、避難所における非常食や防災資機材の備蓄、防災行政無線等の情報伝達手段の整備、災害時における給水拠点の整備により、防災・減災対策事業を推進しました。

(単位:千円)

事業名	事業費	内 容
地域防災倉庫の配備 (備蓄品の配備)		市内に28箇所ある防災倉庫について,災害用備蓄 品を更新しました。 (アルファ米:46箱,ビスケット:67箱,水: 2,274本)
防災行政無線の整備	2, 314	老朽化した防災行政無線のバッテリーと無停電電源装置を更新し,設備の継続運用と,市民への防災情報の伝達体制を確保しました。
防災用移動無線の整備	3, 434	防災用移動無線をIP無線100台に更新整備し, 災害時の情報伝達手段を確保しました。
町内会防災井戸の整備	3, 261	公民館等に防災井戸を整備した4町内会に,補助 金を交付しました。
合 計	10, 796	



アルファ米炊出しセット



ペットボトル飲料水



IP無線

### 【事業の成果】

移動用無線を更新したことで機器の故障や不具合のリスクが減少し、鮮明な音声による災害時の情報伝達体制の確保を図りました。また、町内会防災井戸の整備や備蓄品を計画的に配置し、災害に強いまちづくりを推進しました。

# 款 総務費 項 総務管理費

-	事業	名		地均	或防2	災関	係新	型コロ	ナウ	1イ.	ルス	感染	症対	付策	事業	Į			
施	策	の	大	綱	2 –	- 1	市民	が主役	の安	心•	安全	なま	ちつ	づく	IJ				
施		策		名	1	災害	に強	い安心	して	暮ら	らせる	まち	づり	くり	ı				

施 策 の 内 容 3 防災施設・設備の充実強化

R2決算額	10.040壬田	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源
R2決算額	10,840十円	以识内武	10,840千円			

# 【事業の概要】

新型コロナウイルス感染症が拡大している中で、自然災害が発生した場合に備え、感染リスクを 低減させながら、適切かつ円滑に避難所を運営する際に必要となる物資を整備し、避難所の環境整 備を図りました。

(単位:千円)

物資名	事業費	内 容
エアマット	1, 793	1,000セット
簡易テント	495	27セット(タープテント,サイドシート)
プライバシー保護テント	5, 665	500張(屋根なし,床マット付き)
簡易パーテーション	1, 478	パーテーション:100枚 間仕切り台 :270台 専用不織布 :540枚
非接触型体温計	214	33台
衛生用品	1, 195	速乾性手指消毒剤10:270本 手洗い石鹸500ml:540本 袖付きガウン:270枚 フェイスシールド:270枚
合計	10, 840	



衛生用品他



プライバシー保護テント

# 【事業の成果】

避難所での感染防止のため、既に備蓄のある衛生用品等の拡充と、飛沫防止に有効な簡易テントやパーテーション(間仕切り)等を備蓄し、避難所運営の事前対策が図られました。

項 総務管理費

事業名 市制施行80周年記念事業

名

施策の大綱

施策

施策の内容

R2決算額

7,139千円 財源内訳

国県支出金 地方債

地方債 その他

-般財源 7 120千

7,139千円

### 【事業の概要】

本市は、昭和15年11月3日、土浦町と真鍋町との合併により、県内3番目の市として誕生し、令和 2年に市制施行80年の節目を迎えました。

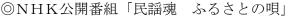
新型コロナウイルスの影響により、予定していた事業の多くが中止となりましたが、感染予防対策を徹底した上で、記念式典及びNHK公開番組「民謡魂 ふるさとの唄」の公開収録を行いました。また、市制施行80周年を多くの方に知ってもらうため、記念ポスターや懸垂幕等を用いた広報啓発事業も併せて実施しました。

### ◎土浦市市制施行80周年記念式典

日時:令和2年11月3日(火)

来場者:218名(表彰者,招待者)

本市に功労のあった方々の表彰,本市出身の著名人によるお祝いメッセージの披露,土浦第二小学校児童による合唱,茨城県指定無形民俗文化財に指定されている田宮ばやしの演奏などを行いました。



日時:令和2年9月27日(日)

来場者:172名

全国各地に脈々と息づく唄や郷土芸能の数々を掘り起こし、ふるさとの知られざる魅力を再発見する番組です。当日は、TOKIOの城島茂さんを司会に迎え、本市の魅力を唄やコントを通じて発信しました。

### ◎広報啓発



記念ポスター



懸垂幕



記念式典



民謡魂 ふるさとの唄



土浦駅東西自由通路看板 (単位・壬円)

		(十) (十) (十) (十) (十) (十) (十) (1) (1) (1)
事業名	事業費	概要
記念式典事業	4, 147	招待者記念品、式典パンフレット印刷代など
NHK公開番組事業	1,038	会場借上料,観覧者抽選結果通知はがき作成代など
広報啓発事業	1,954	記念ポスター,東西自由通路看板,懸垂幕作成代など
合計	7, 139	_

### 【事業の成果】

コロナ禍の中, 記念式典及び公開番組については, 大幅な人数制限や様々な感染症対策を行った上での開催となりましたが, 先人から引き継いできた長い歴史や文化, 水と緑豊かな自然など地域固有の資源を持つ本市の魅力を内外に発信したことにより, 郷土意識の醸成と知名度の向上に寄与しました。

#### 款民生費 項社会福祉費

事業名 医療福祉費助成事業(市単独助成拡大)

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

名 5 セーフティネットとしての社会保障制度の適正な運営 施

施策の内容4 医療福祉制度

国県支出金 その他 地方債 一般財源 17,345千円 財源内訳 R2決算額 17,345千円

# 【事業の概要】

子育て世帯の医療費負担を軽減し、生活の安定と福祉の向上を図るため、小児の医療福祉費支給制 度(マル福)において、令和2年10月診療分から、高校生相当年齢まで対象を拡大して市単独により 医療費助成を行いました。

◎助成の適用範囲

健康保険が適用となる病院,診療所,調剤薬局等の費用

◎定額自己負担額

外来:医療機関ごとに1日600円, 1ヶ月2回(1,200円)まで入院:医療機関ごとに1日300円, 1ヶ月3,000円まで

調剤薬局:自己負担なし

(単位:千円)

		( 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
区分	事業費	摘 要
需用費	3	返信用封筒
役務費	719	審查支払手数料
委託料	95	連名簿データ提供
扶助費	16, 528	高校生相当 (市単独)
合計	17, 345	

対	象		未就学児~小6	中1~中3	高校生相当	
	超	外来	市単独			
目記得制阻	炟	入院			市単独 (R2.10~拡大)	
県所得制限	н.	外来				
	内	入院		県制度		

#### ◎令和元・2年度医療福祉費受給者数・扶助費の推移

区分			令和元年度	令和2年度	対前年比
	受給者数	(人)	19, 128	19, 144	16
小児全体	件 数	(件)	203, 500	157, 776	△ 45, 724
	扶助費	(千円)	353, 519	294, 569	△ 58, 950
-talled basis	受給者数	(人)	_	3, 097	3, 097
高校生相当 (市単独)	件 数	(件)	_	7, 762	7, 762
(11, 4,77)	扶助費	(千円)		16, 528	16, 528

### 【事業の成果】

小児の医療費助成対象を拡大したことにより、子育て世帯の経済的負担が軽減され、子どもたちが 必要とする医療を受けられる環境の充実が図られました。

# 款 民生費

項社会福祉費

事業名 特別定額給付金給付事業 (新型コロナウイルス感染症対策事業)

施策の大綱

施 策 名

施策の内容

 R2決算額
 14,221,514千円
 財源内訳
 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 14,221,414千円
 100千円

### 【事業の概要】

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に基づき,市民全員に1人当たり10万円の特別定額給付金を支給しました。

対象者:基準日(令和2年4月27日)において、住民基本台帳に記録されている者

給付額:1人当たり10万円

申請期間:令和2年5月1日(金)~令和2年8月18日(火)

申請方法:郵送申請方式,オンライン申請方式(マイナンバーカード所持者のみ利用可)

給付方法:原則口座振込

「実績〕

(単位:人,%)

対象者数	給付人数	割合	
141, 780	141, 318	99.67	

[全体事業費]

(単位:千円)

		(1五:114)
区分	事業費	概要
報酬	459	非常勤職員報酬
職員手当等		時間外手当等
共済費	76	社会保険料
需用費	911	事務用品
役務費	16, 902	通信運搬費,振込手数料
委託料	64, 978	
使用料及び賃借料	251	機器借上料
負担金補助及び交付金	14, 131, 800	給付金
合計	14, 221, 514	

# 【事業の成果】

申請に基づき、給付金を滞りなく給付したことにより、コロナ禍において生活に苦しむ世帯への 生活支援及び消費喚起に寄与しました。

# 款 民生費 項 児童福祉費

事業名 結婚新生活支援事業

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 2 結婚から出産・子育てまでの支援の充実

施 策 の 内 容 1 結婚支援の充実

 R2決算額
 2,076千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 893千円
 1,183千円

### 【事業の概要】

- 若者の結婚に伴う経済的負担を軽減するため,次の対象者に対し,新生活のスタートに係る費用に ついて支援しました。

◎対象世帯 次の要件を全て満たす世帯が対象となります。

- (1) 令和2年1月1日~令和3年3月31日までに婚姻届を提出し、本市に住民票がある者。
- (2) 婚姻届提出時点で、夫婦いずれも満34歳以下であること。
- (3) 世帯所得が3,400千円未満であること。
- (4) 市税及び国民健康保険税に滞納がないこと。

◎補助対象経費 引越費用及び住宅賃貸初期費用

◎助成額 1世帯300千円を上限

### ◎事業費

(単位:千円)

区分	事業費	概要
結婚新生活支援補助金	2, 076	13世帯に補助を実施

### ◎事業の推移

年度	助成件数(件)	事業費 (千円)
平成29年度	2	269
平成30年度	3	227
令和元年度	2	292
令和2年度	13	2, 076



### 【事業の成果】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、失業等により所得が減少し、当事業の該当者が増加しました。

当該補助金を助成することで、若者の婚姻に係る経済的負担の軽減に寄与しました。

# 款 民生費 項 児童福祉費

事業名 | 少子化対策事業 (新型コロナウイルス感染症対策事業)

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 2 結婚から出産・子育てまでの支援の充実

施 策 の 内 容 3 子育でに関する経済的支援の充実

 R2決算額
 65,115千円
 財源内訳
 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

### 【事業の概要】

コロナ禍における少子化対策として,出生,子育てにおける経済的負担の軽減を目的に,次の事業を実施しました。

### ◎出産育児特別給付金給付事業

《支給要件》

- (1) 令和2年4月28日~令和3年4月1日までに出生した児童
- (2) 出生日から申請時まで、引き続き本市に住民登録があること
- (3) 上記の2つの要件を満たす児童の母又は父が、児童と同一世帯に住民登録されており、かつ、令和2年4月27日から申請時まで、引き続き本市に住民登録されていること。

《支給額》《実績》

児童1人に当たり100千円

(単位:千円)

区分	事業費	概要
通信運搬費	107	申請書等郵送料
出産育児特別給付金	64, 900	643世帯に支給
合計	65, 007	

### ◎マタニティタクシー利用料金助成事業

《 目 的 》 妊婦が健診の受診等において移動する際,公共交通機関等の利用を避けて移動できるよう,タクシー利用の助成を行う。

《助成要件》 本市に住民登録があり、令和2年9月1日以降に母子健康手帳の交付を受けた妊

《助成方法等》 原則,母子健康手帳交付時に,申請により,妊婦1人につき14枚※のタクシー助成券を交付。

※市で助成する妊婦一般健康診査の回数を基準とする。

《助成内容》 1枚740円

(初乗り運賃相当分。1回の乗車につき1枚利用可。初乗り運賃を超えた分は 自己負担)

《有効期間》 母子健康手帳の交付から1年間

《実績》

(単位:千円)

区分	事業費	概要
マタニティータクシー利用補助金	108	71人利用/延べ146枚使用
合計	108	

### 【事業の成果】

給付金等による経済的支援により、コロナ禍においても、安心して出産、育児ができる環境整備に 寄与しました。 款 民生費

項児童福祉費

事業名 |新型コロナウイルス感染症関係臨時特別給付金支給事業

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

名 2 結婚から出産・子育てまでの支援の充実 施 策

子育てに関する経済的支援の充実 施策の内容

ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進 6

一般財源 その他 国県支出金 地方債 R2決算額 459,864千円 財源内訳 459,864千円

# 【事業の概要】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯に対し、生活を支援するため、給付 金を支給しました。

(1) 給付全体

(単位:千円)

給付事業名称	主体	支給者	対象児童数	支給総額
① 子育て世帯の臨時給付金	玉	9,972人	16,328人	163, 280
② 児童扶養手当受給者への独自給付金	市	1,329人	1,966人	19, 660
③ 就学前児童に対する臨時給付金	市	4,371人	5,637人	56, 370
④・⑤ ひとり親世帯臨時特別給付金	玉	1,367人		214, 350
計		17,039人	23,931人	453, 660

### (2) 給付内訳

①子育て世帯への臨時特別給付金給付事業【国補助(10/10)事業】

• 支給対象者 令和2年4月分(3月分含む)の児童手当の受給者

• 給付額 児童1人につき1万円

・支給月 6月から

• 支給者 • 対象児童 (単位:千円) 9.972人 16.328人

	7.7.7.7.6	
区分	事業費	概    要
需用費	2	
役務費	1, 486	郵送料・振込手数料
委託料	1, 124	シムテム改修、封入封緘業務委託
負担金補助及び交付金	163, 280	児童1人につき1万円を給付した。 @10,000円×16,328人=163,280千円
	165, 892	

#### ②児童扶養手当受給者への独自給付金事業 【市独自事業】

令和2年6月分の児童扶養手当の受給者並びに令和2年3月に年齢到達 • 支給対象者 (18歳到達) により資格喪失となった児童の扶養者

児童1人につき1万円 ・支給月 1,329人 ・対象児童 1,966人 • 給付額

• 支給者 (単位:千円)

	7120	<u> </u>
区分	事 業 費	概    要
役務費	128	郵送料
委託料	726	シムテム改修、封入封緘業務委託
負担金補助及び交付金	19, 660	児童1人につき1万円を給付した。 @10,000円×1,966人=19,660千円
	20, 514	

#### ③就学前児童に対する臨時給付金支給事業 【市独自事業】

・支給対象者 0から5歳児の扶養者

児童1人につき1万円 • 給付額 • 支給月 8月

4.371人 • 対象児童 5.637人 (畄位・千四) 古公老

	1 <u>八 · 冽</u> 豕儿	
区 分	事 業 費	概    要
役務費	357	郵送料
委託料	781	シムテム改修、封入封緘業務委託
負担金補助及び交付金	56, 370	児童1人につき1万円を給付した。 @10,000円×5,637人=56,370千円
合 計	57, 508	

- ④ひとり親世帯臨時特別給付金事業【国補助(10/10)事業】
  - 支給対象者
    - I. 児童扶養手当受給世帯等への給付【基本給付】
      - ア. 令和2年6月分の児童扶養手当の受給者
      - イ.公的年金給付等を受けていることにより児童扶養手当の支給を受けていない者 ※児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る方に限る
      - ウ. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が、児童扶養手当の対象となる水準に下がった方
    - Ⅱ. 収入が減少した児童扶養手当受給世帯等への給付【追加給付】
      - エ. 上記ア、イの支給対象者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少しているとの申し出があった者
  - ・支給額 【基本給付】1世帯5万円,第2子以降1人につき3万円 【追加給付】1世帯5万円
  - ・支給月 8月から
  - ・支給者 【基本給付】 1,367人 第2子以降 640人 【追加給付】 785人
- ⑤ひとり親世帯臨時特別給付金事業(基本給付再支給)【国補助(10/10)事業】
  - ・支給対象者 ひとり親世帯臨時特別給付金の基本給付分を支給された者
  - ・支給額 1世帯5万円,第2子以降1人につき3万円
  - ・支給月 12月から
  - ·支給者 1,367人 第2子以降 640人

(単位:千円)

		(手匹・111/
区分	事業費	概    要
需用費	41	
役務費	547	郵送料・振込手数料
委託料	1,012	シムテム改修,封入封緘業務委託
負担金補助及び交付金	214, 350	【基本給付】・【基本給付再支給】 1世帯に5万円,第2子以上の児童がいる場合 は,第2子目以降1人につき3万円を加算して支給 した。 @50,000円×1,367世帯×2回=136,700千円 @30,000円×640人×2回=38,400千円 【追加給付】 1世帯に5万円を支給した。 @50,000円×785世帯×1回=39,250千円
合 計	215, 950	

### 【事業の成果】

新型コロナウイルス感染症の影響により,家計が悪化している子育て世帯に対し,給付事業を 行うことで,生活の安定が図られました。

# 款 民生費 項 児童福祉費

事業名 公立保育所民間活力導入事業

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 2 結婚から出産・子育てまでの支援の充実

施 策 の 内 容 2 地域における子育て支援の充実

R2決算額 3,919千円 **財源内訳** - 国県支出金 地方債 その他 一般財源 3,919千円

### 【事業の概要】

限られた財源・人材等の有効活用を図り、子ども・子育て支援施策等を更に充実させるため、平成 27年度に策定した「土浦市公立保育所民間活力導入実施計画」に基づき、新生保育所の民間活力導入 を推進しました。

また、今後の民間活力導入の方向性の見直しを図り、令和3年3月に、同計画の後期計画を策定しました。

### ◎事業経過

	民間活力導入(新生保育所) 《令和3年4月移管》	土浦市公立保育所民間活力導入 実施計画(後期計画)の策定
令和2年7~9月		第1回策定委員会(8月)
令和2年10~12月	保護者・事業者・市で懇談会 の実施	第2回策定委員会(11月)
令和3年1~3月	・譲渡契約 ・移管法人による保護者 説明会 ・引継保育の実施	<ul><li>・第3回策定委員会(1月)</li><li>・パブリック・コメントの実施(2月)</li><li>・第4回策定員会(3月)</li><li>・後期計画策定</li></ul>



後期計画の表紙

### ◎民間活力導入対象保育所

○新生保育所(令和元年9月移管先決定)

移 管 先: 社会福祉法人 めぐみ愛育会

移 管 後 名 称 : 新生めぐみ保育園 スケジュール: 令和3年度仮園舎建設 令和4年度園舎建設

令和5年度新園舎開設

#### ◎事業費

・報償費(後期計画策定委員会委員謝礼) 203千円 ・委託料(後期計画書策定委託料) 2,310千円 ・備品購入費 223千円 ・負担金補助及び交付金(円滑化補助金) 160千円 ・償還金利子及び割引料 1,023千円 (桜川保育所移管に伴う補助金返還)

計 3,919千円



現在の新生めぐみ保育園

# 【事業の成果】

新生保育所の民間活力導入については、令和元年度に決定した移管法人による保護者説明会や三者 懇談会を開催し、新園舎への移行などについて説明を行い、保護者の理解を深めた上で、保育所の民 営化を進めることができました。

また,「土浦市公立保育所民間活力導入実施計画(後期計画)」の策定により,エリアごとの拠点保育所として,天川保育所,荒川沖保育所,神立保育所を置き,さらに,今般の新型コロナウイルス感染症などの影響を踏まえ,災害時・緊急時のセーフティネットとしての機能をもつ「基幹保育所」として存続させるなど,今後の公立保育所のあり方を整理しました。

# 款 衛生費

項保健衛生費

事業名 成人用肺炎球菌予防接種(特例対象者分)

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実

施 策 の 内 容 3 感染症予防対策の推進

 R2決算額
 965千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 965千円
 965千円

### 【事業の概要】

高齢者の肺炎球菌定期予防接種費用の一部を助成し、接種を受けやすくすることにより、高齢者の 感染症を予防します。

### ◎これまでの経緯

平成26年度 定期予防接種開始(65歳の方)

対象者の特例措置

(70・75・80・85・90・95・100歳の方, 101歳以上の方初年度のみ)

令和元年度 対象者の特例措置5年間延長(令和5年度まで)

### ◎令和2年度事業内容

対象者:年度内に70~100歳までの5歳刻みの年齢となる方で、今までに当該予防接種を受けた

ことがない方(約3,000人)

助成額:上限4,000円(生活保護受給者は全額公費負担)

#### 「接種実施状況]

(単位:人)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
対象者数※	3, 728	2, 791	3,006	
実施人数	271	118	231	
対象者数 <sup>※</sup> 実施人数 割合	7.3%	4.2%	7.7%	

※任意接種を含め、過去に23価肺炎球菌 予防接種を受けた履歴がない方。

令和元年度から助成は2クール目に入りました。対象者数は、1クール目にて接種が済んだ方を除外しているため減少しています。

#### 「事業費]

(単位:千円)

		\ <u>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</u>
区 分	事業費	概 要
予防接種費用一部助成	880	上限4,000円助成
予防接種費用全額助成	85	生活保護受給者
合 計	965	

# 成人用肺炎球菌予防接種の一部助成について

藤英は大変怖い病気の一つです。蘇炎球菌は奈良を引き起こす細菌の一つで、日常でかかる 熱炎では最も多い療因薬と苦われています。除炎球菌子防接種⇒は予防癌種法に基づき搭種が 行われています。(細種は軽額ではありません。)

令和 年3月31日までに左側の予診療を使用し、生涯において初めて23億フクテンによる部別球蘭予防損機を受ける場合、誘機費用のうち4,000円を土浦市が負担します。 ・酢災球菌ワクチンは2種類ありますが、本製度に使用できるのは23億ワクチン (ニューモバックス) のみです。

【対象 者 】 接続日毎日に土浦市に使見登録があり、今までに23億時後程整プジテンを 接続したことがない、次の①または2に試合する方

福棚したことがない、次の(またほどに譲与する方 (当者和3年度中に下表の年齢になる方(望生日前の格勢も対象です。) 65巻 (年4月2日年) 年4月1

予診票の案内書きイメージ(一部掲載)

### 【事業の成果】

肺炎球菌が原因の肺炎は、成人の肺炎の25~40%を占めます。肺炎球菌は肺炎のほか、髄膜炎や敗血症などを引き起こすことがあるため、肺炎球菌予防接種の実施により、重症化の防止に寄与しました。

事業名 風しん抗体検査・第5期予防接種

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実

施 策 の 内 容 3 感染症予防対策の推進

 R2決算額
 10,381千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 3,771千円
 6,610千円

### 【事業の概要】

国の風しん予防の追加的対策により、風しん抗体保有率の低い世代(昭和37年4月2日〜昭和54年4月1日生まれ)の男性に対し、令和4年3月末までの時限措置として、抗体検査及び定期予防接種を実施し、風しんの発生及びまん延を防止します。

### ◎これまでの経緯

平成31年2月予防接種法施行令改正により、平成31年4月から事業開始となりました。3年間で行うこととされ、昭和37年4月2日~昭和54年4月1日生まれの男性にクーポン券を送付しました。

### ○令和2年度事業内容

令和2年度は,既に発行されたクーポン券の有効期限の延長が実施されたことに伴い,昭和37年4月 2日〜昭和47年4月1日生まれの男性(約10,000人)及び昨年度対象で未実施の方を対象に,事業及び 有効期限延長の周知並びに費用の助成を実施しました。

[事業費] (単位:千円)

		(十匹:11)
区分	事業費	概要
案内通知郵送料	415	勧奨はがき郵送料 6,578通
支払事務手数料 (検査)	405	事務手数料(検査) 1,348人
// (接種)	82	事務手数料(接種) 272人
抗体検査費用助成	6, 725	抗体検査 1,348人
予防接種費用助成	2, 754	予防接種 272人
合計	10, 381	

# [参考 経年実績] (単位:人)

	抗体検査	予防接種
令和元年度	2,016	439
令和2年度	1, 348	272
合計	3, 364	711
対象者	18, 139	813 <sup>*</sup> *
対象者に対する 実施割合	18.5%	87.5%

※抗体検査を実施した者のうち, 抗体値が 不十分で予防接種が必要と判定された者

# 1回の予防投機で「風しん」を約95%予防できます

2019年度にお送りしたクーボン券 (Bm) は、 有効期限が1年間 延長されました

お手持ちの「張しん」抗体検査・予防接種の クーポン券は、2021年3月まで使えます。 これから生まれくる赤ちゃんを社会全体で守るため、 ぜひ、この機会に抗体検査を受けましよう!



令和2年度に送付したはがき(一部掲載)

#### 【事業の成果】

勧奨はがきの個別送付等により、対象となる者へ効率的に周知することができました。 また、本市は令和2年度における先天性風しん症候群の報告はなく※、事業の実施により、妊婦への感染予防及び出生児を先天性風しん症候群から守ることができたと考えられます。

※国立感染症研究所 感染症疫学センター「風疹に関する疫学情報」より

30 110 20				,			
事業名	事業名 「地域外来・検査センター」への搬送事業						
施策の大	施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり						
施策							
施 策 の 内 容 3 感染症予防対策の推進							
DO:th 答宛		421千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源
R2決算額		421十円	别派内武	201工门	П	1	20年Ⅲ

### 【事業の概要】

新型コロナウイルスのPCR検査の検体採取を行う「地域外来・検査センター」に、自家用車等がなく、家族や支援者による送迎を受けられない検査希望者(原則市民のみ)を対象に、市職員が当該センターへ送迎する事業を実施しました。

搬送用車両は、セキショウホンダ株式会社から無償貸与いただいた感染対策を施した専用車両を使用しました。

実施期間	令和2年8月3日~令和3年3月31日(地域外来・検査センターの閉鎖に伴い事業終了)
搬送日時	月・水・金曜日(平日のみ) 12:30~15:30
搬送対象者	親族や支援者がおらず、自家用車等で当該センターへ行くことができない検査希望者 (原則市民のみ)
搬送料金	無料
搬送件数	25件



搬送(検体採取)時の様子





搬送時の職員の感染防護対策

車内の感染対策仕様(隔壁パネル・ビニールによる養生等)

### 【事業の成果】

当事業は、自家用車等がなく、家族や支援者による送迎を受けられない、新型コロナウイルス感染症の疑いのある方の、「地域外来・検査センター」までの移動手段として、クラスターの発生等のリスクを未然に防ぎ、新型コロナウイルス感染症のまん延防止に貢献しました。

事業名 インフルエンザワクチン早期接種促進事業

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実

施 策 の 内 容 3 感染症予防対策の推進

### 【事業の概要】

高齢者のインフルエンザり患による重症化の予防と、新型コロナウイルス感染症との同時流行による医療提供体制の逼迫を回避するため、予防接種法に基づく65歳以上の高齢者等のインフルエンザ接種を受けた方に対し、接種費用の一部を追加助成することにより、接種を受けやすい環境を整え、早期接種を促進しました。

<助成内容>

◎助成期間 令和2年10月1日(木)~令和3年3月31日(水)

◎助成方法 償還払い◎助成上限額 2,500円<助成件数> 21,536件

<高齢者インフルエンザ予防接種費用一部助成事業(既存助成分)>

◎対象者

•65歳以上

・60~64歳で心・腎・呼吸器・免疫機能に障害者手帳1級相当の障害が

ある方

◎実施期間 令和2年10月1日(木)~令和3年1月31日(日)

◎実施場所 茨城県内協力医療機関(市内88か所)

◎助成額 2,000円

[インフルエンザワクチン接種者数(高齢者)]

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
10月	5, 723	7, 275	21, 126
11月	11, 301	12, 641	6, 177
12月	3, 954	2, 560	929
1月	-	-	59
合計	20, 978	22, 476	28, 291
接種率	53.1%	54.7%	69.0%

(単位:人)

### 【事業の成果】

インフルエンザの予防接種を受ける高齢者は例年11月が多い傾向がありますが、令和2年度は、接種を受けた方のうち、10月中の接種が約75%を占めました。また、全体の接種率も例年55%程度のところ、約70%と増加し、インフルエンザのり患による重症化を予防するとともに、医療提供体制の逼迫の回避に寄与しました。

項保健衛生費 款 衛生費

事業名 −定の高齢者等PCR・抗原定量検査費用助成事業

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

名 6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実 施

施策の内容3 感染症予防対策の推進

一般財源 国県支出金 地方債 その他 4,801千円 財源内訳 R2決算額 4,715千円 86千円

### 【事業の概要】

◎対象者

- ・市内に居住(住民登録を有する方)し、無症状の方
- ・65歳以上の高齢者若しくは基礎疾患を持っている方(慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓 病,高血圧,糖尿病,心血管疾患等で受診している方又は肥満(BMI30以上)等 の方)

※発熱等の症状がある方や濃厚接触者など、行政検査対象者は除く。

◎検査方法 PCR検査若しくは抗原定量検査(唾液・鼻咽頭拭い液)

検査期間中に一人1回の助成

◎検査費用

項目			受診者負担金	
PCR検査	23,000円/件	20,000円/件	3,000円/件	
抗原定量検査	9,500円/件	7,500円/件	2,000円/件	

◎業務委託

(一社) 土浦市医師会 協力医療機関(9か所)

◎実施場所 ◎助成期間

令和2年11月16日(月)~令和3年3月31日(水)

◎検査結果

[受診券発行数]					
11月	12月	1月	2月	3月	計
110	83	100	28	10	331

(人) 「受診者数]

			() <del>(</del> )		
		男性	女性	計	
	実人数	79	89	168	
内	65歳以上	67	83	150	
訳	基礎疾患(64歳以下)	12	6	18	
	慢性閉そく性肺疾患	0	0	0	
	慢性腎臓病	0	0	0	
	糖尿病	2	2	4	
	高血圧	8	3	11	
	心血管疾患	1	0	1	
	肥満(BMI30以上)	6	1	7	

[検査結果内訳] (人)

検査内容			結	果	
PCI	R検査	抗原定量検査		陰灶	7 EL JAH-
唾液	鼻咽頭	唾液	鼻咽頭	法1生	陽性
144	24	0	0	167	1

### 【事業の成果】

市内の新型コロナウイルス感染者数が増加する状況において、希望により、身近な医療機関で感染 の有無を調べることができ、市民の感染への不安の軽減を図ることができました。また、本事業で陽 性者が発見されたことから、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の一助となりました。

なお, 無症状者を対象とする検査費用の助成は, 県内初の実施です。

事業名 休日緊急診療医療機関(在宅当番医・二次協力病院)への感染予防対策物資配付事業

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実

施 策 の 内 容 3 感染症予防対策の推進

R2決算額 5,480千円 **財源内訳** | 国県支出金 地方債 その他 一般財源 5,480千円

### 【事業の概要】

新型コロナウイルスの感染拡大当初,医療機関において感染予防物資が不足したため,休日緊急診療業務を担う協力医療機関(在宅当番医・二次協力病院)における感染予防対策を目的として,診療時に必要なサージカルマスクや防護服等の感染予防対策物資を購入し,各医療機関へ配付しました。

※休日緊急診療医療機関:休日における医療体制を確保するため、土浦市医師会及び土浦市歯科

医師会の協力により,市内の協力医療機関による在宅当番医(内科・外科・歯科)及び重症患者対策として二次協力病院(土浦協同病院,霞ヶ浦医療センター)において,休日緊急診療を行っています。

### [配付実績]

配付先	マスク (枚)	防護服 (着)	防護服(セット)
土浦協同病院	30,000	4,000	
霞ヶ浦医療センター	12,000	1, 150	_
土浦市医師会	12,000	_	
休日緊急診療医療機関(在宅当番医)	_	_	448

※防護服セット内訳:ガウン,ゴーグル,サージカルマスク, N95マスク,ディスポキャップ, ディスポ手袋



防護服セット

# 【事業の成果】

サージカルマスク,防護服等を休日緊急診療医療機関に配付することによって,診療時における市民,医師双方の不安の解消を図り,安心安全な診療につなげることができました。

事業名	新型コロナウイルス感染症予防対策環境整備事業

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実

施 策 の 内 容 3 感染症予防対策の推進

 R2決算額
 42,275千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 36,214千円
 6,061千円

### 【事業の概要】

公共施設における新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的として、マスク、消毒液、非接触型体 温計等の感染対策物品を購入し、市施設に配備いたしました。

### [主な購入物品一覧]

ПП	名
・不織布マスク	・防護服(使い捨てガウン)
・アルコール消毒液	・フェイスシールド
・非接触型体温計	・加湿空気清浄機
・アクリルパーテーション	・体表面温度測定器(サーマルカメラ)
・ニトリル手袋・ポリエチレン手袋	・サーキュレーター
・便座除菌クリーナー	・足踏み式消毒液スタンド



体表面温度測定器 (サーマルカメラ)



アルコール消毒液・ アクリルパーテーション



サーキュレーター

### 【事業の成果】

市施設に各感染対策物品を配備することにより、来庁者が安心して施設を利用できる環境を整えることができました。

また、市職員の感染予防対策に努めることができました。

事業名	不織布マスクの市民向け配布事業
事事名	1水颌布 4 人 1/ (1) 市 民间订婚书事主

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 6 健康といのちを守る保健活動・医療体制の充実

施 策 の 内 容 3 感染症予防対策の推進

R2決算額 13,991千円 **財源内訳** | 国県支出金 | 地方債 その他 一般財源 13,44千円

### 【事業の概要】

全国的にマスク不足となっていた令和2年5月中旬に,市民の新型コロナウイルス感染症の予防及びまん延防止を図るため,郵便局のポスティングにより,不織布マスクの全戸配布を実施しました。

◎配布期間 令和2年5月20日(水)~5月26日(火)

◎配布枚数 1世帯3枚

◎配布方法 郵便局のポスティング(タウンプラス)により全戸配布

◎配布実績 市内約67,000世帯

(単位:千円)

		(+ <u> </u>   <u> </u> ·
事業費内訳	マスク購入費用	11, 143
	郵送費用	2,848
	合 計	13, 991



全戸配布したマスク(封詰め後)

# 【事業の成果】

新型コロナウイルス感染症の流行初期における全国的なマスクの品薄状況下において,市民の感染 予防及びまん延防止を図るとともに,マスク不足による不安の解消に寄与しました。

# 款 衛生費 項 清掃費

事業名 一般廃棄物有料化事業

施 策 の 大 綱 2-5 環境を重視するまちづくり

施 策 名 3 資源循環型社会づくりの推進

施 策 の 内 容 1 廃棄物等の発生及び排出抑制の推進

### 【事業の概要】

家庭から排出されるごみの排出抑制や再生利用の推進,ごみ排出量に応じた費用負担の公平化,ご みに対する住民意識の改善を図る目的で,平成30年10月1日から一般廃棄物処理有料化を開始しました。これによりごみの減量化が進んでおりますが,有料化後のごみ排出量のリバウンド防止と更なる ごみの減量化の推進を図ります。

また,ごみ排出抑制の意識が市民に浸透してきており,計画どおりごみの減量化が進んでいることから,有料化の検証を行い,ごみ袋の価格を再考しました。

[歳入] (単位:千円)

		(     = :     1   4 /
区 分	事業費	概 要
使用料及び手数料	251, 043	・家庭ごみ処理手数料

[歳出] (単位:千円)

区分	事業費	概 要
需用費		
印刷製本費	429	・ごみ袋値下げに伴う啓発品 (ポスター,のぼり旗等)
役務費		
手数料	24, 853	・ごみ袋販売手数料
委託料		
指定ごみ袋受注等	16, 434	・ごみ袋の受注,保管,配送, 収納業務
指定ごみ袋製造等	71, 358	・ごみ袋の製造
合 計	113, 074	



啓発ポスター

※令和2年度手数料収入は、本事業のほか、ごみ処理対策事業に充当します。

### ◎販売店契約件数

令和3年3月31日現在 合計 177店舗

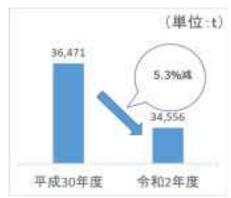
#### ◎広報啓発

広報紙掲載

「家庭ごみ処理手数料の改定(値下げ)]

[家庭この処理于剱件の以及			
燃やせるごみの袋450	500円	<b>→</b>	300円
燃やせるごみの袋300	300円	<b>=</b>	200円
燃やせるごみの袋150	150円	<b>=</b>	100円
燃やせないごみの袋300	300円	<b>=</b>	200円
燃やせないごみの袋150	150円	<b>→</b>	100円

※ごみ袋は10枚入り1組で、金額は販売価格(税込)です。



家庭系ごみ排出量の比較

### 【事業の成果】

家庭系ごみの減量化により,清掃センター及び最終処分場の延命化に寄与しました。 また,令和3年10月1日から家庭ごみ処理手数料を改定(値下げ)することで,家庭の経済的負担の 軽減を図ります。 款 衛生費 項 清掃費

事業名 ごみ処理関係新型コロナウイルス感染症対策事業

施 策 の 大 綱 2-5 環境を重視するまちづくり

施 策 名3 資源循環型社会づくりの推進

施 策 の 内 容 1 廃棄物等の発生及び排出抑制の推進

 R2決算額
 26,538千円
 財源内訳
 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

### 【事業の概要】

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市民の在宅時間が増加し、家庭から排出されるごみの量が増加したことから、ごみ排出にかかる費用負担の軽減を図るため、土浦市指定ごみ袋を無料で配布しました。

配布方法につきましては、全世帯に土浦市指定ごみ袋交換はがきを送付し、指定ごみ袋取扱店にて交換はがきとごみ袋の引換を行いました。

◎ごみ袋無料配布1回目(令和2年5月26日発送)

(燃やせるごみの袋450(10枚入1組))

引換期間 令和2年5月27日~令和2年10月31日

対象世帯数 67,225世帯(基準日 令和2年5月1日現在,本市に住民登録があった世帯)

引 換 実 績 54,341世帯(交換率80.8%)

◎ごみ袋無料配布2回目(令和3年1月25日発送)

(燃やせるごみの袋300(10枚入1組)及び燃やせないごみの袋300(10枚入1組))

引換期間 令和3年1月26日~令和3年4月30日

対象世帯数 67,629世帯(基準日 令和2年12月1日現在,本市に住民登録があった世帯)

引換実績

燃やせるごみの袋300 34,523世帯(令和3年3月末現在 交換率51.0%) 燃やせないごみの袋300 34,363世帯(令和3年3月末現在 交換率50.8%)

#### 「令和2年度分]

(単位:千円)

		(一屋:111)
区 分	事業費	概 要
報酬	220	会計年度任用職員の報酬
旅費	8	会計年度任用職員の費用弁償
需用費	1, 182	ごみ袋引換券付はがき印刷製本費
役務費	11, 923	ごみ袋引換券付はがき郵送代 指定ごみ袋取扱店に対する事務手数料
委託料	13, 126	ごみ袋製造等委託料
使用料及び賃借料	79	ごみ袋引換券入力用パソコンの賃借料
合 計	26, 538	

### [令和3年度への繰越分]

(単位:千円)

区 分	事業費	概 要
報酬	357	会計年度任用職員の報酬
役務費	1,970	指定ごみ袋取扱店に対する事務手数料
委託料	6, 135	ごみ袋製造等委託料
使用料及び賃借料	80	ごみ袋引換券入力用パソコンの賃借料
合 計	8, 542	

### 【事業の成果】

土浦市指定ごみ袋の無料配布を行ったことにより、市民のごみ排出にかかる費用負担の軽減が図られました。

# 款 衛生費 項 清掃費

事業名 汚泥再生処理センター整備事業

施 策 の 大 綱 2-5 環境を重視するまちづくり

施 策 名 4 環境美化と環境衛生の推進

施 策 の 内 容 1 汚泥再生処理センターの整備

 R2決算額
 2,071,505千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 562,885千円
 342,400千円
 1,166,220千円

### 【事業の概要】

老朽化した衛生センターを循環型社会形成に資する目的で、現在処理しているし尿や浄化槽汚泥に加え、農業集落排水施設の汚泥を併せて処理し、助燃剤化する再資源化設備を設けた汚泥再生処理センターとして建て替えました。

# [事業の経緯及び今後の予定]

平成25年度 ~平成29年度	施設精密機能検査,循環型社会形成推進地域計画策定  測量,地質調査,環境影響調査,施設整備基本計画策定
平成30年度	発注仕様書作成,循環型社会形成推進地域計画策定, 既存施設解体工事
平成30年度 ~令和2年度	仮設管理棟リース、設計施工監理、実施設計及び建設工事
令和3年度	新施設供用開始,搬入路舗装工事

[事業費] (単位:千円)

区分	平成30年度 ~令和元年度	令和2年度	全体事業費
報償費	98	0	98
旅費	15	341	356
需用費	10	320	330
役務費	173	100	273
委託料	10, 282	38, 180	48, 462
使用料及び賃借料	2, 151	1,844	3, 995
工事請負費	29, 286	2, 030, 400	2, 059, 686
備品購入費	0	320	320
<del>=</del> +	42, 015	2, 071, 505	2, 113, 520

### ◎施設概要

階 数 地上2階 地下1階

構 造 鉄骨造

一部鉄筋コンクリート造

延床面積 約 1,655 m<sup>2</sup> 高 さ 約 12 m 処理能力 33.8k1/日



完成写真

### 【事業の成果】

し尿や浄化槽汚泥のみならず,その他の有機性廃棄物(農業集落排水施設汚泥の一部)を含めて再利用することで、循環型社会形成の推進を図ります。

# 款 農林水産業費 項 農業費

事業名 土浦ブランドアッププロジェクト推進事業

施 策 の 大 綱 2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり

施 策 名 3 付加価値の高い持続可能な農業の振興

施 策 の 内 容 6 農林水産業の振興によるまちのにぎわいの創出

### 【事業の概要】

本市は首都東京から約60km圏内に位置し、日本一の生産量を誇るれんこんを始め、米・葉菜・根菜・果実・花き・畜産と多種多様な農業地域になっているほか、霞ケ浦産の水産資源にも恵まれています。この豊富な農林畜水産物やその加工品をPRすることで、本市のブランド力を底上げし、交流人口の増加及びまちのにぎわい創出につなげます。

令和2年度は「土浦ブランドアッププロジェクト基本構想」に基づき、様々な事業を実施しました。

### ◎土浦ブランド認定品販売会

土浦ブランド認定品の知名 度アップを目的として,ブランド認定品販売会を市内で開催されたイベントとタイアップして行い,本市の気候,風土,歴史,自然が感じられる逸品をPRしました。





# ◎土浦ブランドイメージ メニューPR事業

れんこん, ワカサギや白魚 といった, 本市ならではの食 材を活用した土浦ブランドイ メージメニューの普及・活用 促進のため, 日本最大の料理 レシピコミュニティサイトで あるクックパッドに掲載しま した。



# ◎土浦ブランド認定品紹介 パネルの作成

土浦ブランド認定品32品を 紹介するパネルを作成しまし た。地区公民館などに設置し, 認知度アップを図りました。

QRコードを読み込めば、 土浦ブランド認定品が購入で きるサイトにジャンプします。



(単位:千円)

区分	事業費	概要
報償費	119	協議会開催費
需用費	523	PRグッズ作成費等
役務費	21	イベント出店時手数料
使用料及び賃 借料	11	施設使用料
合 計	674	

### 【事業の成果】

県外からも多くの参加者が集まるイベントでブランド認定品販売会を開催したことにより、「土浦ブランド」や本市の魅力を広くPRすることができました。

また,「土浦ブランドイメージメニュー」を日本最大の料理レシピサイトで公開したことにより, れんこんを始めとした,本市ならではの農林畜水産物の利活用促進に寄与しました。

その他, 土浦ブランド認定品を紹介するパネルやパンフレットを展示, 配布することにより, 認知 度向上につながりました。

# 款 農林水産業費 項 農業費

事業名 一般地帯土地改良事業

施 策 の 大 綱 2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり

施 策 名3 付加価値の高い持続可能な農業の振興

施 策 の 内 容 1 農業生産基盤の整備と保全

 R2決算額
 24,336千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 4,158千円
 14,500千円
 5,678千円

### 【事業の概要】

農用地区域の農道及び水路の環境整備により、機械化農業に貢献し、排水路としての機能を回復すると同時に、用水源としても活用することにより営農効率を高め、農業経営の安定を図ります。

### ◎農道整備

・農用地区域の道路延長 約357km

令和2年度までの整備延長 198.3km (約55%)

◎かんがい排水整備

・農用地区域の排水路延長 約93km

令和2年度までの整備延長 20.3km (約22%)

「令和元年度からの繰越分」

(単位:千円)

	<u> </u>	<u> </u>
区分	事業費	概 要
工事請負費	11, 088	木田余地区

「令和2年度分」 (単位:千円)

区分	事業費	概 要
委託料	2, 685	測量, 実施設計委託
工事請負費	10, 563	木田余地区 外
計	13, 248	

・農道改良工 1地区 L=164m

(木田余地区)

・農道舗装工 1地区 L=321m

(木田余地区)



農道整備前



農道整備後

# 【事業の成果】

大型機械の進入が可能となることで営農効率を高め、農業経営の安定化に寄与し、遊休農地の一部 解消が図られました。

# 款 商工費 項 商工費

事業名 プレミアム付商品券発行事業 (新型コロナウイルス対策)

施 策 の 大 綱 2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり

施 策 名 2 生活を豊かにする商業・サービス産業の振興

施 策 の 内 容 1 商店街活性化の推進

 R2決算額
 364,251千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

### 【事業の概要】

新型コロナウイルス感染症の影響により、低迷している地域経済の再生・活性化を図るため、プレミアム付商品券の発行を通して地域消費の喚起を図り、消費者の購買意欲を向上させ、甚大な影響を受けている事業者の支援を行いました。

◎コロナに負けるな!応援チケット(プレミアム付商品券)発行事業

1 事業主体 土浦商工会議所(協力:新治商工会, JA水郷つくば)

2 発行総額 1,008,000千円

3 プレミアム率 50%

4 券額面 1セット15,000円の商品券を10,000円で販売

(共通券1,000円×10枚+事業者応援券500円×10枚)

※事業者応援券:飲食店や宿泊業等の新型コロナウイルス感染症により大きな

影響を受けた業種で使える券

5 発行総数 67,200セット(1世帯1セット)

6 販売期間 令和2年8月25日~令和2年10月30日

7 販売実績 67,200セット ※完売

8 使用期限 令和2年8月25日~令和3年2月15日

9 対象店舗 747店舗(うち事業者応援券該当370店舗)

10 換金実績 1,000,399千円 (うち事業者応援券333,467千円) ※換金率99.25%

### ◎令和2年度決算額

364, 250, 545円

・需用費 625千円 (購入引換はがき印刷代)

・役務費 4,120千円(購入引換はがき郵送料)

・負担金補助及び交付金 359,506千円(土浦商工会議所へ)

内訳:プレミアム分 333,466千円 事務費等一式 26,040千円





### 【事業の成果】

本市における過去最大プレミアム率の商品券発行事業を実施したことにより、地域消費の喚起とともに甚大な影響を受けている事業者支援に寄与しました。

款 商工費 項 商工費

事業名 中心市街地開業支援事業

施 策 の 大 綱 2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり

施 策 名 2 生活を豊かにする商業・サービス産業の振興

施 策 の 内 容 3 空き店舗対策・起業促進

### 【事業の概要】

平成26年度から、土浦市中心市街地活性化基本計画に基づき、活力とにぎわいのある商店街区の形成のため、本市の中心市街地に新たに開業しようとする事業者に対して、家賃又は改装費の一部を補助することにより、継続的に中心市街地の商業・業務機能を促進し、まちなかの魅力とにぎわいの向上に努めております。

### ◎交付要件

1 対象者(1)中小企業基本法に規定する「小規模事業者」

※おおむね常時使用する従業員の数が20人(商業又はサービス業に属する事業を 主たる事業として営む者については5人)以下の事業者

- (2) 1日のうち午前9時から午後6時までの間に、おおむね6時間以上営業し、かつ1週間のうち5日以上営業すること
- (3) 2年以上事業を継続すること
- (4) 他の公的制度による家賃補助等を受けていないこと 等
- 2 対象業種 小売業, サービス業, 飲食業 等
  - ※常勤雇用者が2人以上在籍するオフィス・事業者等(学習塾やダンス教室等も 含む)も対象
- 3 対象物件 次の(1)若しくは(2)に該当し、3ヶ月以上継続して事業活動の用に供されて いない空き店舗
  - (1) 商業用施設として出入口が道路に面している1階・2階部分の空き店舗
  - (2) 建物の全部若しくは一部がオフィスや事業所として利用することができる空き 店舗

#### ◎交付補助金額

・家賃補助:月額家賃の1/2×12ヶ月分(上限額10万円/月)・改装費補助:改装費の1/2(上限額50万円)※開業時のみ

### ○令和2年度決算額

5,501千円

家賃補助10件(継続8件,新規2件),改装費補助0件

### 【事業の成果】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、新たな補助金交付は2事業者にとどまりましたが、中心市街地における新規開業者を増加させ、まちで働く人・活動する人が増えることによるまちなかの魅力向上・にぎわいの創出に寄与しました。

# 款 商工費 項 商工費

事業名 第89回土浦全国花火競技大会

施 策 の 大 綱 2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり

施 策 名 5 地域の魅力を生かした観光の振興

施 策 の 内 容 4 観光行事の充実

 R2決算額
 31,263千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 31,263千円
 31,263千円

# 【事業の概要】

# ◎大会概要

第89回土浦全国花火競技大会〔中止〕 期 日 : 令和2年11月7日(土) 場 所 : 桜川畔学園大橋下流付近

競技内容: スターマインの部22台,10号玉の部45発,創造花火の部22組

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、本大会を中止としましたが、代替企画としてサプライズ花火、マッチング花火、Online競技大会等を実施しました。

### ◎代替企画

1 悪疫退散!コロナに負けるな!頑張る土浦応援花火(内容)

新型コロナウイルスの1日も早い終息を願うとともに、医療従事者をはじめ、コロナ禍で頑張っている多くの市民に元気を届けることを目的として、花火を打上げました。

# 2 土浦全国Online花火競技大会

(内容)

全国の花火師による,10号玉とオリジナル花火の打上動画を本市公式YouTubeに公開し、審査員の評価と,視聴者からの投票数の合計得点で順位を争う,競技大会を開催しました。





気に入った花火に

「いいね!」をクリックして投票

## 3 マッチング花火事業

(内容)

プライベートで花火を打上げたいと考えている個人や団体と、煙火業者を仲介(マッチング)させる事業を行い、6団体、全8回の花火が打上げられました。

### 【事業の成果】

本来の事業は中止となりましたが、オンラインを活用した新しい花火の見せ方や、サプライズ花火を打上げることによって、苦境にあえぐ煙火業者への支援と、コロナ禍の疲弊した日常に、明るい話題を提供することができました。

# 款 土木費

# 項 道路橋梁費

事業名 橋梁耐震対策事業/橋梁長寿命化修繕事業

施 策 の 大 綱 2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり

施 策 名 1 災害に強い安心して暮らせるまちづくり

施 策 の 内 容 6 橋梁震災対策の推進

R2決算額 156,404千円 **財源内訳** - 国県支出金 地方債 その他 一般財源 75,198千円 54,800千円 26,406千円

### 【事業の概要】

### ◎橋梁耐震対策事業

橋梁の耐震性を向上させ、地震災害時における避難路及び緊急輸送路の確保を図るため、橋梁の耐震補強工事を2橋、設計委託を2橋実施しました。

### ◎橋梁長寿命化修繕事業

老朽化が進んだ橋梁を計画的に修繕し、利用者の安心・安全を図るため、長寿命化修繕工事を3橋、詳細設計委託を3橋実施しました。

[令和元年度からの繰越分]

財源內訳 国県支出金 50,603千円 地方債 36,100千円 一般財源 10,922千円

(単位:千円)

区 分	事業費	概要
耐震補強及び長寿命化修繕詳細設計委託	17, 039	国道六号7号橋外1橋
<b>橋梁復元設計委託</b>	4, 585	新川5号橋
耐震補強工事	48, 688	東真鍋1号橋, 国道六号9号橋
長寿命化修繕工事	27, 313	国道六号9号橋
合 計	97, 625	

### [令和2年度分]

財源内訳 国県支出金 24,595千円 地方債 18,700千円 一般財源 15,484千円

(単位:千円)

区分	事業費	概  要
耐震補強及び長寿命化修繕詳細設計委託	5, 850	国道六号10号橋外1橋, 常磐線3号橋作業ヤード
草刈業務委託外	825	常磐線3号橋作業ヤード
耐震補強及び長寿命化修繕工事	48, 353	東真鍋1号橋, 国道六号9号橋
長寿命化修繕工事	3, 751	新川6号橋(立田橋)
合 計	58, 779	

[令和3年度への繰越分]

財源內訳 国県支出金 29,305千円 地方債 21,600千円 一般財源 28,645千円

(単位:千円)

		<u> </u>
区 分	事業費	概  要
耐震補強及び長寿命化修繕詳細設計委託	13, 495	国道六号10号橋外1橋
長寿命化修繕詳細設計委託	4, 160	常磐線3号橋作業ヤード
耐震補強及び長寿命化修繕工事	46, 706	国坦ハ方11万備
長寿命化修繕工事	15, 189	常磐線3号橋作業ヤード
合 計	79, 550	







国道六号9号橋

### 【事業の成果】

計画的に橋梁の耐震補強及び予防的な修繕を実施することにより、道路交通の安全性と信頼を将来にわたり確保するとともに、予算の平準化が図られました。

# 款 土木費 項 道路橋梁費

事業名 道路新設改良事業

施 策 の 大 綱 2-6 快適でゆとりのあるまちづくり

施 策 名 2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備

施 策 の 内 容 3 生活道路の整備及び管理

 R2決算額
 356,730千円
 財源内訳
 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 39,681千円
 247,500千円
 69,549千円

### 【事業の概要】

日常生活の利便性向上及び地域環境改善のため、次の工事を実施しました。

- ・幹線道路、その他の市道の拡幅改良及び舗装工事
- ・歩行者及び自転車の安全確保のための交通安全施設工事

## ◎路線整備

① 市道 I 級5号線 L = 132 mW =6.0 m ② 市道Ⅱ級15号線  $\Gamma =$ W =1.5 m 160 m ③ 市道真鍋四丁目1号線 76 m W = $\Gamma =$ 4.0 m  $W= \qquad 4.0 \text{ m}$   $W= \qquad 4.0 \text{ m}$ L = 110 m W = 4.0 m L = 1,780 m  $W = 4.0 \sim 6.0 \text{ m}$ ④ 市道北荒川沖9号線 外 16件

### 「令和元年度からの繰越分」

財源内訳 国県支出金 0千円 地方債 109,400千円 一般財源 12,182千円

(単位:千円)

区 分	事業費	概要
測量,設計委託費	11,605	3件 延長 660m
舗装,改良,排水工事費	107, 454	11件 延長 1,456m
用地取得費	2, 089	4路線 面積 288㎡
物件移転補償費	434	立木,工作物移設費等
合 計	121, 582	

## [令和2年度分]

財源內訳 国県支出金 39,681千円 地方債 138,100千円 一般財源 57,367千円

(単位:千円)

区分	事業費	概要
測量,設計委託費	45, 321	22件 延長 3,776m
舗装,改良,排水工事費	141, 626	9件 延長 802m
交通安全施設工事費	2, 585	2件 区画線,路面標示等
用地取得費	12, 793	20路線 面積 1,904㎡
物件移転補償費	19, 409	立木,工作物,電柱移設費等
	11, 889	鑑定料,登記料
事務費等	1, 525	
合 計	235, 148	

### [令和3年度への繰越分]

財源内訳 国県支出金 35,854千円 地方債 150,300千円 一般財源 21,678千円

(単位:千円)

区分	事業費	概  要
測量,設計委託費	13, 893	4件 延長 400m
舗装,改良,排水工事費	177, 374	12件 延長 1,777m
用地取得費	5, 788	7路線 面積  768㎡
物件移転補償費	10, 777	立木,工作物移設費等
合 計	207, 832	



市道 I 級5号線



市道真鍋四丁目1号線



市道Ⅱ級15号線



市道北荒川沖9号線

## 【事業の成果】

幹線道路(I級幹線, II級幹線)の拡幅改良工事,歩道整備や生活道路・狭隘な市道の拡幅改良工事,舗装工事及び交通安全施設工事を計画的に進めることにより,日常生活の利便性向上と地域環境の改善,さらには歩行者及び自転車通行の安全確保に寄与しました。

#### 款土木費 項河川費

事業名 都市下水路整備事業/小規模排水路整備事業

施 策 の 大 綱 2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり

名 5 雨水等による浸水被害に強いまちづくり 施

施策の内容2 都市下水路の整備

国県支出金 地方債 その他 一般財源 74,912千円 **財源内**訳 R2決算額 11,087千円 38,825千円 25,000千円

## 【事業の概要】

豪雨による道路冠水等を解消するため、雨水を速やかに排除する下水道施設の整備工事等を実施し ました。なお、都市下水路整備事業については、国から交付される「特定防衛施設周辺整備調整交付 金」を活用しています。

## ◎都市下水路整備事業

• 荒川沖都市下水路施設整備工事

蓋掛工

L = 48.0 m

・ 西根竹の入都市下水路施設整備工事 特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用

U2,  $200 \text{mm} \times 1$ , 900 mm L = 52. 0 m

◎小規模排水路整備事業

· 小松一丁目地内小規模排水路整備工事

 $\phi 200 \text{mm} \quad L = 67.4 \text{m} \quad U300 \text{mm} \times 300 \text{mm} \quad L = 13.9 \text{m}$ 

·田中三丁目地内小規模排水路整備工事

 $\phi 400 \text{mm} \text{ L} = 2.3 \text{m} \quad \phi 300 \text{mm}$ 

 $L = 0.5 \mathrm{m}$ 

[令和元年度からの繰越分]

		( <del>+   <u>+   +   1   1   1   1   1   1   1   1   </u></del>
	亜	
ı	女	
_		

(単位・千円)

	争美質	
都市下水路整備費	12,000	工事1件
小規模排水路整備費	3, 632	工事1件
合 計	15, 632	

「令和2年度分] (単位:千円)

区 分	事業費	村	既 要	
都市下水路整備費	56, 750	工事2件		
小規模排水路整備費	2, 530	工事1件		
	59, 280			

[令和3年度への繰越分]

(単位: 千円)

区分	事業費	概要
都市下水路整備費	0	
小規模排水路整備費	5, 470	工事1件,補償金
合 計	5, 470	



荒川沖都市下水路 施工後



西根竹の入都市下水路 施工後

## 【事業の成果】

都市下水路施設及び小規模排水路施設の整備を行い、大雨による浸水被害の減少を図りました。 今後も計画的に雨水を速やかに排除する下水道施設の整備等を行うことにより、市民の生活環境の 向上に寄与します。

事業名 地域公共交通確保維持改善事業

施 策 の 大 綱 2-6 快適でゆとりのあるまちづくり

施 策 名4 人と環境にやさしい公共交通体系の構築

施 策 の 内 容 1 公共交通網の形成

 R2決算額
 15,372千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 15,372千円
 15,372千円

## 【事業の概要】

利用しやすい公共交通環境の実現や、既存の公共交通の確保・維持などを図るため、土浦市地域公共交通網形成計画に基づく施策を展開するとともに、まちづくりと連携した公共交通ネットワークを再構築し、誰もが利用しやすい持続可能な公共交通網の実現を目指します。

## ○令和2年度 主な事業実施内容

- ・地域公共交通計画策定へ向けた基礎調査 公共交通に関する基礎資料収集のため「公共交通に関する市民アンケート」を実施
- ・新規コミュニティ交通導入に向けた事業の展開 公共交通不便地域に対し、移動実態や満足度等の把握のためアンケートを実施 導入候補地として選定した地区に対し、意向確認のアンケートを実施
- バスモニターの実施

新型コロナウイルス感染症流行による市民の外出自粛状況を鑑み、市職員にて、市内のバス事業者の評価を実施

・公共交通ガイドブックの作成 バスダイヤ及びバス路線を記載したガイドブックを作成

[令和2年度分] (単位:千円)

	<i>/ / / / / / / / / /</i>	<u> </u>
区分	事業費	概要
需用費	11	公共交通に関する市民アンケートに係る消耗品費
役務費	305	公共交通に関する市民アンケートに係る通信運搬費及び手数料
委託料	4, 367	バス路線運行方策検討調査委託料
負担金	748	地域公共交通活性化協議会負担金
	3, 211	バス運行対策費負担金
補助金	883	霞ケ浦広域バス運行対策費補助金
	2, 244	千代田神立ライン運行補助金
	3,603	バス運行対策費補助金
合 計	15, 372	



つちうら公共交通マップ



土浦市地域公共交通活性化協議会の様子

## 【事業の成果】

令和2年度は、地域公共交通網形成計画及びアンケートの結果を基に、新規コミュニティ交通導入に向けて地元意見交換会を設置・協議するなど進捗が図られました。

また、地域公共交通計画の基礎調査を実施し、本市公共交通の現況及び課題について整理することで、令和3年の本計画の速やかな策定に向けて準備を進めました。

さらに,新型コロナウイルス感染症拡大により収入が減少したバス路線に対し,県や沿線自治体との協調補助を行うことにより,公共交通の維持に寄与しました。

事業名 土浦北インターチェンジ周辺地区土地利用促進事業						
施策の大	施 策 の 大 綱 2-6 快適でゆとりのあるまちづくり					
施策	施 策 名 5 生活拠点となるコンパクトな市街地の整備					
施策の内	施 策 の 内 容 3 インターチェンジ周辺地区の整備					
<b>R2決算額</b> 3,234千円 <b>財源内</b>			国県支出金	地方債	その他	一般財源
₩ 1/4 / 八子母	3,2347					3.234千円

## 【事業の概要】

茨城県の「未来産業基盤強化プロジェクト」の立ち上げに伴い,本市においても新たな産業系土 地利用の可能性が見込まれる候補地区の検討を行いました。

## ※未来産業基盤強化プロジェクトとは

おおむね半径3km圏内の高速道路インターチェンジ周辺等を対象に産業用地開発地区を設定することで、県が開発計画等の検討段階から企業誘致まで、部局横断的な体制で市を支援するもの。



土浦北インターチェンジ周辺図

## ○令和2年度実施内容

市内における高速道路インターチェンジ周辺や主要幹線道路周辺を基本として、新たな産業系土地利用の可能性が見込まれる地区について、産業系土地利用の整備事業実績のある民間事業者を対象としたアンケートを実施しました。

(単位:千円)

区分	事業費	概 要
委託料	3, 234	土浦北インターチェンジ周辺地区等現状調査委託
合計	3, 234	

## 【事業の成果】

アンケートを実施した結果、複数の民間開発事業者から産業系土地利用の可能性についての回答 が得られました。

今後は、本市に興味を示した民間開発事業者を対象に、事業への参画条件や、行政に対する要望等を詳細に確認するためのヒアリング調査を実施するとともに、開発候補地の周辺について、地区計画等を活用した土地利用誘導方針の検討を進めます。

#### 項都市計画費 款土木費

事業名 |亀城モール整備事業

施 策 の 大 綱 2-6 快適でゆとりのあるまちづくり

名 2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備 施

施策の内容2 都市計画道路等の整備

国県支出金 その他 一般財源 地方債 159,298千円 財源内訳 R2決算額 51,434千円 80,200千円 27,664千円

## 【事業の概要】

中心市街地の中心地に位置する川口一丁目交差点から中央一丁目交差点北側において、遊歩道整 備を行い,歩行者や自転車の安全性を高めるとともに,快適な都市空間を形成します。

また、当該計画箇所は、土浦駅前やモール505から亀城公園までに至る中間に位置することか ら、市民及び来訪者の憩いの空間づくりを行います。

- 事業期間 平成26年度~令和3年度
- ・整備延長、幅員 L=178.0m、W=0.4 $\sim$ 15.3m(モール部分)

[令和元年度からの繰越分]

(単位:千円)

区分	事業費	概要
公有財産購入費	6, 236	用地取得費
補償補填及び賠償金	82, 865	補償金
合計	89, 101	

[令和2年度分]

(単位:千円)

		( )   === • • • • • • • • • • • • • • • • •
区分	事業費	概要
需用費	1	収入印紙代
委託料	500	事業調整委託料
工事請負費	374	車止め設置工事費
公有財産購入費	6, 877	用地取得費
補償補填及び賠償金	62, 445	補償金
合計	70, 197	

「令和3年度への繰越分]

(単位:千円)

		<u> </u>
区 分	事業費	概 要
工事請負費	28, 000	亀城モール整備工事費(Ⅱ期区間)
合計	28, 000	





整備状況

## 【事業の成果】

令和2年度は、Ⅱ期工事区間の用地取得が完了し、全線完成に向けた進捗が図られました。

事業名 スマートインターチェンジ設置可能性検討事業

施 策 の 大 綱 2-6 快適でゆとりのあるまちづくり

施 策 名 2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備

施 策 の 内 容 2 都市計画道路等の整備

 R2決算額
 5,390千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 -- 地方債
 その他
 一般財源

 5,390千円

## 【事業の概要】

スマートインターチェンジは,地域生活の充実や地域経済活性化が期待できることから,その整備可能性について検討します。

## ※スマートインターチェンジとは

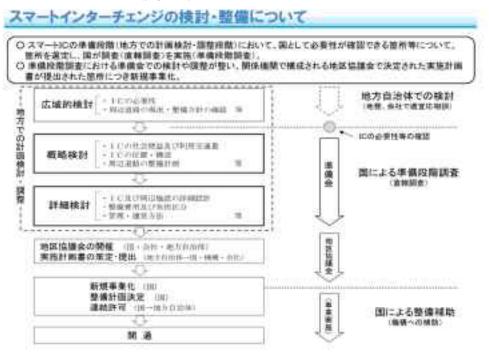
高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジであり、通行可能な車両(料金の支払い方法)を、ETCを搭載した車両に限定しているインターチェンジです。利用車両が限定されているため、簡易な料金所の設置で済み、料金徴収員が不要なため、従来のICに比べて低コストで導入できるなどのメリットがあります。

## ◎事業期間 令和2年度~令和3年度

「令和2年度分」 (単位:千円)

区分	事業費	概要
委託料	5, 390	スマートインターチェンジ設置可能性調査委託料
合計	5, 390	

◎スマートインターチェンジ設置の流れ



#### 【事業の成果】

令和2年度は、スマートインターチェンジ設置可能性調査を行い、必要性や設置候補箇所の検討、概略設計とともに、国、県、NEXCO等、関係機関と協議を行いながら、スマートインターチェンジ設置に向けた準備を進めました。

事業名 地域交通関連事業者等運行継続緊急支援事業 (新型コロナウイルス対策)

施 策 の 大 綱 2-6 快適でゆとりのあるまちづくり

施 策 名 4 人と環境にやさしい公共交通体系の構築

施 策 の 内 容 1 公共交通網の形成

 R2決算額
 20,601千円
 財源内訳
 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

## 【事業の概要】

◎路線バス・タクシー等への運行支援

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を踏まえ,市民の重要な移動手段である公共交通等の運行継続に努めている事業者に対し,その事業継続を支援するとともに,市民の貸切バス利用が大幅に減少していることから,市民の貸切バス利用促進を図りました。

#### ◎主な事業実施内容

①運行補助事業(地域交通関連事業者運行継続緊急補助金)

市民の移動手段を確保・維持するため、運行を継続している市内に本社を置く地域交通 関連事業者(乗合バス(乗合バス事業者は支店を含む)、タクシー、乗合タクシー、貸切バス及び運転代行の各事業者)に対し、補助金を交付しました。

<u> </u>	EMINION FRANCIS		· U/Co	
事業		タクシー, 運転代行,	(B) (D) 古地 (D)	
区分	乗合バス事業者	乗合タクシー事業者	貸切バス事業者	
	・自主運行系統ごとの1便当たりの運	・車両保有台数に応じて定額	・市内の本社及び営業所の車両	
	行経費に, 運行回数区分に応じた便数	交付	保有台数に応じて定額交付	
	分を乗じて得られた額の 45 日分(※)			
	【1 便あたりの運行経費×運行回数区	<b>※仕・</b> イ田	<u> </u>	
	分に応じた便数分×45 日分】	単位:千円 	単位:千円	
		支給額	支給額	
交付額	[運行回数に応じた便数]	5 台未満 5 0	5 台未満 2 5 0	
	運行回数区分 左に応じた	5~15 台未満 100		
	1回以上3回未満 便数 1便分	15~30 台未満 2 0 0	1	
	3回以上20回未満 2便分	30 台以上   4 0 0	30 台以上 2,000	
	20 回以上 50 回未満 4 便分			
	50 回以上 6 便分			
	※高速バス路線は除く			

※特に影響が大きかった3月~5月までのうち、外出自粛要請時期(おおむね45日程度)などを考慮して、90日間の半分の日数。

## ②利用促進事業(貸切バス利用促進事業補助金)

貸切バスの利用促進を図るため、市内の貸切バス事業者に対し、10回を限度にバス使用料の減額分(上限6万円)の補助を行いました。1事業者限度額:60万円。

## ◎実績内容

(単位:千円)

1_ 3 H		\   \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
区分	事業費	内 訳
①怎么掉即車業	10 451	乗合バス事業者3社,貸切バス事業者8社
①運行補助事業	19, 451	タクシー事業者19社,運転代行事業者21社
②利用促進事業	1, 150	貸切バス事業者2社
合計	20, 601	

## 【事業の成果】

市民の重要な移動手段である公共交通等の運行継続に努めている事業者へ補助金を交付することで、バス路線等の公共交通維持に寄与しました。

また,市民の貸切バス需要を喚起するため貸切バス利用促進補助金を交付することで,市民の貸切バス利用促進が図られました。

## 款土木費

項都市計画費

事業名 ブロック塀等安全対策事業

施 策 の 大 綱 2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり

施 策 名 1 災害に強い安心して暮らせるまちづくり

施 策 の 内 容 7 既存建築物等の耐震化の推進

## 【事業の概要】

避難路や通学路等に面する危険なブロック塀等の所有者へ、ブロック塀の解体工事を行う場合の費用の一部を補助することで撤去を促進し、災害に強く市民が安心して生活できる安全なまちづくりを目指します。

## ◎危険なブロック塀等

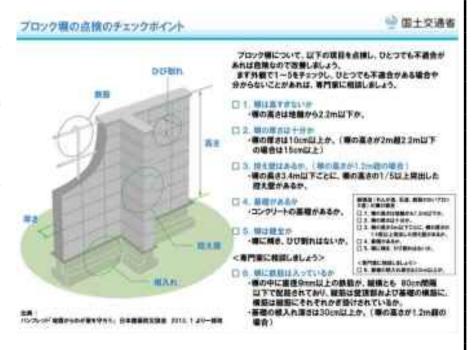
全部又は一部に倒壊の危険性があり、かつ、当該倒壊によって避難路、緊急輸送道路及び通学路を通行する者に危険を及ぼすおそれがある組積造又は補強コンクリートブロック造の塀

## ◎補助対象者

危険なブロック塀等の所有 者,共有者又は管理者

## ◎補助額

危険なブロック塀等の撤去 に要した費用又は延長1mあ たり10,000円を乗じた額のい ずれか低い額の2/3(10万円 を限度)の額





危険ブロック塀 (撤去前)



危険ブロック塀(撤去後)

## 【事業の成果】

令和2年5月から危険ブロック塀撤去補助の申請受付を開始し、令和3年3月31日時点で12件の危険 ブロック塀等が撤去されました。公費助成により、危険なブロック塀等の撤去が進み、災害時の被 害減少に寄与しました。

## 款 土木費

項都市計画費

事業名 神立駅西口地区土地区画整理事業

施 策 の 大 綱 2-6 快適でゆとりのあるまちづくり

施 策 名 5 生活拠点となるコンパクトな市街地の整備

施 策 の 内 容 1 神立駅周辺地区の整備

## 【事業の概要】

神立駅西口地区において,西口駅前広場,アクセス道路の神立停車場線等の都市施設整備を土地 区画整理事業により一体的に推進し,駅前にふさわしい市街地の形成を図ります。 ・地区面積 2.2ha(土浦市 1.3ha,かすみがうら市 0.9ha)

・地区面積 2.2ha(土浦市 1.3ha, かすみ)・施行期間 平成24年度~令和4年度

·都市施設概要 都市計画道路神立停車場線 W=22m, L=23m

(西口駅前広場 約4,800㎡を含む。)

都市計画道路神立駅前西通り線 W=15m, L=210m

総事業費 55.5億円

[令和2年度分]

(単位:千円)

		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
区分	事業費	概 要
	143, 910	建物等移転補償費,公共施設整備工事等
  負担金	2, 398	現場事務所諸経費
負担金 	27, 364	派遣職員人件費
	64, 970	剰余金
合 計	238, 642	

「令和3年度への繰越分]

(単位:千円)

区分	事業費	概要
負担金	64, 000	公共施設整備工事
合 計	64,000	



神立駅西口周辺整備状況



神立駅前西通り線整備状況

#### ◎今後のスケジュール

- ・令和3年度 建物等移転、公共施設整備工事(駅前広場整備工事等),ライフライン整備工事
- 令和4年度 公共施設整備工事(駅前広場整備工事等),換地処分,行政界変更,清算

## 【事業の成果】

令和2年度は、土浦市域の一部、かすみがうら市域の一部について、公共施設整備工事を施工しました。また、令和3年度予定の神立駅前西通り線の供用開始により、安全な歩行者空間が確保されるなど、円滑な交通動線の確保と快適な環境の形成が図られます。

事業名 荒川沖木田余線 (Ⅰ期) 整備事業

施 策 の 大 綱 2-6 快適でゆとりのあるまちづくり

施 策 名 2 持続的な発展を支える高質な都市基盤の整備

施 策 の 内 容 2 都市計画道路等の整備

 R2決算額
 161,179千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 82,364千円
 65,100千円
 13,715千円

## 【事業の概要】

都市計画道路真鍋神林線から国道354号までの3車線区間(I期:L=1,300m)を4車線化することにより、道路ネットワークの強化及び交通渋滞の緩和を図るとともに、市の広域的な地域間連携を図ります。

- 事業期間 平成26年度~令和5年度
- ・整備延長 L=1,300m 幅員 W= 25.0m (4車線,歩道両側3.5m×2)

[令和元年度からの繰越分]

財源内訳 国県支出金 27,469千円 地方債 24,700千円 一般財源 2,769千円

(単位:千円)

区分	事業費	概	要	(     ± ·       4/
工事請負費	54, 938	道路改良工事		·
合 計	54, 938			

「令和2年度分〕

財源内訳 国県支出金 54,895千円 地方債 40,400千円 一般財源 10,946千円

(単位:千円)

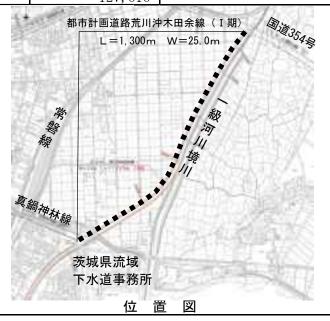
		( )   32
区分	事業費	概 要
委託料	1,639	修正設計
工事請負費	89, 028	道路改良工事
公有財産購入費等	15, 574	用地取得,補償金,不動産鑑定,事務費等
合 計	106, 241	

[令和3年度への繰越分]

財源內訳 国県支出金 68,978千円 地方債 50,800千円 一般財源 7,838千円

(単位:千円)

		(十三:11)
区分	事業費	概 要
工事請負費	122, 787	道路改良工事
補償補填及び賠償金	4,829	補償金
合 計	127 616	



## 【事業の成果】

当該区間の4車線化により道路ネットワークが強化され、物流・防災機能の向上が期待されるとともに、市街地における交通渋滞の緩和及び安全性の向上が図られます。

事業名 まちなか定住促進支援事業

施 策 の 大 綱 2-3 活力とにぎわいのあるまちづくり

施 策 名 1 広域的な拠点としての中心市街地の形成

施 策 の 内 容 2 まちなか居住の促進

 R2決算額
 4,839千円
 財源内訳
 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

## 【事業の概要】

土浦市中心市街地活性化基本計画に基づき、中心市街地内の人口増加を目的として、中心市街地の定住を促進する支援を実施し、人口集約を図ることで、活力とにぎわいのある中心市街地の再生を目指します。

- (1) 実施期間:平成26年度~令和5年度(平成26年10月1日開始)
- (2) 実施エリア:中心市街地活性化基本計画によって定める中心市街地内
- (3) 事業内容
  - ①まちなか賃貸住宅家賃補助

市外から中心市街地内の賃貸住宅へ住み替える世帯のうち、新婚世帯又は子育て世帯に対して、家賃の1/2(上限2万円/月)を補助します。

- ②まちなか住宅購入補助
  - 市外から中心市街地内へ住み替える世帯のうち、住宅を購入又は新築する新婚世帯又は子育て世帯に対して、借入金の3%(上限50万円)を補助します。
- ③まちなか住宅転用補助(令和元年7月開始)

中心市街地内の空きビル等を住宅へ用途変更する方に対して、転用工事費の1/2 (上限50万円)を補助します。

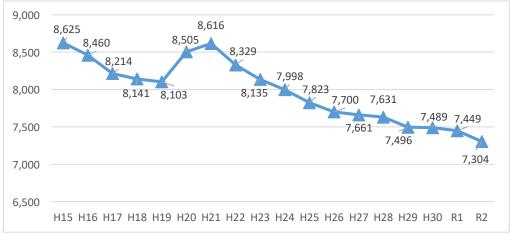
 区分
 事業費
 概要

 ①賃貸住宅家賃補助
 4,339
 交付決定:27件(うち継続19件,新規8件)

 ②住宅購入補助
 500
 交付決定:1件

 ③住宅転用補助
 0
 交付決定:0件

 合計
 4,839



#### 中心市街地人口の推移

## 【事業の成果】

令和2年度は、賃貸住宅家賃補助と住宅購入補助を合わせて28世帯(世帯構成人数:73人)から申請があり、中心市街地内での定住促進及び人口集約に寄与しました。

また、平成26年度の事業開始から7年目となり、補助の活用による定住促進及び人口集約は、中心市街地内の人口減少の抑制に一定の効果がありました。

事業名	土浦港周辺広	域交流拠点	民間事業者誘導	<b>鼻事業</b>		
施策の大	:綱 2 - 3 活	カとにぎわ	いのあるまちづ	くり		
施策	名 1 広域的	な拠点とし	ての中心市街地	の形成		
施策の内	] 容 3 土浦駅	東口地区の	まちづくり			
R2決算額	9,119千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源
™∠ 次昇积	9,119十円	以源内武	4,495千円			4,624千円

## 【事業の概要】

土浦港に隣接する川口二丁目地区に官民連携による観光・交流拠点を整備し、中心市街地の活性 化及びにぎわいを創出するため、平成30年度に市が整備した「りんりんポート土浦」南側の市有地 に、民間事業者の創意工夫を活かした集客施設の誘致を進めて水辺のにぎわいを創出します。

## ◎令和2年度 主な事業実施内容

• 市有地測量委託

民間活力による土地活用を図るための準備として、市有地の測量を実施しました。

・民間活力導入コーディネート委託(令和3年度へ繰越し)

民間活力による土地活用に向けて、事業者との対話を通じて広く意見・アイデアを求めるサウンディング型市場調査を実施し、事業者からの提案がありましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響による業務の中断に伴い、令和3年度へ繰越しとなりました。

[令和2年度分] (単位:千円)

<u> </u>		<u> </u>
区分	事業費	概 要
委託料	9,020	市有地測量委託
役務費	99	意見書作成
合 計	9, 119	

「令和3年度への繰越分」

(単位:千円)

区分	事業費	概要
委託料	6, 556	民間活力導入コーディネート委託
合計	6, 556	



位 置 図

## 【事業の成果】

令和2年度は、民間活力の導入に向けて対象市有地の敷地を確定するとともに、サウンディング型市場調査の実施により、民間事業者の意見・アイデアを把握することができました。

今後は,新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響等も見極めながら,引き続き,民間事業者との対話を進めていきます。

款	消防費			項	消防費					
事	業名	常備	消防耳	画	更新事業		-1			
施:	策の大	網	2 — 1	市	民が主役の	安心・多	そ全なま	ちづくり		
施	策	名:	3 市	民の	生命と財産	を守る消	肖防・救	急体制の充実		
施	策の内	容	2 救;	急·	救助業務の	充実				
DO:	计管据		00.065=	c.m	財源内訳	国県3	支出金	地方債	その他	一般財源
r(Z)	決算額		39,965=	厂门	以识内武	13,9	946千円	23,600千円		2,419千円

## 【事業の概要】

高規格救急自動車1台を購入し、老朽化した消防車両の更新を行いました。

※緊急消防援助隊設備整備費補助金を活用

購入車両:高規格救急自動車

配置:土浦消防署名 称:土浦救急1号車

(単位:千円)

区分	事 業 費	概  要
役 務 費	915	無線機・車両運用端末装置載せ替え
備品購入費	39, 050	車両購入
合 計	39, 965	



土浦救急1号車

## 【事業の成果】

消防力の基幹である消防車両を更新整備することにより、救急・救助業務を含む消防体制の充実を図り、安心・安全なまちづくりに寄与しました。

# 款 教育費 項 教育総務費

業
·≢
į

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実

施策の内容3 教育内容の充実

 R2決算額
 12,033千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 12,033千円
 12,033千円

## 【事業の概要】

校外学習等に使用する大型バス3台のうち1台については,運行開始から20年が経過し,車両の老朽 化が著しいことから,児童生徒の安全確保のため,当該バスを中型バスに車両更新しました。

(単位:千円)

区分	事業費	概要
備品購入費	11, 941	車両購入費
役務費	51	自賠責保険料、リサイクル料
公課費	41	車両重量税
合計	12, 033	

## 更新車両





## ◎更新車両について

・車種 日野自動車 メルファ

· 乗車定員 45人(座席37席,補助席7席,運転席1席)

· 燃費 4. 22km/L

(※参考 更新前車両燃費 2.49km/L)

・環境性能 平成28年排出ガス規制に適合

## 【事業の成果】

車両更新により,児童生徒の安全を確保することができ,小・中・義務教育学校及び幼稚園の教育 計画に基づく校外学習等にバスを使用することで,幼児教育及び学校教育の充実に寄与しました。

また、燃費の向上により、エネルギーの使用を抑制するとともに、低公害車両の導入により、自然 環境への負荷低減に寄与することができました。

#### 項 教育総務費 款 教育費

	* *		-				
事業名	就学前教育推	進事業	-				
施策の大	:綱 2-2 心	豊かな教育	・文化・ス <sup>7</sup>	ポーツのま	ちづくり		
施策							
施策の内	施 策 の 内 容 1 幼児期の教育の推進						
R2決算額	4,370千円	財源内訳	国県支出	金地	方債	その他	一般財源
™∠次昇积	4,370十円	以识别识		1			4 370壬田

## 【事業の概要】

幼児期から児童期にかけては、育ちと学びの基礎力を培う大切な時期であり、互いの教育を見通 し連続性・一貫性のある教育を行う必要があるため,「就学前教育・家庭教育」を推進し,幼児教 育と小学校教育の円滑な接続を図りました。

## ◎これまでの経緯

令和元年度

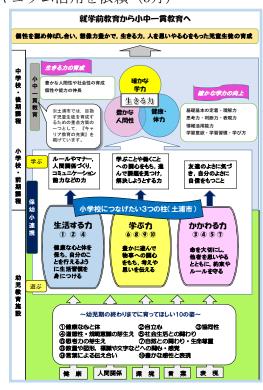
- ・就学前教育推進員2名を委嘱
- ・就学前教育連絡調整会議の開催(7月,11月)
- ・保幼小連携に向けてのアンケート形式で実態調査実施(6月~8月)

## ○令和2年度実施内容

幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図るため、乳幼児施設、小学校と家庭や地域、関係機関等 で構成する保幼小連携協議会を設置しました。また、接続カリキュラム作成委員会により、つちう ら保幼小接続カリキュラムの作成を行いました。

- ・就学前教育連絡調整会議の開催(6月,2月)
- ・保幼小連携協議会の開催 (7月,2月)
- ・接続カリキュラム作成委員会の開催(5回,8月~1月)
- ・幼児教育施設(38園),小学校(16校)ヘカリキュラム活用を依頼(3月)





4,370千円

## 【事業の成果】

接続カリキュラム作成委委員会で協議・検討し、「つちうら保幼小接続カリキュラム」を作成す ることで幼児教育と小学校教育の円滑な接続を図りました。

項教育総務費

事業名 道徳教育アドバイザー配置事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実

施策の内容4 豊かな心を育む教育の推進

R2決算額 1,618千円 **財源内訳** - <u>国県支出金</u> 地方債 その他 一般財源 1,618千円

## 【事業の概要】

道徳教育アドバイザーを任用し、小・中・義務教育学校の教員に対して創意工夫を生かした多様な授業づくりについての指導・支援を行いました。

• 訪問学級

市内全小中義務教育学校全学級

• 訪問内容

1日に2時間ずつ道徳の授業を参観し、その後、授業者に指導・助言を行う

• 令和2年度実績

282学級(臨時休校のため6月から訪問開始)



道徳の時間の授業参観



授業についての指導・助言

[学校生活アンケートにおける道徳関連項目について、肯定的な回答をした児童生徒の割合]

								<u>(早江・池)</u>
内容項目 の視点	主としてに関する。		主として、わりに関っ		主として乳会との関われること		生命や自然ものとの関するこの	関わりに
	配置前	配置後	配置前	配置後	配置前	配置後	配置前	配置後
4年生	72.5	80.0	82.5	82. 5	85. 0	80.0	72.5	_
5年生	75. 0	77.5	77. 5	80.0	82.5	80.0	72.5	80.0
6年生	72. 5	77. 5	75. 0	80.0	80.0	80.0	70.0	82. 5
7年生	75.0	80.0	77.5	80.0	82.5	80.0	72.5	80.0
8年生	72. 5	77.5	75. 0	80.0	80.0	77. 5	70.0	85.0
9年生	72.5	75. 0	75.0	80.0	80.0	77.5	67. 5	77.5

[事業費]

(単位:千円)

区 分	事業費	概  要
報酬	1, 589	非常勤職員報酬(道徳教育アドバイザー)
旅費	29	通勤費用
合 計	1,618	

## 【事業の成果】

「考え、議論する道徳」の実現に向けて、道徳教育アドバイザーを活用することにより、教員の指導力向上及び道徳教育の充実を図りました。また、学校生活アンケートにおける道徳関連項目について、肯定的な回答をした児童生徒の割合が上昇している項目が多くみられるなど、児童・生徒の豊かな心の育成に寄与しました。

項 小学校費/中学校費

事業名 小学校/中学校空調機器整備事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実

施 策 の 内 容 9 学校施設やICT機器の整備・充実

R2決算額 20,350千円 **財源内訳** - 国県支出金 地方債 その他 一般財源 20,350千円

## 【事業の概要】

近年、猛暑日が増加していることから、熱中症対策として、小中学校の給食配膳室及び特別教室 に空調機器を設置しました。

令和2年度は,小学校10校の給食配膳室に空調機器を設置し,小学校13校,中学校7校及び義務教育学校1校の特別教室等への空調機器設置工事の実施設計を行いました。

## ◎事業内容

1. 小学校給食配膳室空調機器備品購入

○対象校(小学校10校)

東小,大岩田小,荒川沖小,中村小,第二小,上大津東小,神 立小,右籾小,乙戸小,菅谷小

2. 小中学校特別教室等空調機器設置実施設計委託

○対象校(小学校13校)

下高津小, 東小, 大岩田小, 真鍋小, 荒川沖小, 中村小, 第二小, 上大津東小, 神立小, 右籾小, 都和南小, 乙戸小, 菅谷小

(中学校7校) 第一中,第二中,第三中,第四中,第五中,第六中,都和中

(義務教育学校1校) 新治学園義務教育学校

## 「令和2年度事業費内訳]

(単位:千円)

マハ マハ	事業	<b></b>	概要
区分	小学校費	中学校費	
委託料	10, 087	7, 315	特別教室等への空調機器設置工事の実施設計
備品購入費	2,948	0	給食配膳室への空調設置
小計	13, 035	7, 315	
合計	20, 350		



上大津東小学校給食配膳室空調機



菅谷小学校給食配膳室空調機

## 【事業の成果】

給食配膳室に空調機器を設置したことにより、温度と湿度の適正管理が可能となり、児童・生徒への安心・安全な給食提供を図ることができました。

また、特別教室等の空調機器設置工事の実施設計を行ったことから、令和3年度に空調機器設置 工事に着手します。

1 小学校費/中学校費/幼稚園費

事業名 学校教育施設長寿命化計画策定事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実

施 策 の 内 容 9 学校施設やICT機器の整備・充実

**R2決算額** 19,580千円 **財源内訳** - <u>国県支出金</u> 地方債 その他 一般財源 19,580千円

## 【事業の概要】

平成28年8月に策定した公共施設等総合管理計画に基づき、学校教育施設の中長期的な維持管理等に係るトータルコストの縮減及び予算の平準化を図り、学校施設に求められる機能・性能を確保するため、小・中学校及び幼稚園の長寿命化計画を策定しました。

## ◎事業内容

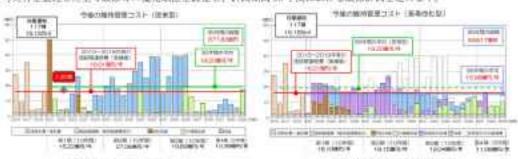
校舎,体育館(武道場を含む)で概ね200 ㎡以上の建物及びプールについて,概ね80年程度の長期にわたり建物を使用するために,小学校15校,中学校7校,義務教育学校1校,幼稚園1園の計24校(園)の長寿命化及び改修等の長期計画を策定しました。

(単位:千円)

区分	校数	事業費
小学校	15	12, 172
中学校	7	5, 656
義務教育学校	1	813
幼稚園	1	939
合計	24	19, 580

#### ■長寿命化によるコスト試算の検証と長寿命化の効果

精治亜体以外の実化状況開発による評価(健企室)及び基準数から算出した実化度互致をもとに、各改修の期間や 考え方を整理した上で改修等の優先期位を設定し、計画期間35年間における改修計画を定めます。



今後の個性管理コスト(従来間)

今頃の維持管理コスト (長寿会化型)

計画期間 33 年間におけるコストの 見通しを試算した結果、証案のように 施設の維持管理を行った場合と比較し て、長等命化及び平準化による施設の 維持管理を行った場合は、認調でわ は10 種門、年間平均で約 は2 値列(従 転型の年間平均の前 27%)のコスト長 減を見込むことができます。長寿命化、 型への移行によって、コストの改善を 関りながら学校施設を維持管理してい くことが可能と考えられます。

1	in 42 MM	田田駅 の相談	an William	過去ら年度の 施別報道報報 有数字校	コスト収集
以来O 相外可谓	2888 0 V 2888 0 V	A71 X2 (64)	th angelon		商品 6 年間日 前貨幣運用商 年間平均次 1 20 倍 (増減)
長来市セ による (学体化)	総数数 のを 総数数 のを(大規制 のを(共享を亡 がな(大規則)	in trees	IL MINTER	THE ST GOTON	表示5年第四 施設知道は表 年間下50 1 時に世 (機能)
5861 038	æ	6 (13 627) 6 8	NILIAN W		保険型から 具体を仕事に することで コスト選挙

当天ト試算感覚の比較

土浦市学校施設長寿命化計画 概要版より

## 【事業の成果】

長寿命化計画に基づき,適切な施設整備や施設の維持管理を行うことで,児童・生徒の教育環境の充実を図るとともに,今後の新しい学習環境に応じた,教育環境の機能向上を実施していきます。

また,建物の実態に応じた,効率的な改修を行うことで,年度ごとの財政負担の平準化が期待されます。

項 小学校費

事業名 |小学校適正配置推進事業(継続)/上大津地区統合小学校整備事業(新規)

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

名 1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実 施

施策の内容9 学校施設やICT機器の整備・充実/10 小学校の適正配置

·般財源 国県支出金 地方債 57千円 財源内訳 R2決算額 57千円

## 【事業の概要】

平成24年度に策定した「土浦市立小学校適正配置実施計画」に基づき、適正規模に満たない小学 校が複数ある上大津地区の適正配置について,地域の代表者や学識経験者などで構成される上大津 地区小学校適正配置検討委員会を設置し、具体的な検討を進め、子どもたちのより良い教育環境の 整備を目指します。

## ◎ これまでの経緯

平成29年度 ・上大津地区小学校適正配置保護者・地域住民説明会の開催

・上大津地区小学校適正配置検討委員会の開催

・土浦市上大津地区小学校適正配置実施計画の中間提言 平成30年度

・上大津西小学校と菅谷小学校の暫定的統合計画の策定

令和元年度 · 上大津地区小学校適正配置検討委員会資料作成委託

・上大津地区小学校適正配置検討委員会の開催

## ◎ 令和2年度実施内容

「上大津西小学校と菅谷小学校の暫定的統合計画」に基づき、令和2年4月、上大津西小を菅谷小 、暫定的に統合しました。また,地域の代表者や学識経験者の意見を踏まえ,「土浦市上大津地区 小学校適正配置実施計画」を策定し、上大津地区全体における適正配置の方針を決定しました。

- ・上大津西小学校を菅谷小学校へ暫定統合(4月)
- ・上大津地区小学校適正配置検討委員会の開催(6月)
- ・上大津地区小学校適正配置実施計画の最終提言(7月)
- ・上大津地区小学校適正配置保護者・地域住民説明会の開催 (8月)
- ・「十浦市上大津地区小学校適正配置実施計画」の策定(11月)

(単位:千円)

区分	事業費	概要
委員等報酬	57	適正配置検討委員 会委員報酬(報酬 支払対象者6名)
合 計	57	_

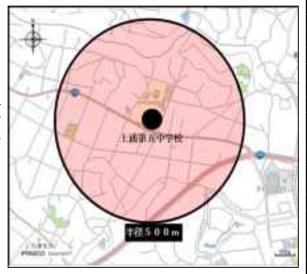
## ◎ 土浦市上大津地区小学校適正配置実施計画 <上大津地区全体の適正配置の方針(概要)>

3小学校(上大津東小,菅谷小,神立小)での統合 が過大規模であることなどから、今後も適正な教育環境維持が可能な神立小を除き、上大津東小、菅谷 小の諸問題を解決するための適正配置を行う。 〈統合先〉

土浦第五中学校付近とする。(現在の土浦第五中 学校を中心に半径約500m以内を目安。)

## 〈目標とする実施時期〉

令和9年4月までの開校を目標とする。



## 【事業の成果】

今後は「土浦市上大津地区小学校適正配置実施計画」に基づき、統合小学校の開校目標である令 和9年4月の開校を目指し,建設地を選定した上で,新校舎建設及び屋内運動場・グラウンド整備等 を進め、子どもたちにとってより良い教育環境の確保を図ります。

項 小学校費/中学校費

事業名 GIGAスクール構想推進事業/学務課関係新型コロナウイルス感染症対策事業/学校IT推進事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実

施 策 の 内 容 9 学校施設やICT機器の整備・充実

 R2決算額
 170,400千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 105,607千円
 56,700千円
 8,093千円

## 【事業の概要】

文部科学省が推進するGIGAスクール構想に基づき、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、子どもたち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現へ向け、市立小中学校・義務教育学校に児童生徒1人1台端末と高速大容量の情報通信ネットワークを一体的に整備しました。

◎G I GAスクール構想推進事業

児童生徒1人当たり1台整備された端末を学校現場で安定して利用するため、学校内のネットワークを高速通信可能な規格へ更新しました。

(単位:千円)

区分	事業費	概要
工事請負費	168, 471	校内通信ネットワーク整備工事費
合 計	168, 471	

## ◎学務課関係新型コロナウイルス感染症対策事業

学校内でのオンライン学習機会の増加に伴う通信量の増加に際して、教職員の事務処理を含めた学校内のネットワーク環境を安定して利用するため、これまで1回線であった外部への通信ネットワークを、児童生徒用端末と教職員用端末の2回線に分離し、1回線当たりのネットワーク負荷を軽減しました。

(単位:千円)

区分	事業費	概要
通信運搬費	1, 393	・ネットワーク切換作業費 ・フレッツ光プロバイダ料金 (令和2年8月~令和3年3月)
合計	1, 393	

## ◎学校 I T推進事業

GIGAスクール構想に基づき,市立小中学校・義務教育学校の児童生徒1人当たり1台の端末を整備しました。

• 整備台数

既に整備済みの端末を除く未整備分 タブレット端末 9,244台

- ・リース契約期間
  - 令和3年3月26日~令和8年3月25日 (5年)
- ·契約金額 166,353千円



タブレット端末

(単位:千円)

区 分	事業費	概 要
使用料及び賃借料	536	パソコン使用料 (令和2年度リース期間:令和3年3月 26日~令和3年3月31日)
合 計	536	

## 【事業の成果】

市立小中学校・義務教育学校において、GIGAスクール構想に基づく1人1台端末の各学校への配備及びネットワーク回線の更新により、端末の本格活用に向けたICT環境を整備しました。次年度は、各教室で活用するために必要となる通信機器の整備、また、教職員向けに端末の操作方法や活用方法の研修を実施し、授業や家庭学習における端末の有効活用を図っていきます。

款 教育費 項 小学校費/中学校費

事業名 小学校/中学校施設大規模改造事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実

施 策 の 内 容 9 学校施設やICT機器の整備・充実

 R2決算額
 7,372千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 7,372千円

## 【事業の概要】

経年劣化で老朽化が著しい小中学校のトイレについて、老朽化した給排水管の更新及び洋式化等の改修工事を行い、トイレ環境の改善を図りました。

令和2年度は、小学校3校、中学校1校のトイレ改修工事の実施設計を行いました。

## ◎事業内容

○対象校(小学校3校・16箇所) 神立小, 乙戸小, 都和南小

(中学校1校・8箇所) 都和中

## [令和2年度事業費内訳]

(単位:千円)

区分	事業	<b></b>	推击
区分	小学校費	中学校費	概要
委託料	5, 313	2, 059	老朽化した給排水管の更新及び洋式 化等の改修工事の実施設計
合計	7, 372		



大規模改造工事実施済トイレ (土浦第六中学校男子トイレ)



大規模改造工事実施済トイレ (土浦第六中学校女子トイレ)

## 【事業の成果】

令和2年度に行った実施設計を基に、令和3年度はトイレ改修工事に着手します。 トイレ改修を行うことで、トイレ環境が改善され、児童・生徒の良好な教育環境の確保を図ります。

項 社会教育費

事業名 「霞ケ浦の帆引網漁の技術」総合調査事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 4 歴史・芸術・文化の薫り高いまちづくり

施 策 の 内 容 3 文化財の保護と活用

 R2決算額
 290千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 290千円
 290千円

## 【事業の概要】

国選択無形民俗文化財に選定された「霞ケ浦の帆引網漁の技術」について記録保存を図りながら 総合的な学術調査を実施し、文化財・地域固有の歴史資源としての価値を高めます。

## ◎調査主体

「霞ケ浦の帆引網漁の技術」総合調査委員会

- ・土浦市,かすみがうら市,行方市が設置した調査組織
- ・学識経験者及び各市の帆引網漁関係者などで構成
- ・事業費は国補助金(1/2)と市負担金(各市1/6)

[令和2年度事業費]

(単位:千円)

ほか

	名目	割合	事業費
国	補助金	1/2	870
土浦市	負担金	1/6	290
かすみがうら市	負担金	1/6	290
行方市	負担金	1/6	290
	1, 740		



観光帆引船の操業調査

## ◎令和2年度調査内容

- ・観光帆引船の操業技術に関する調査
- ・船体及び帆と網の実測図化
- ・操業経験者への聞き取り
- ・過去の聞き取り調査のデータ化
- ・漁撈(ぎょろう)習俗に関する調査
- ・次年度以降に実施する工学調査の実施方法の検討
- 文献調査



帆引船の実測図化

<u>全体スケジ</u>	ュール] (単	<u> 单位:千円)</u>
年度	内容	事業費
令和2年度	聞き取り調査,実測図化等	1,740
令和3年度		2,700
令和4年度	補足調查,報告書執筆	2, 340
令和5年度	報告書刊行	2, 700
	<b>会</b> 卦	9 480

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一部 の調査が先送りとなったため、令和2~4年度の調査 事業期間は令和2~5年度に変更となりました。



操業経験者への聞き取り調査

## 【事業の成果】

「霞ケ浦の帆引網漁の技術」総合調査報告書の刊行に向けて、聞き取り調査や資料のデータ化などを進めました。特に、帆引船の船体や帆・網などの実測図化は専門委員の協力を得て実施され、風の作用により行われる帆引網漁のメカニズムを解明するうえで、基礎的な資料を整えることができました。令和3年度以降に計画されている他地域の漁法との比較検討や、水産工学の実験などにこれらの資料を活用する計画です。

款 教育費 項 社会教育費

事業名 特別展・企画展

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 4 歴史・芸術・文化の薫り高いまちづくり

施 策 の 内 容 6 博物館・上高津貝塚ふるさと歴史の広場活動の充実

 R2決算額
 877千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 877千円

## 【事業の概要】

上高津貝塚ふるさと歴史の広場では,市制施行80周年記念・第23回企画展「古代から中世へ-常陸における社会と文化の変動期-」を開催しました。

展示では、武士の誕生など、大きく社会が変動した古代から中世にかけての時代にスポットを当て、遺跡や発掘された考古資料から茨城県地域の特徴を紹介しました。

開催期間 令和2年10月17日(土)~12月6日(日)

入館者数 5,248人

## 記念行事

- ・記念講演会 「常陸中世武士団の成立」
- ・記念講座「考古学から見た常陸の古代から中世」 本館学芸員による学習講座を行いました。
- ・史跡巡り「貝塚周辺の文化財を歩く会」 上高津貝塚周辺の中世の遺跡を歩いて巡りました。
- ・体験型イベント「上高津貝塚どきどき体験」 火起こし体験や土器の文様の栞つくりなど、体験型イベントを開催しました。筑波山地域 ジオパークのPRも兼ねています。

[事業費] (単位:千円)

区分	事業費	概    要
旅費	4	借用・返却時旅費
需用費	345	展示用消耗品、ポスター・パンフレット、写真パネル印刷等
役務費	528	通信運搬費,看板等筆耕料
合計	877	







史跡巡り「貝塚周辺の文化財を歩く会」

## 【事業の成果】

今回の展示では、社会が大きく変動する古代から中世の様相を、考古学の視点から紹介することができました。本館では初めて展示する収蔵資料も多く、考古資料の活用が図れました。また、身近な場所にある遺跡を取り上げたことで、歴史に対する市民の理解・関心を深めることに寄与しました。

項 社会教育費

事業名 市民会館耐震化及び大規模改造事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 4 歴史・芸術・文化の薫り高いまちづくり

施 策 の 内 容 2 文化施設等の整備と活用

 R2決算額
 27,423千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 27,423千円
 27,423千円

## 【事業の概要】

市民会館は、昭和44年の竣工から長期間が経過し、老朽化が著しく、耐震補強も必要であると診断されていることから、老朽箇所等の大規模な改修を行い、施設の耐震化を図ることで、施設を安心・安全に利用できるように整備しました。

平成29年度から平成30年度に設計業務を行い、平成30年12月19日から令和2年3月15日の工期で耐 震補強及び大規模改造工事を実施し、令和元年12月26日から令和2年4月15日の工期で駐車場整備工 事を行いました。

工事完了後,備品等の搬入や試運転調整を行い,令和2年5月24日にリニューアルオープン記念式 典を開催し,供用を開始しました。

[令和元年度からの繰越分]

(単位:千円)

区分	事業費	概 要
工事請負費	8, 940	駐車場整備工事
合計	8, 940	

「令和2年度分]

(単位:千円)

	. / ] ]	(十 <u>二:11</u> 3)
区分	事業費	概 要
需用費	7, 587	舞台用消耗品購入,アスファルト舗装修繕等
役務費	255	電話交換設備移転
委託料	2,656	引越運搬,ピアノ運搬保管,廃棄物処分等に係る委託料
使用料	119	記念式典に係る会場使用料
工事請負費	2,013	非常照明用蓄電池更新工事
備品購入費	5, 853	老朽化した備品の更新費用
合計	18, 483	

#### ◎改修工事の概要

- 耐震補強工事
- ・大小ホール天井脱落防止対策
- ・トイレの全面改修
- ・エレベーター及びスロープの新設
- ・大小ホール客席の交換
- ・舞台設備の改修
- ・東側駐車場の整備 ほか

## ◎事業スケジュール

平成29年度 設計業務

平成30年度 設計業務,改修工事

令和元年度 改修工事,駐車場整備工事

令和2年度 駐車場整備工事

令和2年5月24日(日) リニューアルオープン



改修後の駐車場



リニューアルオープン式典の様子

## 【事業の成果】

令和元年度に耐震補強及び大規模改造工事が完了し、駐車場整備工事についても、令和2年4月に 完了しました。

改修工事によって、より安心・安全に、快適・便利に利用いただける施設となりました。 今後、市民の文化芸術活動の拠点としてのさらなる活用が期待されます。

項 社会教育費

事業名 公民館関係新型コロナウイルス感染症対策事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 2 自己実現を図り、充実した人生を目指す生涯学習の推進

施策の内容3 市民とともにつくる生涯学習支援のしくみ

## 【事業の概要】

各地区公民館(新治地区公民館を除く)について、和式トイレを蓋付きの洋式トイレに改修することにより感染防止を図りました。また、新しい生活様式に対応するため無線によるインターネット接続環境を整備することにより、防災・減災を支えるための情報の伝達発信及び収集等の機能の充実を図りました。

## ◎事業内容

• 対象公民館 一中地区公民館 二中地区公民館 三中地区公民館 四中地区公民館

上大津公民館 六中地区公民館 都和公民館

・事業概要 既存和式便器を洋式便器(蓋付温水洗浄便座)改修:43箇所

既存洋式便器に蓋付温水洗浄便座を設置:11箇所

公衆無線LANを設置:7箇所

「事業費」 (単位:千円)

区分	事業費	概要	
需用費	607	Wi-Fi設置, 屋内配線・アクセスポイント取付	
役務費	226	インターネット利用料	
使用料及び賃借料	39	有害サイトフィルタリングサービス使用料	
工事請負費	27, 643	トイレ改修工事	
合計	28, 515		





一中地区公民館 トイレ改修・WiーFi設置状況

## 【事業の成果】

各地区公民館の和式トイレを蓋付きの洋式トイレに改修することにより,新型コロナウイルス感染症対策が図られました。また,無線によるインターネット接続環境が整備されたことにより,防災減災を支えるための情報の伝達,発信及び収集等の機能の充実が図られるとともに,オンラインによる講座等への活用が可能となりました。

項社会教育費

事業名 重要資料公開推進事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 4 歴史・芸術・文化の薫り高いまちづくり

施 策 の 内 容 6 博物館・上高津貝塚ふるさと歴史の広場活動の充実

 R2決算額
 7,211千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 7,211千円
 7,211千円

## 【事業の概要】

市制施行80周年・続日本100名城選定記念・第41回特別展「土浦城―時代を越えた継承の軌跡」,第42回特別展「東城寺と『山ノ荘』―古代からのタイムカプセル未来へ」などの特別展やテーマ展を開催しました。

「令和2年度 入館者実績」

(単位:人)

[卫和2中度 八路日天順]			(半位,八)
展覧会の名称	開催期間	入館者数	概要
第41回特別展「土浦城一時代	令和2年4月1日	280	亀城と呼ばれ、親しまれてき
を越えた継承の軌跡」	~4月8日	200	た城の歴史を紹介
収蔵品展「土浦城」	令和2年5月26日 ~6月21日	1, 001	特別展会期短縮のため,収蔵 品を中心に展示
テーマ展「土浦病院と小川芋銭」	令和2年9月1日 ~10月11日	3, 431	土浦病院(平成30年閉院)に 残された作品を紹介
特別公開「土屋家の刀剣」	令和2年10月21日 ~11月15日	2, 993	国宝・重要文化財の公開
むかしの暮らしの道具展	令和2年12月9日 ~2月28日	2, 768	小学校の校外学習に合わせて 展示
第42回特別展「東城寺と『山 ノ荘』―古代からのタイムカ プセル,未来へ」	令和3年3月20日 ~3月31日	1, 665	東城寺経塚出土の経筒(東京 国立博物館所蔵)の里帰りと 流鏑馬祭の紹介

## 「令和2年度 事業費]

(単位:千円)

区分	事業費	概    要
報償費	90	講演会講師謝礼,資料借用謝礼,体験講座講師謝礼等
旅費	140	調査旅費、資料借用・返却時旅費
需用費	3, 222	消耗品費、図録・ポスター・チラシ等印刷製本費
役務費	3, 495	通信運搬費,手数料,筆耕料,資料借用時保険料,広告料
委託料	236	資料害虫処理委託料
使用料及び賃借料	28	会場借上料
合計	7, 211	



テーマ展「土浦病院と小川芋銭」展



特別展「東城寺と『山ノ荘』」展示室

## 【事業の成果】

本市の歴史や文化を調査研究し、その成果を展示として公開することにより、市民の地域文化への理解が深まるとともに、更なる文化財保護の契機となることが期待されます。特別展「東城寺と『山ノ荘』」では、東京国立博物館が所蔵し、普段は鑑賞できない貴重な経筒を展示しました。また、テーマ展「土浦病院と小川芋銭」では、芋銭屏風を初公開しました。これらの展示により、地域の歴史への関心が高まりました。

# 款 教育費 項 保健体育費

事業名 新治運動公園整備事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 5 すべての市民がスポーツ・レクリエーションに親しむまちづくり

施 策 の 内 容 2 スポーツ・レクリエーション施設の適正管理と利用促進

 R2決算額
 2,046千円
 財源内訳
 -- 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 2,046千円
 2,046千円

## 【事業の概要】

新治運動公園多目的グラウンドの人工芝化を推進するに当たり、その整備手法について、市施工 方式とリース方式の比較検討を行いました。

また,現状の駐車場不足に加え,人工芝整備後には利用者の増加が見込まれることから,今後の 駐車場整備に係る調査も併せて行いました。

(単位:千円)

区分	事業費	概要
委託料	2, 046	新治運動公園多目的グラウンド人工 芝整備手法等調査委託
合 計	2,046	



## 【事業の成果】

整備手法について、ライフサイクルコストを含めた事業費の比較検討を行った結果、人工芝整備を市施工方式で行うこととしました。

また、駐車場については、人工芝整備後の利用者増加に対応するため、公園内の調整池に95台分の駐車場を整備することとしました。

# 款 教育費 項 保健体育費

事業名 学校給食センター再整備事業

施 策 の 大 綱 2-2 心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり

施 策 名 1 生きる力と確かな学力を育む学校教育の充実

施 策 の 内 容 8 学校給食の充実

 R2決算額
 2,447,493千円
 財源内訳
 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 1,604,200千円
 843,293千円

## 【事業の概要】

老朽化した既存の2つの学校給食センターを統合し、旧新治庁舎跡地に1センター方式として、令和2年9月から供用開始できるよう土浦市立学校給食センターを整備しました。

## ◎これまでの経緯

平成25年度 土浦市立学校給食センター再整備基本構想を策定

平成26年度 新学校給食センターの事業手法を決定

平成28年度 新学校給食センターの建設場所を旧新治庁舎跡地に決定

厨房機器業者を選定するプロポーザル事業を実施

平成29年度 再整備基本・実施設計を作成(平成28年度・29年度の継続費)

旧新治庁舎の解体工事、記念碑等の移設工事を実施

平成30年度 建築工事と厨房機器購入の契約を9月に締結し、10月から工事に着工

(工期:平成30年9月~令和2年5月)

## ◎令和2年度実績

令和2年5月 工事完了(建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事), 厨房機器納入完了

令和2年6月 完了検査(建築主体工事・電気設備工事・機械設備工事・厨房機器)

令和2年8月 完成記念式典実施,調理・配送・配膳リハーサル実施

令和2年9月 給食提供開始(9/1~)

## ◎施設の概要

所在地:土浦市藤沢969番地2

調理能力:4,000食×3献立(最大12,000食)

敷地面積:6,883.68㎡ 延床面積:4,901.14㎡ 構造:鉄骨造2階建て 熱源:電気, LPガス 厨房環境:ドライ方式

運営方式:調理業務委託,輸送業務委託



新学校給食センター外観(竣工後)

[事業費] (単位:千円)

			<u>(毕位:十円)</u>
区分	平成25年度~ 令和元年度	令和2年度	全体事業費
食器、給食リハーサル賄材料費等		136, 481	136, 481
厨房機器, 家具備品等		602, 961	602, 961
手数料 (建築確認, 完了検査等)	520	1,614	2, 134
学校給食管理システム維持費		528	528
引越運搬委託費		501	501
工事監理委託費「継続費」	7, 517	17, 540	25, 057
工事費(建築,電気,機械)「継続費」	885, 129	1, 687, 868	2, 572, 997
再整備基本構想策定等	6, 913		6, 913
委託料 (土地測量,基本・実施設計等)	60, 592		60, 592
工事費 (旧新治庁舎解体, 記念碑等移設)	64, 581		64, 581
計	1, 025, 252	2, 447, 493	3, 472, 745

## 【事業の成果】

食物アレルギーを持つ児童・生徒への対応や食育・地産地消について学ぶことのできる施設設備を 備えた給食センターを再整備しました。

今後は、本施設の適正な維持管理に努めると共に、引き続き安心・安全な学校給食を提供していきます。

# 主要施策の成果説明書

特 別 会 計

## 款 総務費 項 徴税費

事業名 | 賦課徴収事業 (オンライン資格確認等システム導入事業)

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 5 セーフティネットとしての社会保障制度の適正な運営

施 策 の 内 容 1 国民健康保険制度

 R2決算額
 793千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

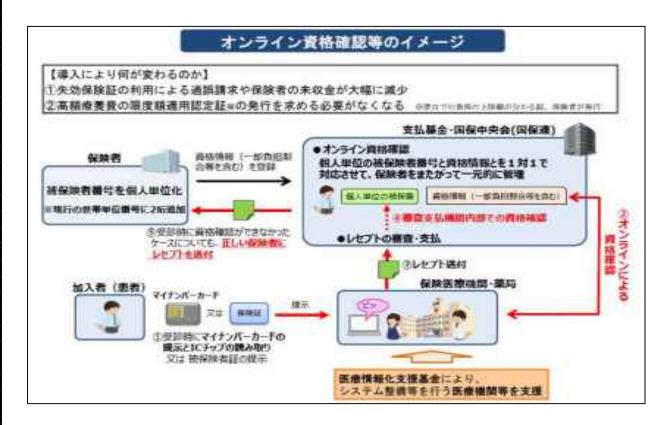
 748千円
 45千円

## 【事業の概要】

保険者(市町村や健康保険組合等),医療機関,薬局,審査支払機関がネットワークで結ばれる「オンライン資格確認等システム」の開始に伴い,既存の国民健康保険システムの改修を行いました。また,被保険者がマイナンバーカードを保険証として利用するための初期設定を支援するため,専用の端末等を整備しました。(令和2年度支援者数:379人)

「令和2年度分」 (単位:千円)

			(十三:111)
区分	事業費	概	要
需用費	40	初期設定支援用Wi-Fiルーター	-, カードリーダー
役務費	4	初期設定支援用端末通信サービ	ス契約事務手数料,通信料
委託料	748	システム改修(枝番の採番・管理、	インターフェースの変更 等)
使用料及び賃借料	1	初期設定支援用端末リース(タン	ブレットPC1台)
合計	793		



## 【事業の成果】

令和3年3月から,「オンライン資格確認等システム」のプレ運用が開始されました。今後,本格運用(令和3年10月予定)が開始されると,医療機関や薬局の窓口で即時に資格確認が可能となるため,失効保険証の使用により生じる過誤請求やその未収金が減少することが期待されます。

また、マイナンバーカードが保険証として利用可能となることから、被保険者の利便性が向上する ほか、特定健診データ、薬剤情報、医療費情報が閲覧可能(本人の同意が必要)となり、疾病予防や 健康づくり、重複投薬の削減等が期待されます。

## 款 地域支援事業費 項 一般介護予防事業費

事業名 地域リハビリテーション活動支援事業

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

施 策 名 4 生きがいを持ち、元気で安心して暮らせる高齢者福祉の充実

施 策 の 内 容 4 介護予防・生きがいづくりの推進

 R2決算額
 239千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 89千円
 64千円
 86千円

## 【事業の概要】

リハビリテーション専門職など多職種の関与のもと、介護予防に関する意識づけの強化と、生活不活発者等の早期支援につなげる介護予防イベントを開催予定でしたが、コロナ禍により、介護予防イベントは中止としました。コロナ禍でできる取組として、フレイル(虚弱)に至るリスクがある高齢者に対し、フレイル予防啓発パンフレット、相談窓口の案内及び介護予防のアンケートを個別送付し、介護予防の取組の普及啓発を実施しました。

(単位:千円)

区分	事業費	概要
報償費	161	市内リハビリテーション専門職を 交じえたワーキング
需用費	44	フレイル予防啓発パンフレット
通信運搬費	34	パンフレット及びアンケートに関する郵送料
合計	239	

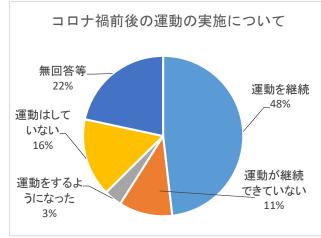
- ◎市内リハビリテーション専門職を交じえたワーキング
  - ・内容:介護予防イベント・コロナ禍でできる介護 予防の取組の具体化。年3回実施。
  - ・構成員:高齢福祉課,健康増進課,国保年金課, 地域包括支援センター(うらら・かんだつ),市 内リハビリテーション専門職等

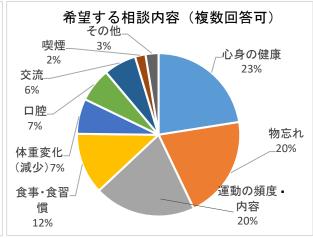


市内リハ職を交じえたワーキングの様子

## ◎アンケートの送付及び結果

- ・対象者:フレイル(虚弱)に至るリスクがある高齢者 75歳・80歳の対象者 385名 (国保年金課と連携し、医療・健診・介護のデータを突合させ抽出)
- ・アンケート回収:229件(約60%)介護予防事業案内の送付希望者 83件(約36%),個別相談対応 5件(約2%)





## 【事業の成果】

フレイル(虚弱)に至るリスクがあると想定される高齢者に対し、フレイルチェックや気を付けるポイント等、介護予防の取組の普及啓発をすることができました。また、アンケート結果から、コロナ禍の高齢者の運動実施状況や地域参加への影響、希望する相談内容等を把握することができ、次年度以降の介護予防事業に活かせる情報収集ができました。

## 款 地域支援事業費 耳 □ 包括的支援事業・任意事業費

事業名 認知症施策推進事業

施 策 の 大 綱 2-4 ふれあいとあたたかいまちづくり

名 4 生きがいを持ち、元気で安心して暮らせる高齢者福祉の充実 施

施策の内容3 安心して暮らせる環境づくり

国県支出金 ·般財源 地方債 その他 5,902千円 財源内訳 R2決算額 3,408千円 2,494千円

## 【事業の概要】

「認知症になっても自分らしく安心して暮らせるまちづくり」を推進する事業です。

認知症サポート医や認知症地域支援推進員などと連携して、各種事業を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、予定どおり実施できない事業もありましたが、電話での対 応や感染予防対策を徹底する等の対策を講じて対応しました。

## ◎認知症初期集中支援事業(平成29年度から実施)

・ 認知症サポート医と医療福祉の専門職がチームを組み、認知症の早期診 断、早期対応が必要な人を対象に、受診サポートや活用できるサービス の紹介や調整をしました。



「実績] (単位・件)

_	<u> </u>	( - 1 -	<del>/- •     /                                </del>
	対象事	<b>列数(実件数)</b>	24
		(再掲) 終了事例数	17
	参考	認知症相談件数	691

「事業費〕

	<u>似:干円)</u>
区分	事業費
委託料(チーム運営等)	5, 377
報償費(サポート医報償費等)	77
消耗品費	4
合計	5 <b>,</b> 458

## ◎認知症カフェ「ふれあい茶屋」の開催(平成28年度から実施)

- ・ 市内2か所に委託して「ふれあい茶屋」を開催しています。それぞれ月1回, 脳トレや体操, 季 節ごとの話題等、内容を工夫して実施しています。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響 から、安全面を最優先に考え、中止せざるを得ないこともありました。
- ・開催を楽しみに待っている人も多く、認知症とともに生きる人やその家族が安心して出かけら れる場としてだけでなく、認知症予防のための通いの場にもなっています。

[実績]

J	らく はい こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ		
	開催回数(回)	]	11
	参加延人数(人)	(	52

「事業費]

(単位:千円)

区分	事業費
委託料 (運営委託)	240
役務費(保険料)	19
使用料 (駐車場)	30
<u></u> 会計	280

・ 令和2年度中に認知症カフェ登録事業実施要項を制定しました。今後、より身近な場所で多様な 認知症カフェが開催できるよう、制度を周知して登録数を増やしていきます。

## ◎認知症地域支援・ケア向上事業

・認知症地域支援推進員が中心になり、認知症に関連する事業全体の調整、認知症ケアパスの作 成、行方不明になる恐れのある人を見守り、早期発見するための体制整備等を実施していま す。 「実績]

天順	
認知症地域支援推進員配	置数(人) 6
認知症ケアパス配布累計	
見守りネットワーク協力機関・	者数 173

		事業費
幸	報償費(推進員謝礼)	14
洕	肖耗品費(インク、紙代等)	141
	合計	155

## 【事業の成果】

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止せざるを得ない事業が多くありま した。しかし,事業を実施できなかったことで,その事業を必要としている人たちの生の声を捉 え、今後の事業の在り方を考える機会となりました。

また、ボランティアや専門職の育成等、認知症施策を長期的視点で計画し、継続的に実施するこ とで,認知症に対する正しい理解が広がり,見守り体制や関係機関の連携の深化に寄与しました。

#### 項下水道建設費 款 下水道費

事業名	事業名 公共下水道(汚水)整備事業					
施策の大	玉策 の 大 綱 2-5 環境を重視するまちづくり					
施策	名 6 多文化共生を実現する相互理解の促進					
施策の内	施策の内容 1 公共下水道(汚水)整備事業の計画的な実施					
R2決算額	530,610千円	財源内訳	国県支出金	地方債	その他	一般財源
₩ 1/4 次异创	550,010   円		164,572千円	336,200千円		29,838千円

## 【事業の概要】

生活環境の向上と霞ケ浦や河川等の公共用水域の水質保全を図るため、計画的に公共下水道の整備 を進めています。

◎公共下水道認可区域内の公共下水道(汚水)施設整備事業

事業期間:昭和41年度~令和4年度 全体計画面積 6,017.2ha 認可区域面積 4,490.7ha

・東筑波新治工業団地ポンプ場新設工事(補助) 令和元年度~令和3年度継続事業

・管渠整備工事 (補助)  $\phi$  200mm L=1, 239. 2m ・管渠整備工事 (単独)  $\phi$  200mm L=890. 2m

「令和元年度からの繰越分」 (単位:千円)

区分	事業費	概	要	
整備費	172, 690	工事6件,移設設計等		

[令和2年度分] (単位:千円)

区分	事業費	概要
整備費	357, 920	工事17件,実施設計,その他事務費等

[令和3年度への繰越分]		(単位:千円)
区分	事業費	概要
整備費	254, 970	工事5件、工事監理、補償金

## ◎下水道整備状況(令和3年3月31日現在)

整備区域面積 3, 725. 3ha うち令和2年度整備面積 8. 6ha 供用開始面積 3, 725. 3ha 人口普及率 88.2%



東筑波新治工業団地ポンプ場施工後 (土木建築工事)

## 【事業の成果】

東筑波新治工業団地ポンプ場、及び中貫、田村第一・第二、中村第二・第三、右籾第一の各処理分 区において整備工事を行い、生活環境の向上を図りました。

# 款 下水道費 項 下水道建設費

事業名 公共下水道(雨水)排水路整備事業

施 策 の 大 綱 2-1 市民が主役の安心・安全なまちづくり

施 策 名 5 雨水等による浸水被害に強いまちづくり

施 策 の 内 容 5 公共下水道(雨水)整備事業

 R2決算額
 447,306千円
 財源内訳
 - 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 155,318千円
 290,200千円
 1,788千円

## 【事業の概要】

市街化の進展に伴う降雨時の家屋,道路等の浸水被害(冠水)の解消を図るため,雨水幹線の整備 工事等を実施しています。

◎公共下水道認可区域内の公共下水道(雨水)施設整備事業

事業期間:昭和41年度~令和4年度

全体計画面積 6,017.2ha 認可区域面積 2,298.7ha

• 木田余1号雨水幹線整備事業

排水路施設整備工事 □3,500mm×1,800mm L=51.0m

• 神立菅谷雨水幹線整備事業

JR常磐線横断部委託工事 □3, $400 \text{mm} \times 2$ ,100 mm L = 21.0 m 排水路施設整備工事 □3, $400 \text{mm} \times 2$ ,100 mm L = 19.0 m

調整池整備工事(全体計画58,000㎡:調整池掘削工)

[会和元年度からの繰越分]

(単位・千円)

	<u> </u>	
区分	事業費	概 要
整備費	233, 949	工事4件,委託工事1件,補償金外

[令和2年度分] (単位:千円)

区分	事業費	概要
整備費	213, 357	工事5件,委託工事1件,補償金外

[令和3年度への繰越分] (単位:千円)

			\   <u>  \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \</u>
区分	事業費	概要	
整備費	164, 200	工事3件,補償金外	



木田余1号雨水幹線 排水路整備状況(JR常磐線東側)



木田余1号雨水幹線 排水路整備状況(JR常磐線東側)

## 【事業の成果】

大雨による家屋の浸水被害や道路冠水を解消するための整備工事を行い、生活環境の向上を図りました。

## 款 資本的支出

項建設改良費

事業名 配水管施設整備事業/老朽管更新事業

施 策 の 大 綱 2-5 環境を重視するまちづくり

施 策 名 5 安全でおいしい上水道の安定供給

施 策 の 内 容 2 送配水管整備の推進

 R2決算額
 656,082千円
 財源内訳
 国県支出金
 地方債
 その他
 一般財源

 280,000千円
 12,001千円
 364,081千円

## 【事業の概要】

生活環境の改善と公衆衛生向上のため、配水管の計画的な整備を行い、未給水地域の解消とともに、安心・安全な水を安定的に供給するための相互連絡管路の充実を図りました。また、耐用年数の経過した鋳鉄管等の計画的な更新を実施しました。

## 「令和元年度からの繰越分」

(単位:千円)

区分	事 業 費	概    要
委託料	22, 348	実施設計 4件 延長 2,640.0m
工事請負費	104, 042	配水管布設工事 6件 延長 2,408.9m
工事請負費	190, 313	老朽管更新工事 7件 延長 2,136.6m
工事請負費	36, 072	送水管更新工事 1件 延長 384.0m
計	352, 775	

## 「令和2年度分]

(単位:千円)

区 分	事業費	概    要
委託料	48, 229	実施設計 11件 延長 5,390.0m
工事請負費	119, 752	配水管布設工事 6件 延長 1,959.1m
工事請負費	382, 908	老朽管更新工事 13件 延長 3,037.4m
工事請負費	52, 418	全て令和3年度へ繰越。前払金のみ計上。
計	603, 307	

## [令和3年度への繰越分]

(単位:千円)

区分	事 業 費		概	要
委託料	24, 929	実施設計	3件 延長	1,720.0m
工事請負費	57, 058	配水管布設工事	4件 延長	1,534.8m
工事請負費	134, 546	老朽管更新工事	5件 延長	1, 280. 2m
工事請負費	82, 647	送水管更新工事	3件 延長	815.7m
	299, 180			



## [令和2年度末整備状況]

配水管路延長 約892km うち耐用年数40年を 約165km 超えた管路延長 給水区域内人口 137,646人 Α 給水人口 134,454人 В 給水戸数 61,016戸 普及率 B/A97.7%

## 【事業の成果】

利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の整備に寄与しました。

# 令和2年度体系別主要施策一覧表

# 令和2年度 体系別主要施策一覧表

この一覧表は、平成29年度に策定した第8次土浦市総合計画の「計画推進の基本姿勢」及び「施策の大綱」に謳われた8つの柱に基づいて、主要施策を表示したものです。

事業	頁
【「地域力」と「市役所力」が一体となった協働のまちづくり】	
シティプロモーション推進事業	37
地域公民館整備事業	41
協働のまちづくりファンド(ソフト)事業	42
第4次土浦市男女共同参画推進計画策定事業	43
市制施行80周年記念事業	47
【行財政改革の推進と市民サービスの向上】	
ふるさと土浦応援寄付事業	38
┃【市民が主役の安心・安全なまちづくり】	
防犯対策事業	44
地域防災対策整備事業	45
橋梁耐震対策/橋梁長寿命化修繕事業	71
┃  │都市下水路整備事業/小規模排水路整備事業	74
ブロック塀等安全対策事業	80
常備消防車両更新事業	85
公共下水道(雨水)排水路整備事業	106
※ 地域防災関係新型コロナウイルス感染症対策事業	46
【心豊かな教育・文化・スポーツのまちづくり】	
教育委員会バス更新事業	86
就学前教育推進事業	87
道徳教育アドバイザー配置事業	88
小学校/中学校空調機器整備事業	89
学校教育施設長寿命化計画策定事業	90
小学校適正配置推進事業/上大津地区統合小学校整備事業	91
小学校/中学校施設大規模改造事業	93
「霞ケ浦の帆引網漁の技術」総合調査事業	94
特別展・企画展事業(上高津貝塚ふるさと歴史の広場)	95
市民会館耐震化及び大規模改造事業	96
重要資料公開推進事業(博物館)	98
新治運動公園整備事業 学校給食センター再整備事業	99
学校給食センター再整備事業	100
※ GIGAスクール構想推進事業/学務課関係新型コロナウイルス感染症対策事業/学校IT推進事業	92
※公民館関係新型コロナウイルス感染症対策事業	97
【活力とにぎわいのあるまちづくり】	
水郷筑波サイクリング環境整備事業	39
土浦ブランドアッププロジェクト推進事業	66
一般地帯土地改良事業	67
中心市街地開業支援事業	69
第89回土浦全国花火競技大会開催事業	70
まちなか定住促進支援事業	83
★ 工浦港周辺広域交流拠点民間事業者誘導事業	84
※プレミアム付商品券発行事業(新型コロナウイルス対策)	68

事業	頁
【ふれあいとあたたかいまちづくり】	
医療福祉費助成事業(市単独助成拡大)	48
結婚支援事業/結婚新生活支援事業	50
公立保育所民間活力導入事業	54
┃	55
風しん抗体検査・第5期予防接種	56
賦課徴収事業(オンライン資格確認等システム導入事業)	102
地域リハビリテーション活動支援事業	103
認知症施策推進事業	104
※ 企画費関係新型コロナウイルス感染症対策事業	40
※ 少子化対策事業(新型コロナウイルス感染症対策事業)	51
※ 新型コロナウイルス感染症関係臨時特別給付金事業	52
※「地域外来・検査センター」への搬送事業	57
※ インフルエンザワクチン早期接種促進事業	58
※ 一定の高齢者等PCR・抗原定量検査費用助成事業	59
<ul><li>休日緊急診療医療機関(在宅当番医・二次協力病院)への感染予防対策物資配付事業</li></ul>	60
※新型コロナウイルス感染症予防対策環境整備事業	61
※ 不織布マスクの市民向け配布事業	62
【環境を重視するまちづくり】	
一般廃棄物有料化事業	63
汚泥再生処理センター整備事業	65
公共下水道(汚水)整備事業	105
配水管施設整備事業/老朽管更新事業	107
※ごみ処理関係新型コロナウイルス感染症対策事業	64
【快適でゆとりのあるまちづくり】	
道路新設改良事業	72
地域公共交通確保維持改善事業	75
┃  「土浦北インターチェンジ周辺地区土地利用促進事業	76
亀城モール整備事業	77
スマートインターチェンジ設置可能性検討事業	78
神立駅西口地区土地区画整理事業	81
	82
※ 地域交通関連事業者等運行継続緊急支援事業(新型コロナウイルス対策)	79

※新型コロナウイルス感染症対策事業